

計画段階評価について
国道 2 号 岡山市おかやま古新田こしんでん～倉敷市くらしき新田しんでん
意見聴取結果（第 1 回）

令和 2 年 1 1 月 1 8 日

国土交通省 中国地方整備局

1. 第1回意見聴取の概要	・ ・ ・ 2
2. アンケート調査結果	・ ・ ・ 8
3. アンケートクロス集計結果	・ ・ ・ 21
4. 否定的意見の分析（質問2）	・ ・ ・ 47
5. 否定的意見の分析（質問4）	・ ・ ・ 55

1. 第1回意見聴取の概要

1. 第1回意見聴取の概要

■調査期間

(アンケート) 令和2年1月～2月
(ヒアリング) 令和2年2月～9月

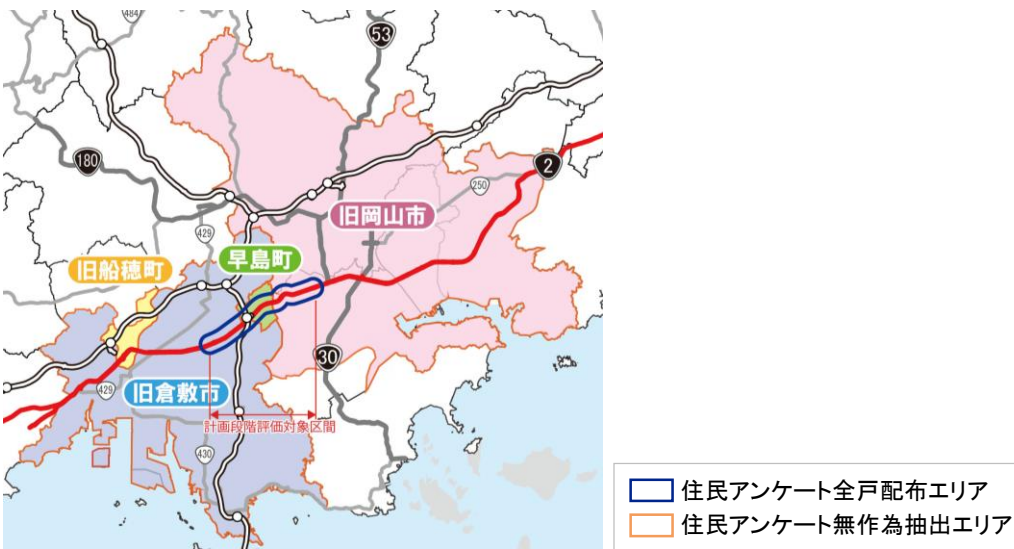
■調査概要

- ①住民は、沿線地域は全戸配布、周辺地域は無作為抽出による配布
- ②上記以外を対象区間周辺の役所や集客施設等へのアンケート用紙の設置
- ③事業所は、県内関係事業所またはトラック協会の紹介により配布
- ④HP上でのWEBアンケート

■意見聴取の方法と対象者

■アンケート郵送配布範囲

※常設調査及びWEB調査はこの範囲に限らない



対象者・実施方法		
アンケート	【地域住民】住民へ郵送配布	約49,100部
	沿線地域（沿道）：国道2号が通過する郵便番号エリアは全戸配布	約27,800部
	沿線地域（周辺）：上記以外の旧岡山市、旧倉敷市・旧船穂町、早島町から無作為抽出	約21,300部
	【事業所】沿線および岡山県内事業所へ郵送配布	約5,300部
	沿線地域：旧岡山市、旧倉敷市・旧船穂町、早島町から抽出	約5,200部
ヒアリング	県内：岡山県トラック協会	約100部
	【道路利用者等】対象区間周辺の役所・集客施設・道の駅・高速道路SA・PAに常設、WEB調査	
	【関係自治体及び団体】岡山県・関係市町・団体へ意見照会	
ヒアリング	自治体：岡山県、岡山市、倉敷市、早島町	
	各団体：トラック協会、商工会議所、警察署、消防局 等	
	沿線事業所：飲食店、娯楽施設、小売店、ガソリンスタンド、コンビニエンスストア 等	

1. 第1回意見聴取の概要

■質問内容

・意見聴取では、地域の課題や構造案を検討する際に重視すべき項目、その他配慮すべき項目等を確認するための質問をした。

質問1. 国道2号 岡山市古新田～倉敷市新田間には、以下の①～④の**交通問題**があると認識しています。①～④の項目に対して**5段階評価**で当てはまる番号をお書きください。

- ①通勤時間帯に国道2号で**交通混雑が発生**し、日常生活の**移動に支障**を感じる
- ②交通混雑が原因で、**交通事故が多発**していると感じる
- ③国道2号の**交通混雑**は効率的な**物流活動を阻害**していると感じる
- ④観光地間の移動は所用時間のばらつきが大きく、**時間が読みづらい**と感じる

質問2. 国道2号 岡山市古新田～倉敷市新田間の交通問題について、質問1の回答の主な理由や、質問1で挙げた問題以外に困っている点、改善してほしい点があれば、ご自由にお書きください。

質問3. 今回、**3つの対策案**を検討していますが、**地域にとって望ましい案**を考える際に何が重要と思いますか？
以下の重視すべき項目①～⑬から、**特に重視すべきと思われる項目について最大3つまで**選んでいただき、**番号とその理由**や内容をお書きください。

- ①**渋滞が緩和**でき、通勤等の**移動時間が短縮**すること
- ②**交通事故**が起きにくいこと
- ③**物流**時間の短縮や、移動時間を読みやすくし、**産業活動**を支援すること
- ④**観光地間の移動時間の短縮**や、移動時間が読みやすくなること
- ⑤**沿道状況(騒音・大気質)**が改善すること
- ⑥**自然環境**への影響が小さいこと
- ⑦**景観**への影響が小さいこと
- ⑧**沿線店舗等への立寄り**への影響の懸念
- ⑨**工事中の交通規制**の影響が小さいこと
- ⑩**移転などが必要な家屋等**が少ないこと
- ⑪**維持管理に要する費用**が安いこと
- ⑫**建設に要する費用**が安いこと
- ⑬その他

質問4. その他、道路を整備することによる懸念事項や配慮した方が良くと思うことなどがあれば、ご自由にお書きください。

政策目標(案)の妥当性を確認

第1回地方小委員会で設定した政策目標(案)

交通の円滑化

交通安全の確保

産業の活性化

観光振興の促進

構造検討に際し、「重視すべき内容」
「配慮すべき内容」を確認

上記以外の「配慮すべき内容」を確認

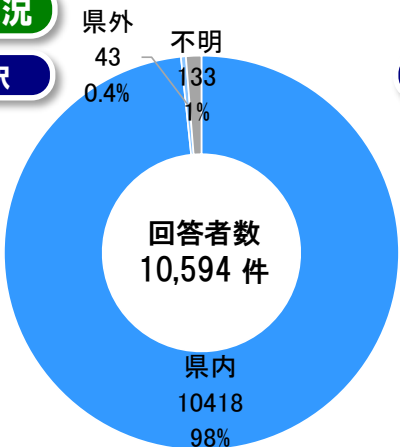
1. 第1回意見聴取の概要

■意見聴取の方法、対象者と回収率

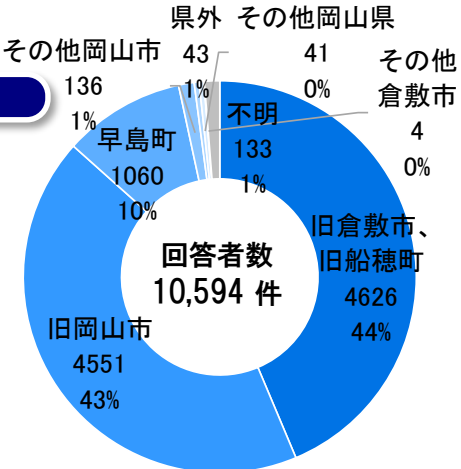
調査 種別	対象者		実施期間	対象地域・団体等	配布件数	回収件数	回収率
アンケート	地域住民	旧岡山市	令和2年1月31日(金)～2月29日(土)	旧岡山市	20,725	3,226	15.6%
		旧倉敷市、旧船穂町		旧倉敷市、旧船穂町	23,628	3,821	16.2%
		早島町		早島町	4,969	890	17.9%
		その他、不明		旧岡山市、旧倉敷市、旧船穂町、早島町以外の地域	-	189	-
		WEBアンケート	令和2年7月13日(月)～7月22日(水)	岡山国道事務所のHPIにWEBアンケートを掲載	-	430	-
		オープンハウス			-	305	-
		合計	-	-	49,322	8,861	18.0%
	事業所	事業所	令和2年1月31日(金)～2月29日(土)	旧岡山市、旧倉敷市、旧船穂町、早島町の事業所	5,264	1,300	24.7%
		WEBアンケート		岡山国道事務所のHPIにWEBアンケートを掲載	-	64	-
		合計	-	-	5,264	1,364	25.9%
	道路利用者	常設	令和2年1月31日(金)～2月29日(土)	道の駅、観光地、官公庁等にてアンケート票を配布(27箇所)	-	121	-
		WEBアンケート		岡山国道事務所のHPIにWEBアンケートを掲載	-	248	-
		合計	-	-	-	369	-
	合計		-	-	-	10,594	-
ヒアリング	関係自治体	令和2年2月～9月	沿線地域の自治体			4	団体
	警察署、消防局		警察署、消防局			2	団体
	観光		観光協会			2	団体
	商工関連		商工会議所			2	団体
	トラック協会		トラック協会			1	団体・企業
	産業		岡山県総合物流センター立地事業所等			11	団体・企業
	沿線事業所		飲食店、娯楽施設、小売店、ガソリンスタンド、コンビニエンスストア 等			46	団体・企業
	合計	-	-			68	団体・企業

アンケート回収状況

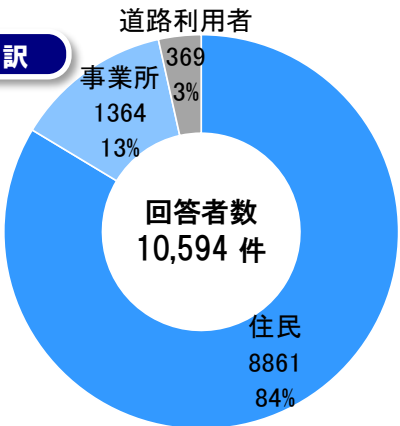
県内・県外内訳



住所別内訳



対象者別内訳



1. 第1回意見聴取の概要

- 住民及び事業所を対象とした郵送アンケートの実施と共に、常設アンケート、WEBアンケート、ヒアリングも実施。
- それに合わせて、回収率の向上のために、ポスターの掲示や、広報誌、新聞広告への掲載を行った。

■郵送アンケート



※対象地域の住民、事業所へ郵送配布

▲アンケート回答はがき

■道路利用者アンケートの常設



▲岡山市役所

■WEBアンケート実施

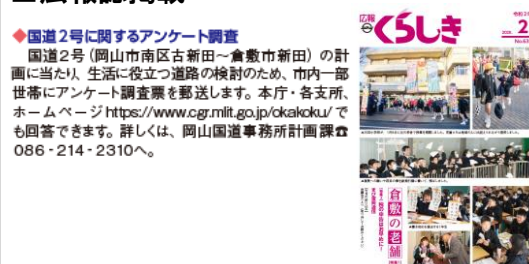


▲WEBアンケートHP

■新聞広告(山陽新聞、2月9日に掲載)



■広報誌掲載



▲広報くらしき(令和2年2月号)

■主要施設へのポスター掲示



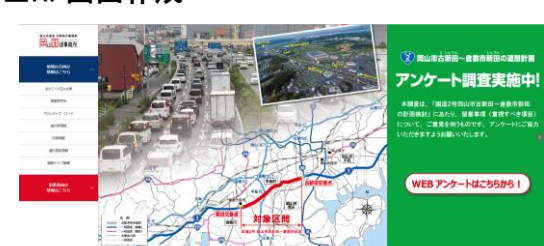
▲掲載ポスター

■ヒアリング調査



▲実施状況
(沿線事業所へのヒアリング)

■HP画面作成



▲岡山国道事務所HP



▲市民のひろば おかやま(令和2年2月号)

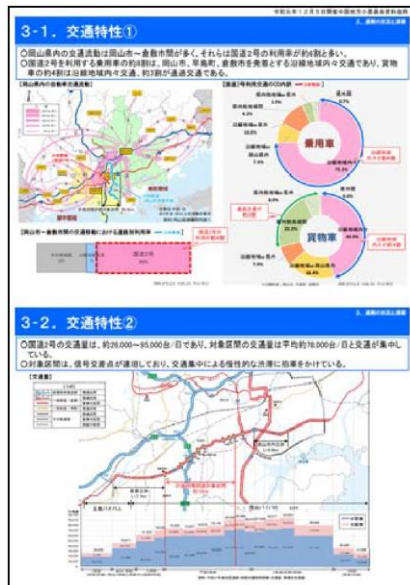
1. 第1回意見聴取の概要

○国道2号岡山市古新田～倉敷市新田の交通課題や整備検討における重視すべき項目等について、地域住民の理解を深めてもらうこと、また道路整備による懸念事項・配慮すべき事項・不安に思うこと等の意見を把握することを目的に、オープンハウスを開催した。

▼オープンハウスの開催概要

開催場所	開催期間	開催時間
ザ・ビッグ倉敷店	令和2年7月13日(月)～14日(火) ※2日間	10:00～17:00
山陽マルナカ早島店	令和2年7月15日(水)～16日(木) ※2日間	10:00～17:00
マルイ大福店	令和2年7月21日(火)～22日(水) ※2日間	10:00～17:00

▼オープンハウスの開催場所



4-3. 対策案の比較評価

	【案1】平面拡幅案	【案2】部分立体化案	【案3】連続立体化案
構造イメージ			
評価ポイント	① 交通量増加による渋滞の発生が懸念される。 ② 道路幅員の拡大により、歩道の狭小化が懸念される。 ③ 騒音・振動の増加が懸念される。 ④ 用地取得コストが高くなる。	① 交通量増加による渋滞の発生が懸念される。 ② 道路幅員の拡大により、歩道の狭小化が懸念される。 ③ 騒音・振動の増加が懸念される。 ④ 用地取得コストが高くなる。	① 交通量増加による渋滞の発生が懸念される。 ② 道路幅員の拡大により、歩道の狭小化が懸念される。 ③ 騒音・振動の増加が懸念される。 ④ 用地取得コストが高くなる。

(対策案の比較評価)

開催状況

開催場所	来場者数
ザ・ビッグ倉敷店	87名
山陽マルナカ早島店	125名
マルイ大福店	166名
合計	378名

・ザ・ビッグ倉敷店



・山陽マルナカ早島店



・マルイ大福店



(周辺地域と道路の状況、政策目標イメージ)

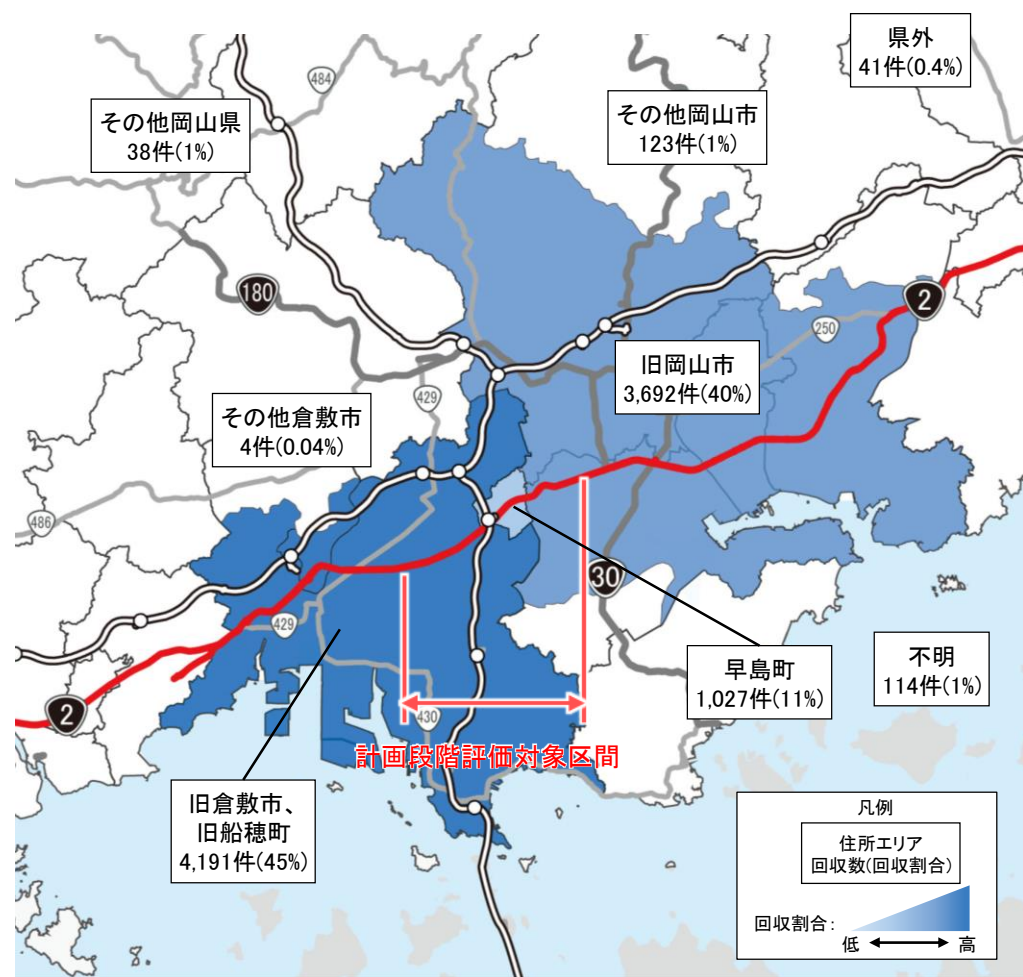
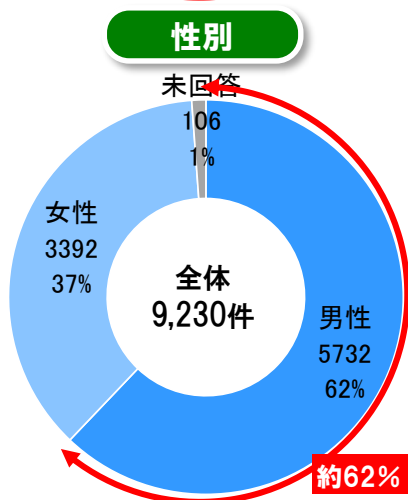
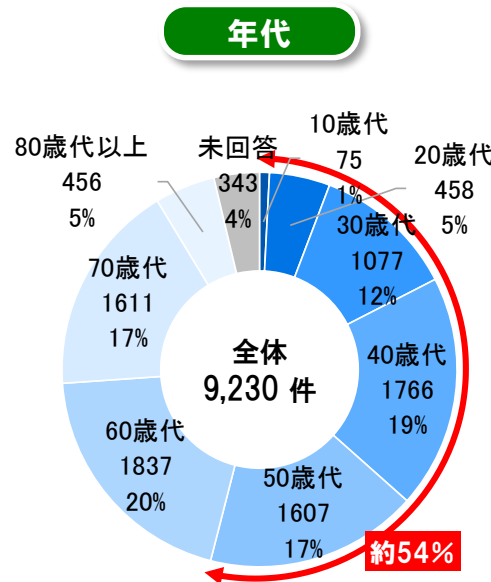
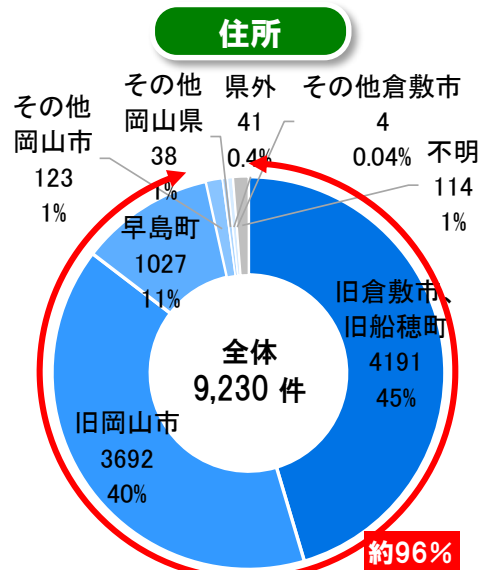
▲オープンハウスでの展示パネル(一部抜粋、掲示サイズ:A2)

2. アンケート調査結果

2. アンケート調査結果

1) 属性①(住民、道路利用者)

- 住民・道路利用者から計約9,200件の意見聴取を実施。
- 回答者の住所は、旧岡山市、旧倉敷市・旧船穂町、早島町が9割以上を占める。
- 回答者の性別は約6割が男性であり、年代としては50代までが約5割を占める。



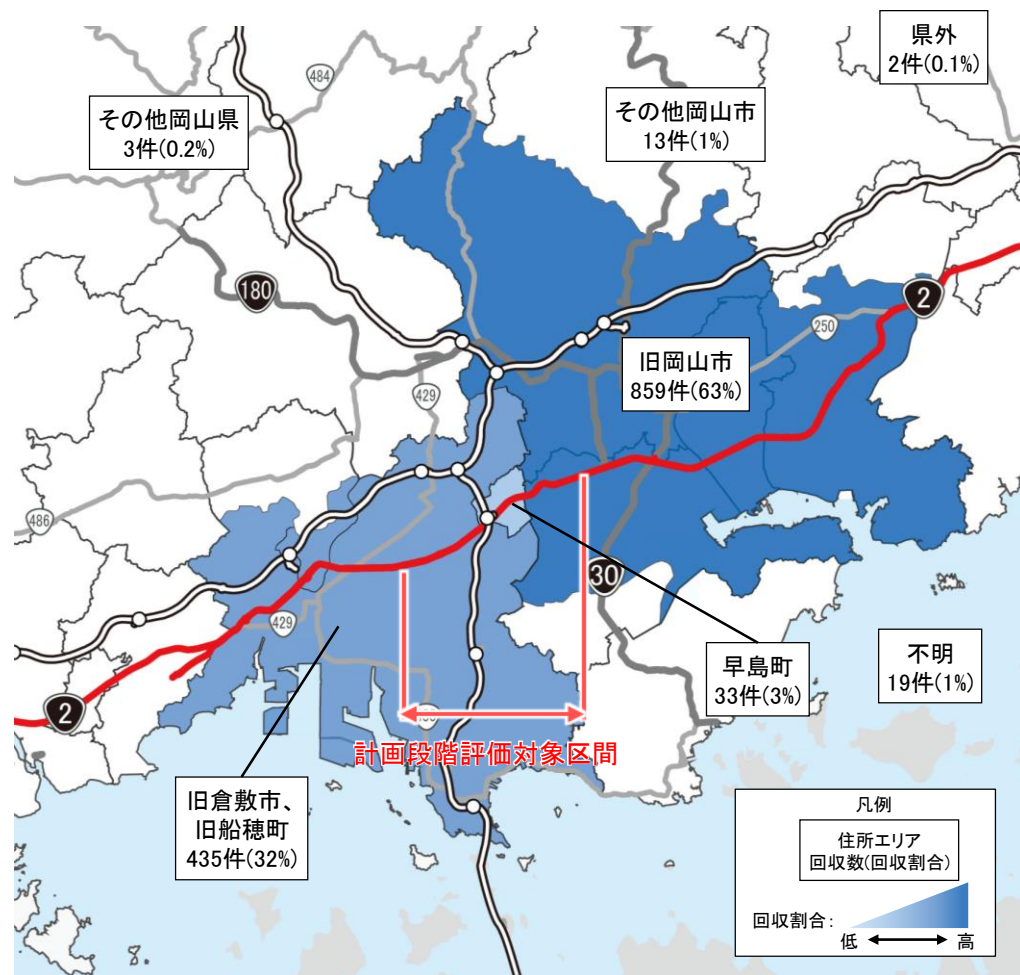
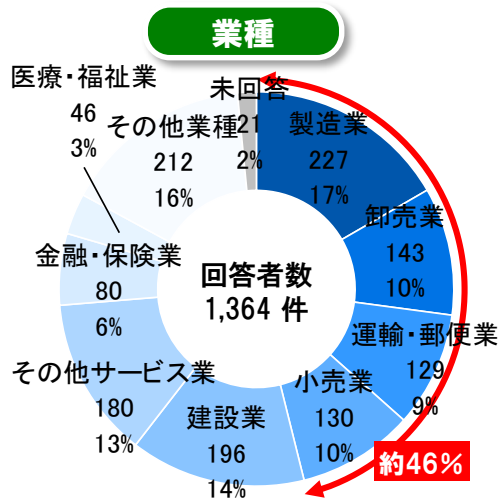
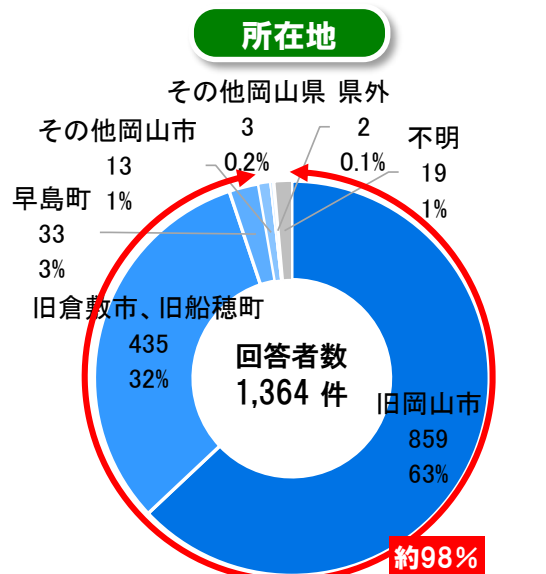
2. アンケート調査結果

1) 属性②(事業所)

○事業所から約1,400件の意見聴取を実施。

○回答した事業所の所在地は、旧岡山市、旧倉敷市・旧船穂町、早島町が9割以上を占める。

○業種については、製造業、卸売業、運輸・郵便業、小売業からの回答が約5割である。



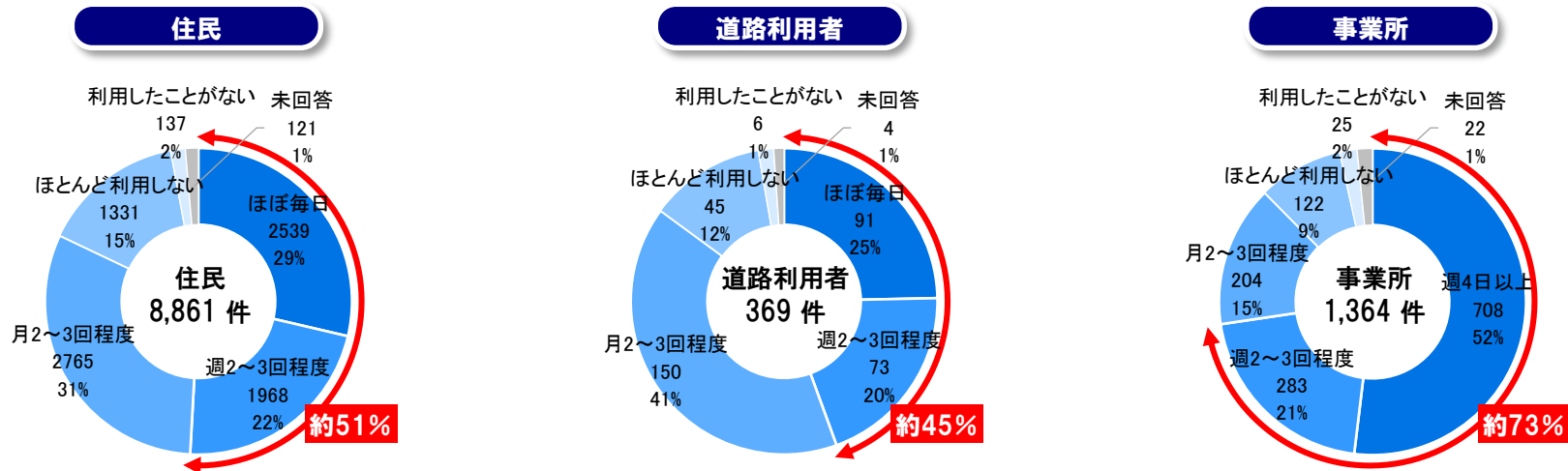
n=1,364

2. アンケート調査結果

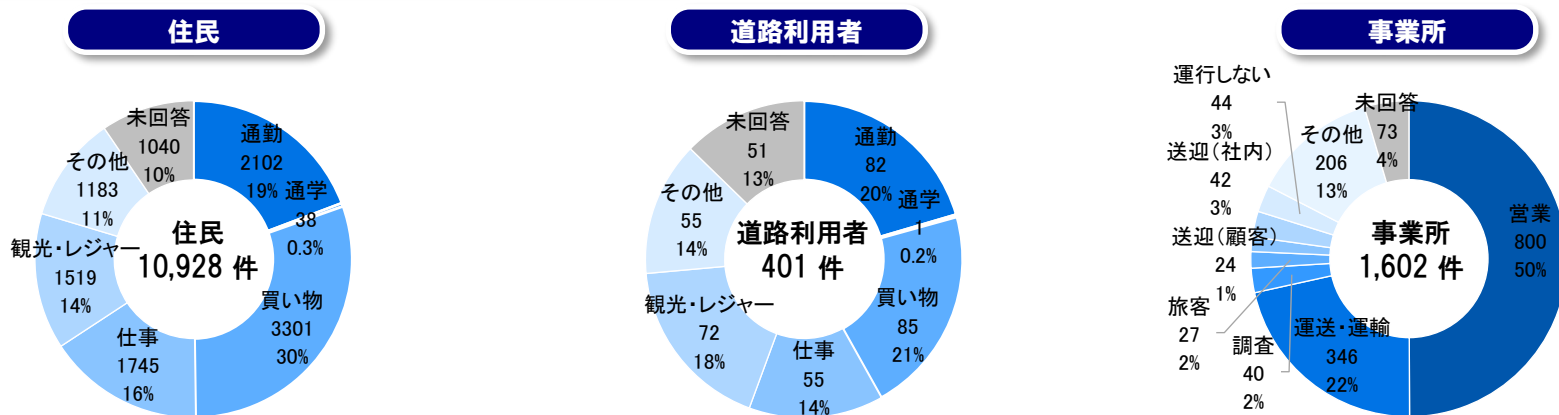
2) 利用頻度・目的

- 利用頻度は、利用あり(週2～3回以上利用)の回答が住民約5割、道路利用者約5割、事業所約7割である。
○通勤、買い物、仕事、観光・レジャー、営業、運送・運輸など、多目的に利用されている。

現在の国道2号(岡山市古新田～倉敷市新田)の利用頻度



現在の国道2号(岡山市古新田～倉敷市新田)の利用目的



※1人が複数回答している場合があるため、回答者数とは一致しない。

2. アンケート調査結果

3) 交通問題

○利用頻度が高くなるほど、問題に対する意識は高い。

○住所別では、渋滞・事故に関しては国道2号沿線の問題意識が高く、産業・観光に関してはその他地域が高い。

○調査対象別では、道路利用者・事業所の問題意識がより高い。

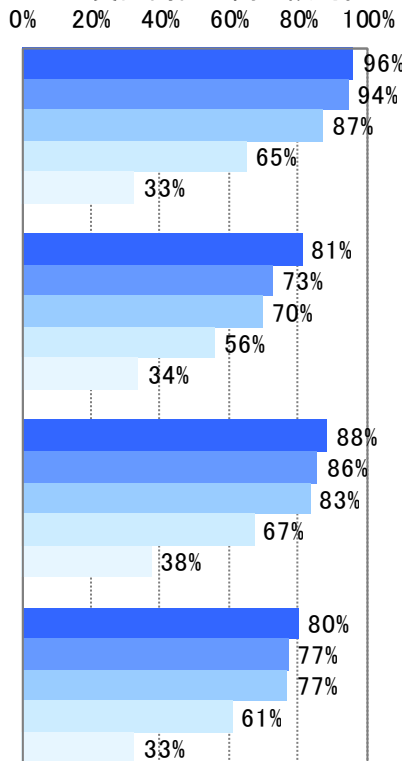
質問1 国道2号 岡山市古新田～倉敷市新田間には、以下の①～④の交通問題があると認識しています。①～④の項目に対して5段階評価で当てはまる番号をお書きください。回答する際、別紙①「周辺地域と道路の現状」および別紙②「政策目標案(イメージ図)」をご参照ください。

①通勤時間帯に国道2号で交通混雑が発生し、日常生活の移動に支障を感じる
②交通混雑が原因で、交通事故が多発していると感じる
③国道2号の交通混雑は効率的な物流活動を阻害していると感じる
④観光地間の移動は所要時間のばらつきが大きく、時間が読みにくいと感じる

利用頻度別の交通問題

■利用頻度別の賛同割合

・利用頻度が高くなるほど賛同割合は高い傾向。

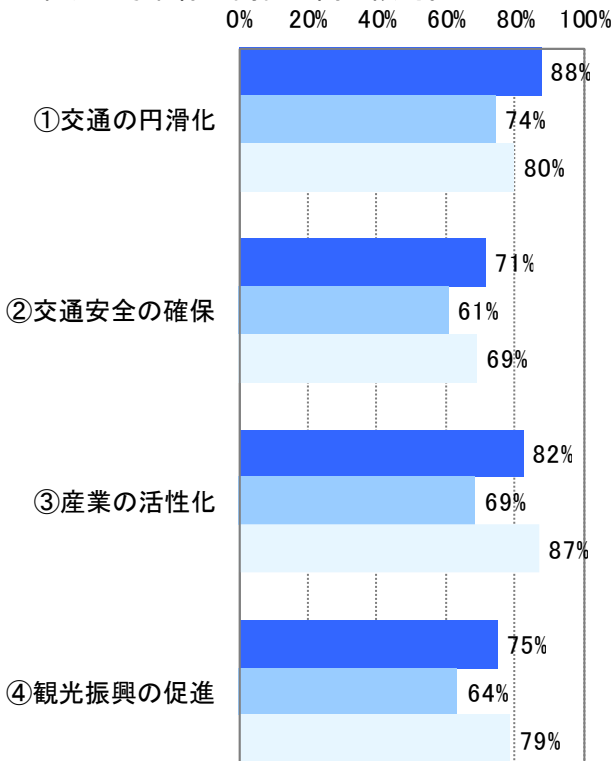


※賛同割合は「強く思う」、「少し思う」との合計

住所別の交通問題

■住所別の賛同割合

・国道2号沿線の割合が高い傾向。

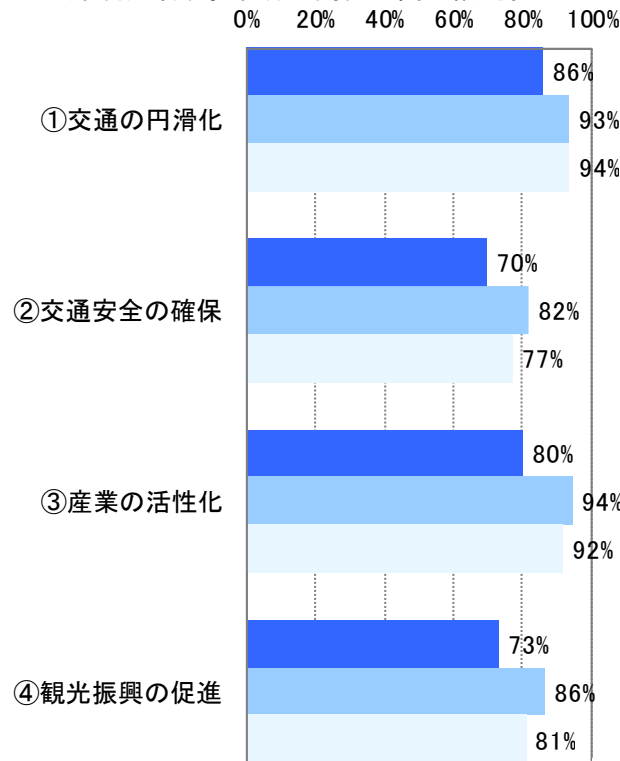


※賛同割合は「強く思う」、「少し思う」との合計

調査対象別の交通問題

■属性別の賛同割合

・道路利用者、事業所の割合が高い傾向。



※賛同割合は「強く思う」、「少し思う」との合計

2. アンケート調査結果

4) 交通問題(その他、アンケートによる自由意見)

○交通問題に関する自由意見については、渋滞に関する意見のほか、道路整備やマナーに関する意見が多い。

質問2：国道2号 岡山市古新田～倉敷市新田間の交通問題について、質問1の回答の主な理由や、質問1で挙げた問題以外に困っている点、改善してほしい点があれば、ご自由にお書きください。【5,814件】

分類		意見
渋滞に関する意見【3690件】		<u>いつも混雑していると感じる</u> 。通行の時は時間にかなり余裕を持たせないといけない。(住民／旧倉敷市／20代男性)
事故に関する意見【1057件】		<u>渋滞の後続に停止しかけたときに追突されて事故に遭ったことがある</u> ので、渋滞による被害はとても多いと感じる。(住民／旧岡山市／50代男性)
物流に関する意見【159件】		お客様の <u>納品指定時間に間に合わない</u> 。 <u>時間外労働が増える</u> 。(事業所／旧岡山市／製造業)
観光に関する意見【54件】		県外の <u>観光バス会社の方が岡山の国道2号は混雑が激しいので時間が読めない</u> と嘆いていた。改善を希望する。(住民／早島町／60代男性)
その他	道路整備に関する意見【2049件】	早島IC出口のバイパス合流点は、バイパス側を2車線にして <u>早島IC出口の専用車線を設けて合流をスムーズに</u> してほしい。(事業所／旧岡山市／その他業種)
		<u>バイパスなのに信号が多すぎる</u> と思う。なるべく <u>信号無しで西バイパスまで通行できるように改善</u> してほしい。(住民／早島町／30代女性)
	マナーに関する意見【244件】	<u>渋滞のせいでイライラしているのか交通マナーも悪くなっている</u> と思う。(住民／旧岡山市／40代男性)
	対象区間外の課題に関する意見【217件】	<u>立体部より側道に降りた交差点の混雑</u> も含めて考えてほしい。(住民／旧倉敷市／50代男性)
	早期整備に関する意見【164件】	<u>一刻も早くスムーズに走行できるようにしてほしい</u> 。渋滞で時間(睡眠時間)を無駄にしており、一生のうち、どれだけロスがあるか考えると怖い。(道路利用者／旧岡山市／40代男性)
	沿道環境に関する意見【103件】	車が止まっている時間がほとんどなので、 <u>家の中に排気ガスや騒音で眠れない、咳が出る、のどが痛い</u> 。何とかスムーズに車の流れを良くしてほしい。(住民／旧岡山市／50代女性)
	維持管理に関する意見【94件】	この区間内の <u>舗装の劣化状況の改善</u> を要望する。特にわだちが気になる。(住民／旧岡山市／30代男性)
	高速道路に関する意見【55件】	トラックの多さ、山陽自動車道など <u>高速道路の使用(活用)環境が悪く、国道2号に集中</u> していると感じる。(事業所／旧岡山市／卸売業)
	公共交通に関する意見【38件】	住宅からの <u>公共交通機関が便利でないため自動車での移動となり、混雑し時間がかかる</u> ため、なかなか岡山市内へ出かける気がしない。(住民／旧倉敷市／50代女性)
	救急医療に関する意見【21件】	緊急搬送時の被害が大きい。旧2号線や県道よりも複数車線があり他の道路よりも活用しやすいはずなのに渋滞しており、 <u>救急車や消防車などの車両が走るのに余計に時間がかかる</u> 。(住民／旧倉敷市／40代男性)
その他	災害に関する意見【19件】	朝や夕方に渋滞が起きるのももちろんだが、雨が降るだけでも渋滞する。今後、岡山で地震などの災害が発生した際、 <u>避難や支援物資に大きな支障が出る</u> と思う。(道路利用者／旧岡山市／40代男性)
	その他【169件】	<u>バイパス沿いの店には、出入りが不便</u> なので寄れない。(事業所／旧岡山市／卸売業)
否定的意見・必要性の低さに関する意見【30件】		日本社会の高齢化、人口減少等々を考慮すると、 <u>現状維持で十分と思われる</u> 。(住民／旧倉敷市／60代男性)
利用しない、分からないに関する意見【186件】		混んでいる時間帯の朝や夕方を避けて運転しているから <u>よくわからない</u> 。(住民／旧岡山市／60代女性)

※回答者が複数の内容の意見を述べることもあるため、意見数の総数は回答者数と一致しない

2. アンケート調査結果

5) 道路整備で特に重視すべき項目（アンケート結果）

○全ての属性において、「① 渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること」、次いで「②交通事故が起きにくいこと」を重視する回答が多い。

○道路利用者、事業所、利用頻度が週4回以上の利用者からは、8割以上が「①渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること」を重視すべき項目として回答。

質問3：今回、**3つの対策案**を検討していますが、**地域にとって望ましい案**を考える際に何が重要と思いますか？
以下の重視すべき項目①～⑬から、**特に重視すべきと思われる項目について最大3つまで**選んでいただき、**番号とその理由**や内容をお書きください。

特に重視すべきと思われる項目	全体 (回答者数:10594人)	住民 (回答者数:8861人)	道路利用者 (回答者数:369人)	事業所 (回答者数:1364人)	国道2号沿線 (回答者数:10237人)	国道2号周辺 (回答者数:10377人)	利用頻度:週4回以上 (回答者数:3338人)
① 渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること	78%	77%	90%	84%	78%	78%	85%
② 交通事故が起きにくいこと	52%	51%	58%	53%	52%	52%	54%
③ 物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること	31%	28%	42%	50%	31%	31%	36%
④ 観光地間の移動時間の短縮や、移動時間を読みやすくなること	16%	16%	26%	15%	16%	16%	13%
⑤ 沿道状況（騒音・大気質）が改善すること	11%	12%	5%	5%	11%	11%	10%
⑥ 自然環境への影響が小さいこと	8%	9%	5%	6%	8%	8%	6%
⑦ 景観への影響が小さいこと	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%
⑧ 沿線店舗等への立寄りへの影響が少ないこと	9%	9%	7%	7%	9%	9%	10%
⑨ 工事中の交通規制の影響が小さいこと	22%	22%	16%	23%	22%	22%	25%
⑩ 移転などが必要な家屋等が少ないこと	5%	6%	5%	3%	5%	5%	5%
⑪ 維持管理に要する費用が安いこと	12%	12%	10%	9%	12%	12%	9%
⑫ 建設に要する費用が安いこと	13%	13%	14%	9%	13%	13%	10%
⑬ その他	1%	1%	2%	1%	1%	1%	2%

2. アンケート調査結果

5) 道路整備で特に重視すべき項目(その他、アンケートによる自由意見)

■①～③に関する自由意見

分類	理由や内容	
① 渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること【3,026件】	<u>ほぼ毎日通勤で利用していて、渋滞にうんざりしている。</u>	(住民／旧倉敷市／40代男性)
	<u>日によって移動時間のバラツキが大きく、必要以上に早く出発しなければならない。</u>	(道路利用者／早島町／20代男性)
	<u>渋滞の主な原因は、当該区間の平面交差点にあると思われるので、その解消が必要。</u>	(住民／旧岡山市／70代男性)
	<u>事故渋滞がたびたび。そのたびに有休申請、子どもの為の有休はなくなる。生活がまわらない。</u>	(住民／旧倉敷市／40代女性)
	<u>渋滞により迂回してくるトラックのせいで県道を通学路としている小・中学生が危険な目にあっている。</u>	(住民／旧岡山市／30代女性)
② 交通事故が起きにくいこと【1,903件】	<u>スピードが出やすい形状で、渋滞しやすいので追突事故が多い。</u>	(住民／旧倉敷市／40代男性)
	交通事故は交差点で一番多いと思うので <u>交差点を少なくすれば事故も少なくなる</u> と思う。	(住民／旧倉敷市／70代女性)
	<u>早島中交差点は、早島インターの出口と重なり事故が多い。</u>	(住民／早島町／80代男性)
	人命に係ることなので、特に重要だと思う。 <u>立体高架にすれば歩行者や自転車の流入がなく、交通事故対策に良い</u> と感じる。	(住民／旧岡山市／30代男性)
	事故があるとすぐに大渋滞になり、 <u>10km以上渋滞などになると会社に着く時間が読めない。</u>	(事業所／旧岡山市／卸売業)
③ 物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること【978件】	<u>商業圏が広がる事と損失時間が減り企業活動が活発になる。</u>	(道路利用者／旧岡山市／50代男性)
	業務で運転している人にとっては、 <u>時間の目算が立たないことで支障が出ている</u> ため。	(住民／早島町／40代男性)
	<u>停車回数、時間の削減によって活動効率の改善、燃費の削減にもなり、産業活動の支援につながる。</u>	(事業所／旧倉敷市／卸売業)
	<u>大阪方面から広島方面の運送と、岡山市・倉敷市間の移動の車両が混在している</u> ことで、渋滞が多くなっている。	(事業所／旧岡山市／卸売業)
	<u>早島ICから国道2号へ出る際大変困る。</u> 国道2号が混雑している為、市道等の狭い道に回る車が多く事故も多い。	(住民／旧岡山市／70代男性)

2. アンケート調査結果

5) 道路整備で特に重視すべき項目(その他、アンケートによる自由意見)

■④～⑧に関する自由意見

分類	理由や内容	
④ 観光地間の移動時間の短縮や、移動時間が読みやすくなること 【524件】	<u>渋滞による時間の損失が大きい</u> と思う。	(道路利用者／県外／30代男性)
	観光業に携わる者として、 <u>観光地への案内が2号バイパス経由では、非常に案内しづらい</u> 。	(事業所／旧岡山市／その他業種)
	観光地間の <u>移動時間が短縮すると観光地での滞在時間が増えて良い</u> と思う。	(住民／旧岡山市／30代男性)
	海外観光客の増加を受け、 <u>県内観光地の周遊性を高めることは、非常に重要</u> だと考えている。	(道路利用者／不明／20代男性)
	岡山城、後樂園～倉敷美観地区を <u>スムーズに観光できれば、更に周辺の小さな観光地にも寄ることが可能</u> になる。	(住民／旧倉敷市／50代男性)
⑤ 沿道状況(騒音・大気質)が改善すること 【406件】	信号による停止・発進により、 <u>排気ガスの排出や騒音の発生が増大していると思われるので、それらが軽減されるものが適している</u> 。	(住民／旧倉敷市／40代男性)
	<u>大気汚染で洗濯物が干せないくらい。ベランダも真っ黒になるので改善して欲しい</u> 。	(住民／旧岡山市／30代女性)
	喘息があるため、信号待ちからの進行や坂道を上る車両の <u>排気ガスが気になる</u> 。	(住民／旧岡山市／40代男性)
⑥ 自然環境への影響が小さいこと 【261件】	利便性の討議をしていると思うが、 <u>地球規模で自然の問題(温暖化)を強く感じている</u> 。未来の子供たちの為に。	(住民／旧倉敷市／40代女性)
	<u>「環境アセスメント」をしっかりとって</u> 、あとの世代にも安心して利用できる国道2号であってほしい。	(住民／旧岡山市／50代男性)
	野生動物の保護と温暖化対策にも <u>自然環境保護は大事</u> 。	(住民／旧岡山市／60代女性)
⑦ 景観への影響が小さいこと 【39件】	岡山南部の <u>田園風景や周囲の環境と調和したものにすべき</u> 。	(道路利用者／旧倉敷市／30代男性)
	<u>立体案は渋滞緩和への大きな効果が望まれる反面、景観を損ねるおそれあり</u> 。	(住民／旧倉敷市／40代男性)
	郊外の道路で <u>高架が増えると明らかに景観が悪くなる</u> 。	(事業所／旧倉敷市／製造業)
⑧ 沿線店舗等への立寄りへの影響が少ないこと 【300件】	<u>青江の立体のところで店の売り上げが落ちたと聞いたことがあり、ここもそうならないよう配慮する必要</u> がある。	(住民／旧岡山市／60代女性)
	拡張は追突事故等の安全面で賛成できない。立体案は賛成だが <u>下の道路を店等に入りやすいよう2車線に</u> してほしい。	(住民／旧岡山市／40代男性)
	沿線に店舗があるため、 <u>お客様に来ていただきやすいことが大事</u> 。	(事業所／早島町／その他サービス業)

2. アンケート調査結果

5) 道路整備で特に重視すべき項目(その他、アンケートによる自由意見)

■⑨～⑬に関する自由意見

分類	理由や内容	
⑨ 工事中の交通規制の影響が小さいこと 【755件】	工事中の為渋滞することは仕方ない事だと思うが、 <u>大きく影響すると今よりも困る</u> 事になる為。	(住民／早島町／20代女性)
	<u>規制期間が長くても区間が短いのがよい。</u>	(住民／旧岡山市／不明)
	交通規制の影響で国道2号以外の <u>周辺道路が混雑したりすると周辺地域の生活にも影響を及ぼす</u> ため。	(住民／旧倉敷市／40代女性)
	通勤後の用事ができず、予定も立てられないので、 <u>影響は最小限にしてもらわないと生活が立ちいかない。</u>	(事業所／旧岡山市／運輸・郵便業)
⑩ 移転などが必要な家屋等が少ないこと 【234件】	移転家屋等が多いと、 <u>工期が長くなったり、整備費が高額となる</u> ため。	(事業所／旧岡山市／その他業種)
	移転が多いと <u>費用が増え、拒否する人がいると進行も遅れて</u> 複雑な道路になりそう。	(住民／旧倉敷市／40代女性)
	便利になることはいいと思うが、 <u>移転する人のことを考えると少ない方がよい。</u>	(住民／旧岡山市／20代女性)
⑪ 維持管理に要する費用が安いこと 【430件】	特に交通量が多い所なので修繕なども多いと思うから <u>維持するための費用は少ないほうがよい。</u>	(住民／旧岡山市／50代女性)
	<u>将来的な費用が抑えられるような計画とすることが望ましい。</u>	(住民／旧倉敷市／20代男性)
	将来、国内の人口が減少し「少子高齢化社会」に伴って、車両の保有台数も減少することになり、 <u>維持管理の掛からない計画がよい。</u>	(事業所／旧岡山市／建設業)
⑫ 建設に要する費用が安いこと 【492件】	<u>比較的安い費用でこの問題を解決できれば他の問題にも費用を費やすことができる。</u>	(住民／旧岡山市／10代女性)
	経済性・安全性の向上を図りつつ、 <u>ローコストでハイパフォーマンスとなるような対策を講じてほしい。</u>	(事業所／旧倉敷市／その他業種)
	費用は安いに越したことはないが、しっかり <u>費用対効果のシュミレーションを行って判断してほしい。</u>	(住民／旧岡山市／40代男性)
⑬ その他 【135件】	<u>高速道路がダメになったときの代替能力を発揮できるようにしてほしい。</u>	(住民／旧倉敷市／40代男性)
	大動脈と言っているルートであるので <u>災害に強い、災害時に活用できる</u> ものであると周辺住民としては安心。	(住民／旧倉敷市／30代男性)
	<u>工期を短くして早く完成</u> させてほしい。	(住民／旧倉敷市／40代男性)
	<u>逆走など勘違いしない構造工夫が必要。</u>	(住民／旧岡山市／60代女性)
	救急車などの <u>緊急車両のスムーズな通行。</u>	(住民／早島町／40代男性)
	いろいろな魅力を創造するためには岡山倉敷間だけではなく玉野や総社も含めた <u>岡山県南広域都市圏内の交通の円滑化が必要。</u>	(道路利用者／旧岡山市／40代男性)

2. アンケート調査結果

6) 懸念事項・配慮事項(アンケートによる自由意見)

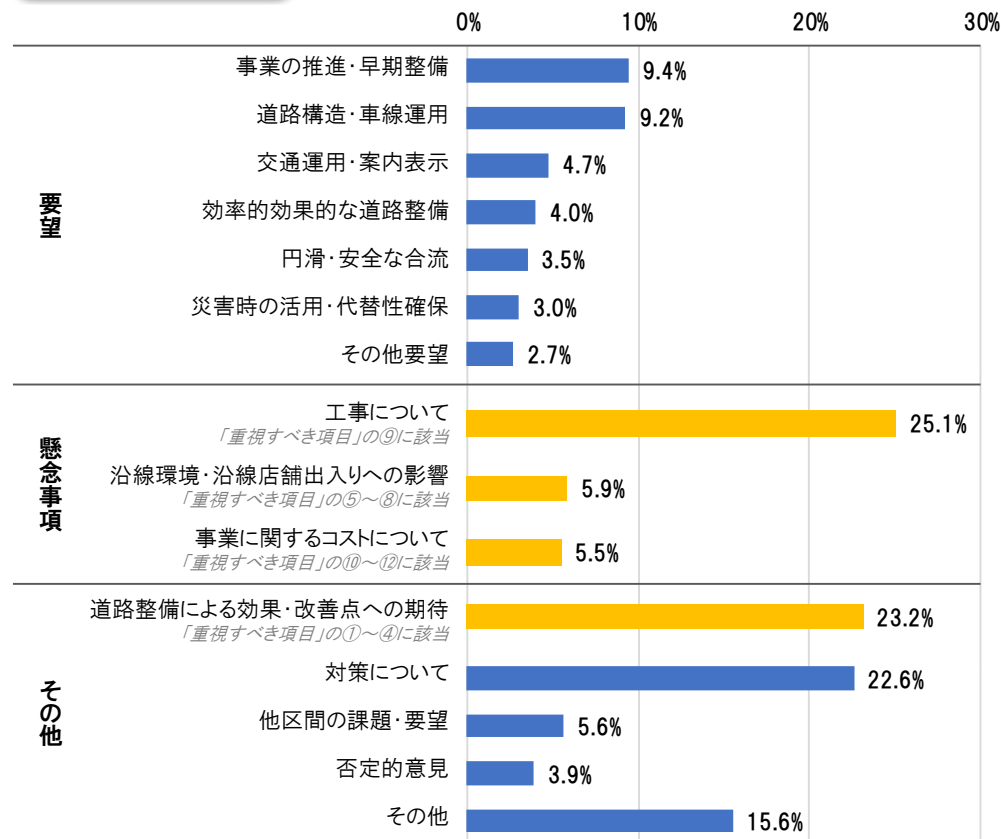
○アンケートで「重視すべき項目」に設定した、「工事について」、「道路整備による効果・改善点への期待」に関する意見が多い。上記以外では、「対策について」の意見が多く寄せられている。

○その他の意見としては、「側道部における円滑な交通」、「早島ICからの円滑な合流」、「事故発生時・災害時にアクセスしやすい代替路の確保」など、様々な観点での意見が得られた。

質問4：その他、道路を整備することによる懸念事項や配慮した方が良いと思うことなどがありましたら、ご自由にお書きください。【5,006件】

自由意見分類

■：質問3「道路整備で特に重視すべき項目」と同様の意見
■：その他意見



主なその他意見(要望)

- 事業の推進・早期整備
 - 計画の早期実現
- 道路構造・車線運用
 - 側道部における円滑な交通
- 交通運用・案内表示
 - 分かりやすい道路標識や案内表示
- 効率的効果的な道路整備
 - 投資効果の高い道路整備
- 円滑・安全な合流
 - 早島ICからの円滑な合流
- 災害時の活用・代替性確保
 - 事故発生時・災害時にアクセスしやすい代替路の確保
- その他要望
 - 周辺住民の理解促進

主なその他意見(その他)

- 対策について
 - 交差点の立体化
- 他区間の課題・要望
 - 県道、市道も含めた総合的な計画の推進

※質問4の回答者数5,006人に対する割合 ※複数回答があるため、全項目の合計は100%にならない

2. アンケート調査結果

6) 懸念事項・配慮事項(アンケートによる自由意見)

■自由意見（要望）

分類	主な意見	
事業の推進・早期整備 【472件】	国道2号を使いやすくしてほしい。改良工事を楽しみにしている。	(住民／その他岡山市／10代女性)
	とにかく1日でも早く実現する事で、地域の生活が守られると思っている。	(住民／旧岡山市／40代男性)
道路構造・車線運用 【463件】	幹線道路においては、各自の運転能力に応じた運転ができるよう、多車線化及び車線変更を極力少なくする工夫を図るべき。	(事業所／旧岡山市／建設業)
	沿線需要があると分かって、側道は1車線はおかしいのではないかな？	(道路利用者／その他岡山県／30代男性)
交通運用・案内表示 【237件】	高齢ドライバーや年配の方々、車の運転にあまり自信がなくても自ら運転せざるを得ない時もあるため、全ての人々に分かり易い表示、標識であって欲しい。(外国からの観光者の方々も来られる)	(住民／旧倉敷市／60代女性)
	信号の段取りが悪い。児島線から国道2号への進入に時間がかかる。	(住民／旧岡山市／50代女性)
効率的効果的な道路整備 【200件】	目先の課題解決も重要だが10年後、20年後における国道2号の位置付けを構想した上で合理的な対策を検討願う。	(住民／旧倉敷市／30代男性)
	道路整備には多くの時間、費用がかかる。無駄な費用を抑え、最大限の効果が得られるよう知恵を絞っていただきたい。	(道路利用者／旧岡山市／50代男性)
円滑・安全な合流 【176件】	朝夕の早島インター出口付近がとても混雑し、本線に入りにくい。	(住民／旧倉敷市／60代女性)
	合流時に事故、混雑が増えないようにしてほしい。バイクと車の追突事故は死亡事故になる可能性がある。	(住民／旧岡山市／20代男性)
災害時の活用・代替性確保 【151件】	高架への出入口が少ない場合、事故が起きれば救急車が中に入るのが困難になる。また、ひとたび事故が起これば後続の車は逃げようがない。	(住民／旧倉敷市／50代男性)
	緊急車両の通行や物資輸送など、災害時に対応出来るようにして欲しい。	(住民／旧岡山市／30代男性)
その他要望 【135件】	市民にとってありがたいことなので、市民が理解して希望がもてる工事をやってもらいたい。	(住民／旧倉敷市／30代男性)
	工事の計画や実施日についてメディア等を使い、広く利用者に伝わるように周知徹底をしてもらいたい。	(事業所／旧倉敷市／その他業種)

■自由意見（懸念事項）

分類	主な意見	
工事について 【1,256件】	工事中の交通規制は最小限にお願いしたい。部分的にするなど長期間の交通規制は避けていただきたい。	(道路利用者／旧倉敷市／20代男性)
	工事中に事故・渋滞が起きないように対策を可能な限り行って欲しい。事業の説明会等も開催して欲しい。児童達の安全は、絶対確保すること。	(事業所／旧岡山市／その他業種)
沿線環境・沿線店舗出入りへの影響 【293件】	周辺の店舗に寄ろうと思っても、あまり高架にしすぎると、通り過ぎてしまう。後戻りもしづらい。	(住民／旧倉敷市／40代女性)
	道路沿いの景観や自然環境が悪くならないようにしてほしい。	(住民／早島町／50代女性)
事業に関するコストについて 【274件】	工事中、できるだけ経費削減に努めてほしいし、用地買収面積及び移転家屋数を少なくすることにも力を入れてほしい。	(住民／旧倉敷市／40代男性)
	建設費用があまりにも高いものは見直しをし、コストを出来る限り抑えたもので、よりよい日常生活を送ることが良いと思う。	(事業所／旧岡山市／製造業)

2. アンケート調査結果

6) 懸念事項・配慮事項(アンケートによる自由意見)

■自由意見(その他)

分類		主な意見
道路整備による効果・改善点への期待 【1,159件】		朝晩の渋滞を経験すると、沿道に行きたいお店があっても代替品で済むのならないべく巻き込まれないように行かなくなる。 <u>渋滞が緩和されると周辺のお店にとってもいい</u> のではないかと。
		自然渋滞、事故渋滞等は精神的、肉体的なダメージが大きい。道路の整備により、 <u>運転者の精神的ストレス解消につながり、交通事故減少につながる</u> と思うのでぜひ完成に向け取り組んでほしい。
		<u>道路を早く整備する事により経済活動も活発になり、経済全体の向上につながる。</u>
		<u>県外の人たちや観光客も安心して運転</u> できる。
対策について 【1,132件】	案1に対する意見 【149件】	<u>複雑な構造にならない変更が良い</u> と思う。出来れば平面拡幅案が良いのではないかと。
	案2に対する意見 【309件】	<u>沿線地域の利便さと、交通の円滑化の両方を考えると部分立体案</u> がいい。しかも <u>建設費用、維持管理費の点からも案2</u> が
	案3に対する意見 【350件】	<u>3案の中では連続した立体高架が良い</u> と感じるが、 <u>下に降りる道も店舗等への影響を考慮して効率良く配置する計画が必要</u> だと思う。
	立体化に対する意見 【264件】	<u>立体交差にして信号を減らす</u> だけですごく混雑が減ると思う。
	都市高速・BP等の新設 【63件】	国道2号に集中しすぎているため、 <u>第2の主軸となるような道路整備(岡山市と連携した都市高速道)を望む。</u>
	その他提案 【118件】	<u>小規模交差点は、立体化せずに廃止(交差通行不可)とする</u> ことで、事業費用の低減を図ってほしい。
	その他の取り組み 【75件】	道路整備だけでなく、 <u>公共交通の利用を促進</u> したり、 <u>自転車の利用を促進</u> したりして、できるだけ <u>自家用車の利用を控えさせるような政策を立案</u> すべし。また、 <u>始業時間を今より遅くする企業には補助金を出す</u> などして、渋滞させない工夫も必要。
他区間の課題・要望 【282件】	その他懸念 【38件】	今回の工事で今まで以上に <u>早島の北と南の2極化にならないか</u> 懸念。
		<u>大樋橋西の交差点による岡山市街地(国道2号)の混雑、渋滞</u> が深刻である。
否定的意見 【195件】		<u>国道2号から分かれる道路においても渋滞</u> が起こり、 <u>それがまた国道2号の渋滞になる。国道だけでなく県道、市道も含めて総合的に計画</u> してほしい。
		朝の渋滞が緩和されれば、ありがたいが、 <u>8分少々緩和されるような整備にムダな費用をかけないでほしい。</u>
その他 【779件】		計画からおよそ10年後に完成するだろうが、 <u>その頃の人口減、カーシェア、自動運転等のテクノロジーをよく考えて。</u>
		道路交通マナーが悪いための交通事故も多く、マナーの悪さが岡山県のマイナスイメージにもつながるため、 <u>交通マナーの改善にも取り組んで行く必要がある</u> と思う。
		<u>地域住民と通過需要が両立できるよう、改善箇所の交差点の役割を加味しつつ、事業を展開</u> すべき。

3. アンケートクロス集計結果

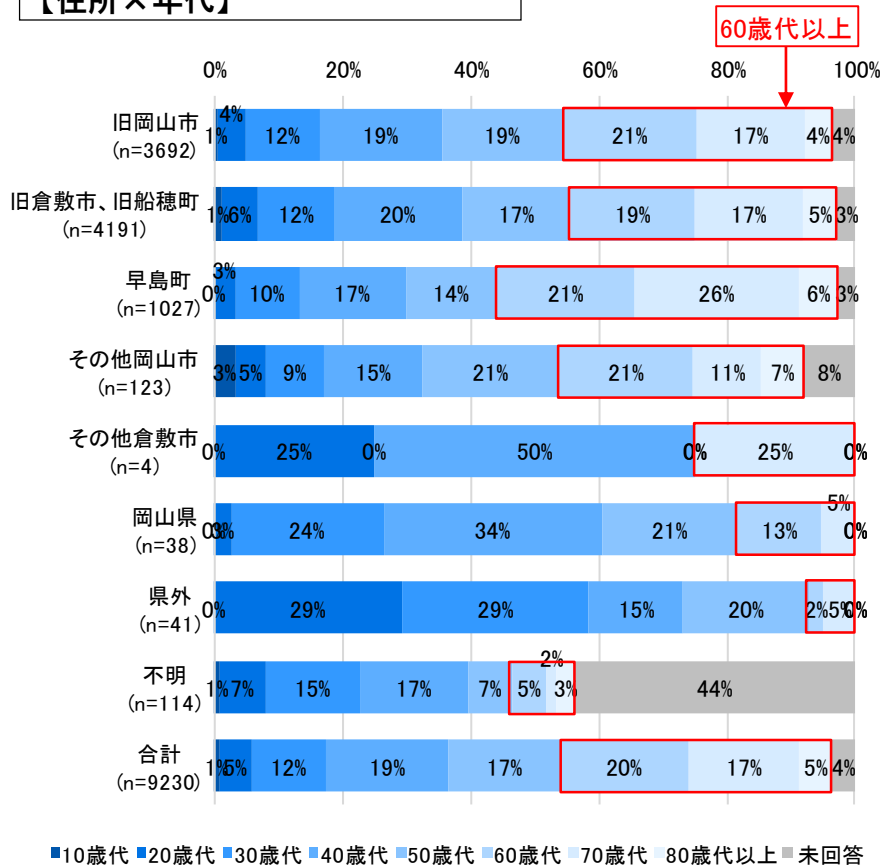
3. アンケートクロス集計結果

1) 属性分析①(住民、道路利用者)

○住所別年代は、沿線地域である旧岡山市、旧倉敷市・旧船穂町は全体と同様の年齢構成であるが、早島町は高齢者の回答割合が高い。岡山県、県外は60歳代未満の回答割合が高い。

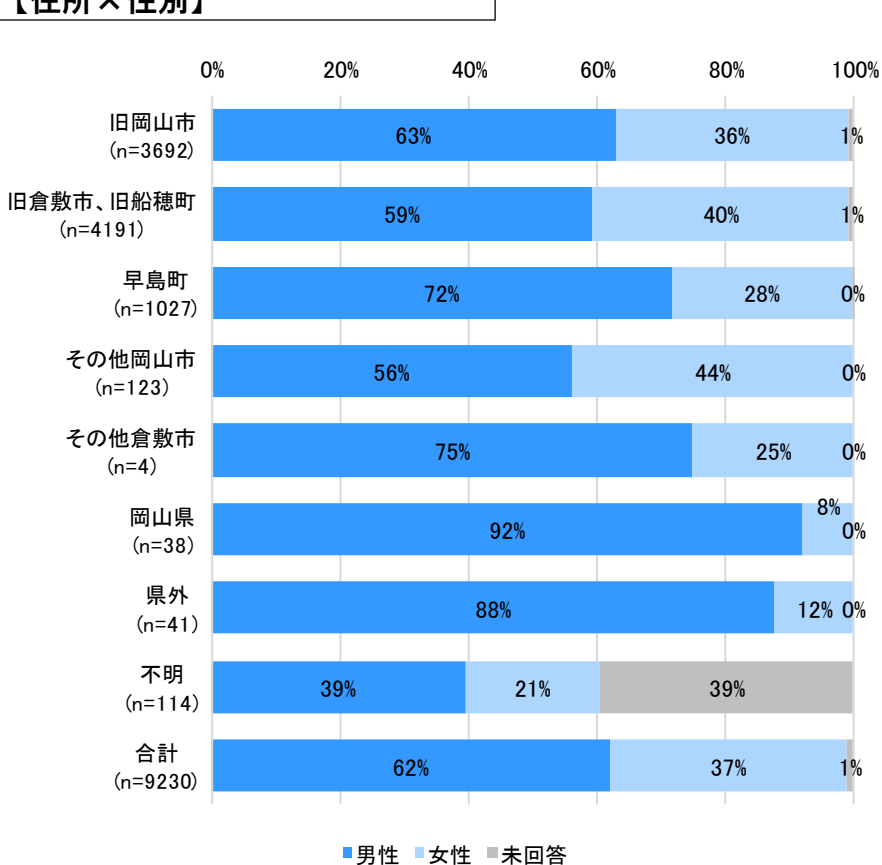
○住所別性別は、旧岡山市、旧倉敷市・旧船穂町は男性が6割、女性4割であるが、早島町は男性が7割と高い。

【住所×年代】



※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果
※事業所アンケート(n=1,364)を除く

【住所×性別】

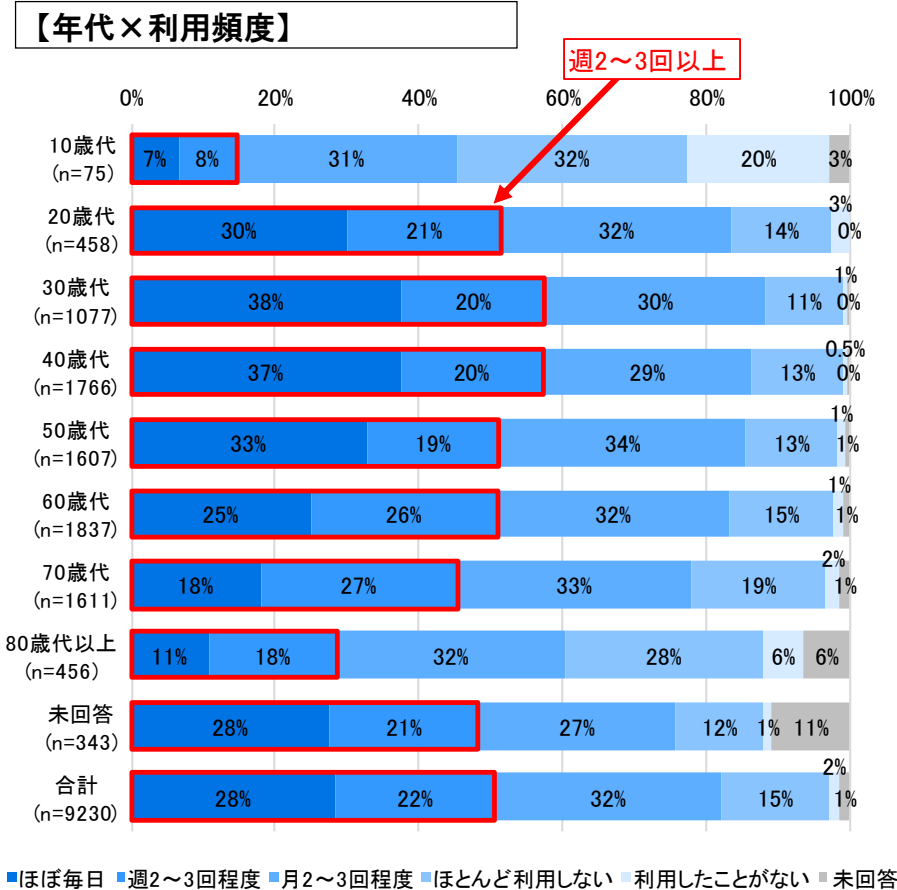


※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果
※事業所アンケート(n=1,364)を除く

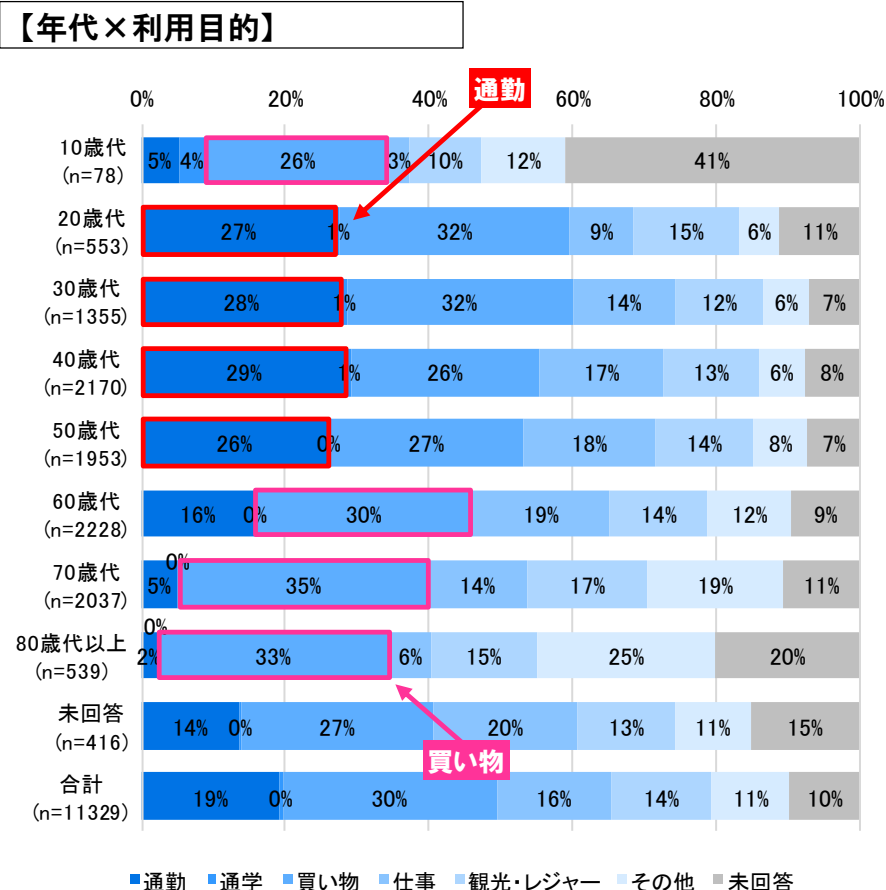
3. アンケートクロス集計結果

1) 属性分析①(住民、道路利用者)

○30歳代～40歳代の利用頻度が高く、50歳代以上は高齢になるほど利用頻度が低い。
 ○年代別利用目的を見ると、20歳代～50歳代は通勤、60歳代以上は買い物の割合が高い。



※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果
 ※事業所アンケート(n=1,364)を除く

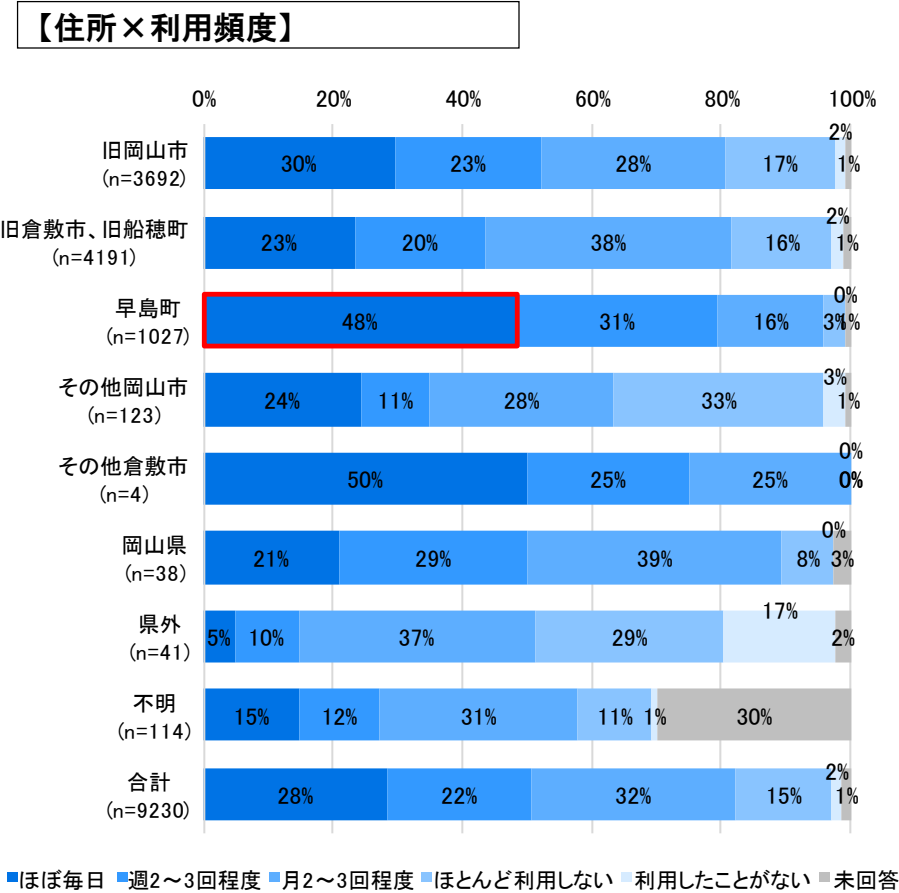


※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果
 ※事業所アンケート(n=1,364)を除く
 ※1人が複数回答している場合があるため、回答者数とは一致しない。

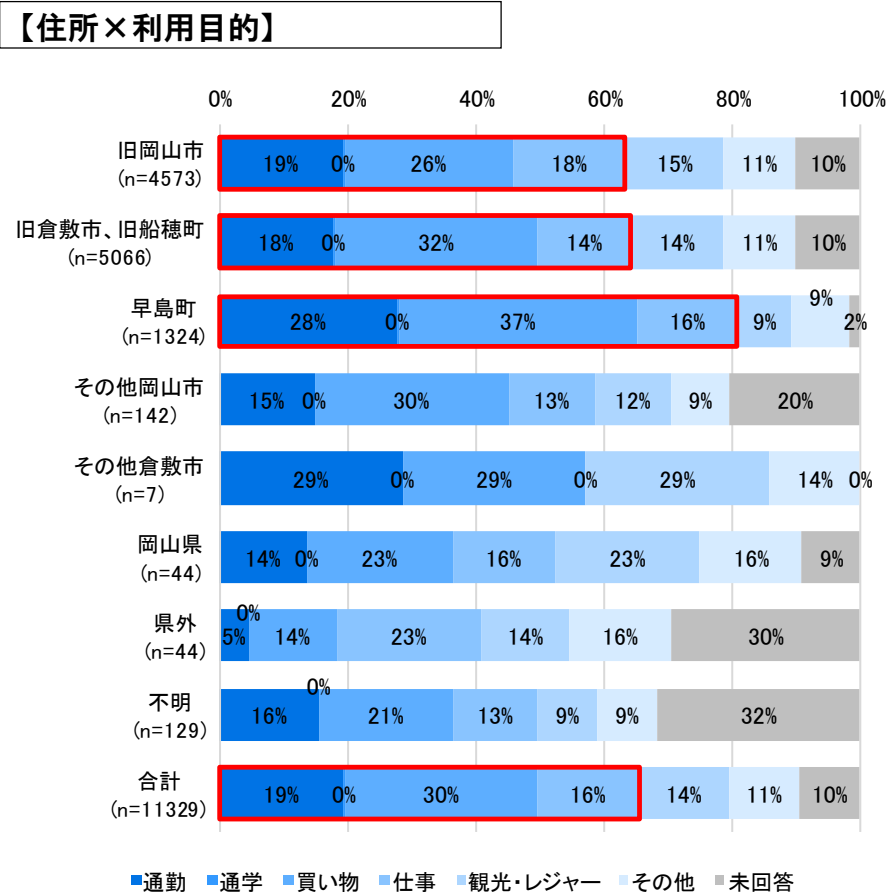
3. アンケートクロス集計結果

1) 属性分析①(住民、道路利用者)

○住所別の利用頻度は、早島町が高く、「ほぼ毎日」が約5割、「週2～3回程度」が約3割。
○住所別の利用目的は、沿線地域である旧岡山市、旧倉敷市・旧船穂町、早島町では「買い物」が最も多く、次いで「通勤」、「仕事」となっている。特に早島町においては「買い物」、「通勤」で約8割を占めている。



※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果
※事業所アンケート(n=1,364)を除く



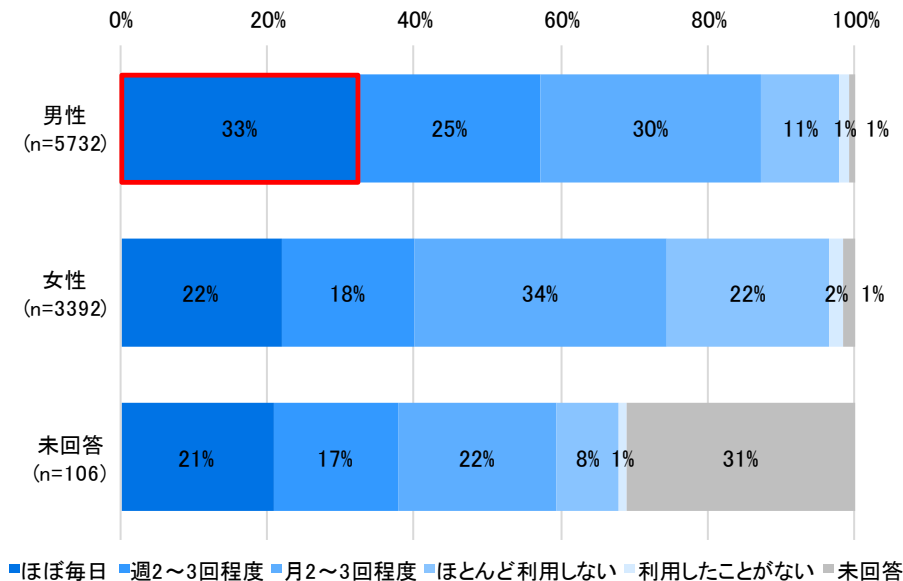
※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果
※事業所アンケート(n=1,364)を除く
※1人が複数回答している場合があるため、回答者数とは一致しない。

3. アンケートクロス集計結果

1) 属性分析①(住民、道路利用者)

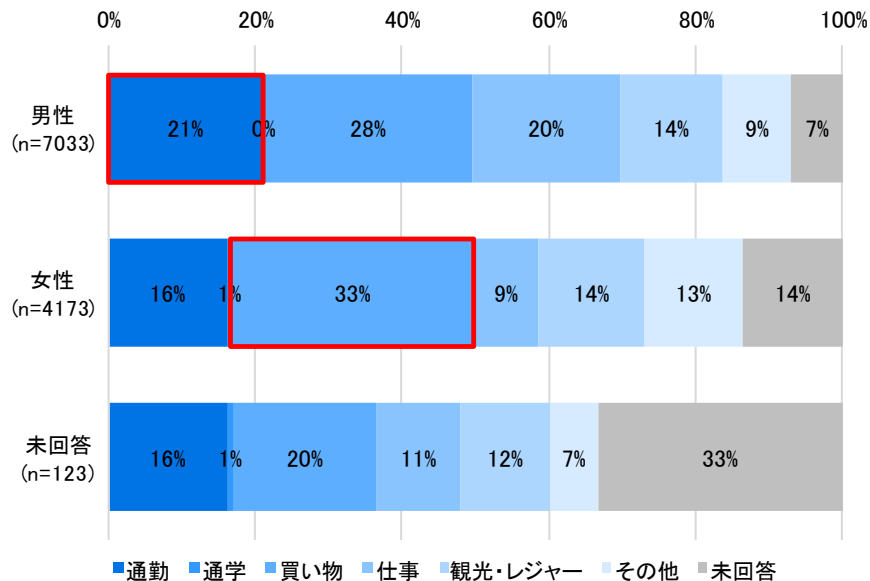
- 男性の方が利用頻度が高い。
- 男女別の利用目的を見ると、全体では「買い物」が最も多く、次いで「通勤」、「仕事」となっており、男女ともに同様の傾向であるが、「通勤」と「仕事」の割合は男性の方が高く、「買い物」の割合は女性の方が高い。

【性別×利用頻度】



※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果
※事業所アンケート(n=1,364)を除く

【性別×利用目的】



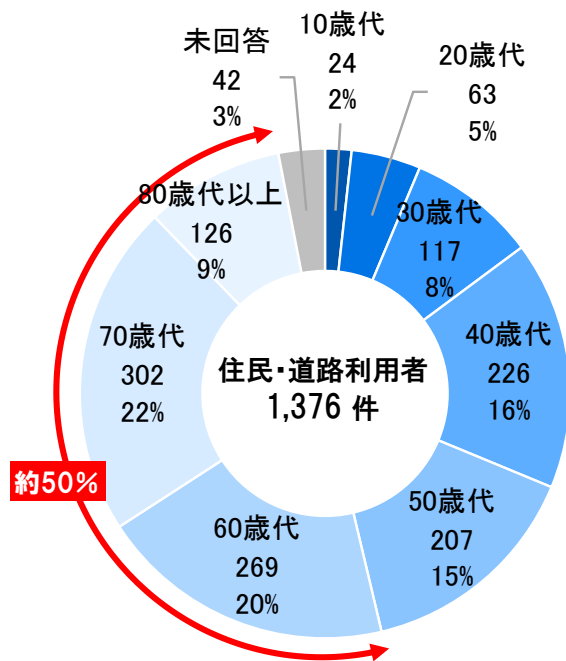
※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果
※事業所アンケート(n=1,364)を除く
※1人が複数回答している場合があるため、回答者数とは一致しない。

3. アンケートクロス集計結果

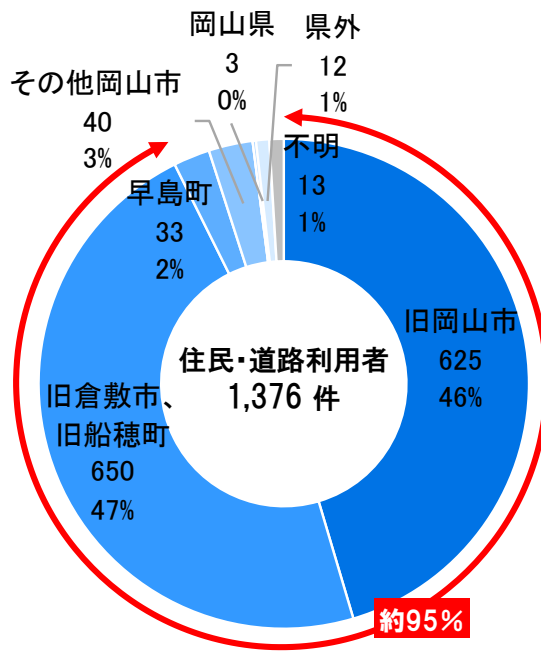
1) 属性分析①(住民、道路利用者)

- 「ほとんど利用しない」と回答した住民・道路利用者は、年代別では60歳代以上が約5割を占めている。
- 住所別では、「旧岡山市」と「旧倉敷市、旧船穂町」で9割以上を占めている。
- 男女別で見ると、男性より女性の割合が若干高い。

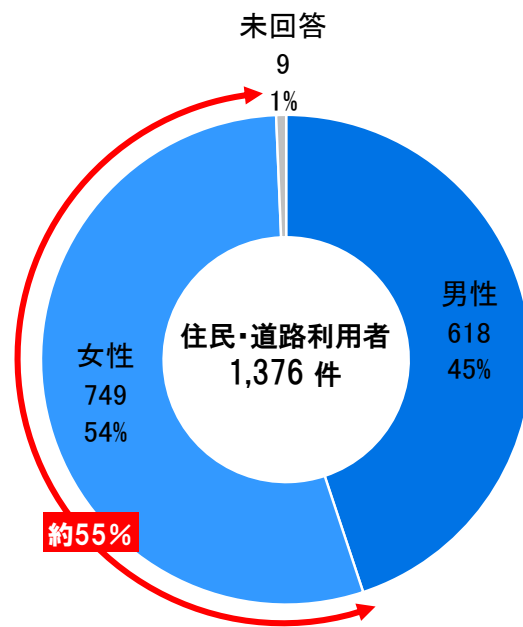
【年代×ほとんど利用しない】



【住所×ほとんど利用しない】



【性別×ほとんど利用しない】



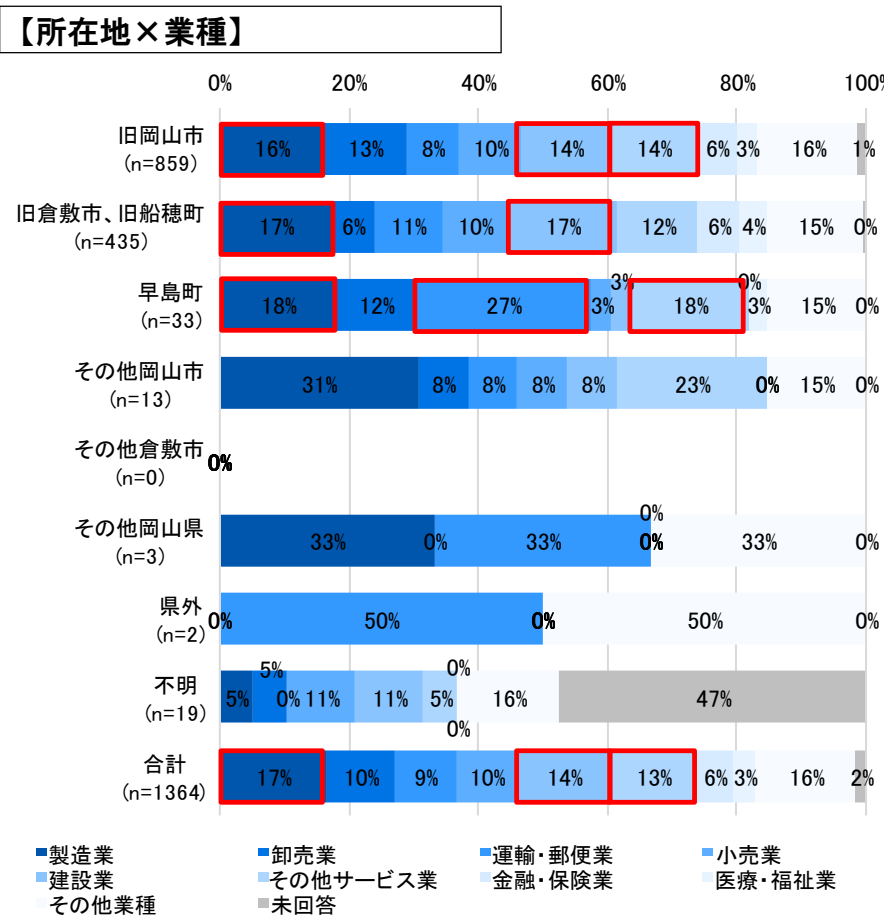
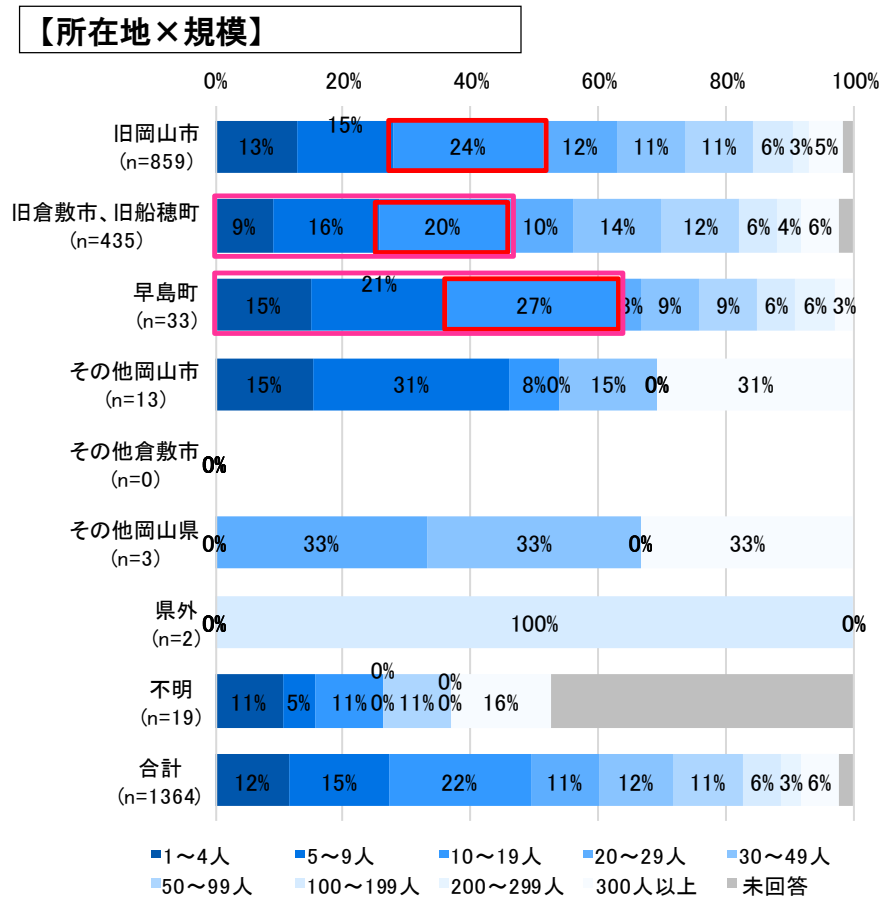
※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果
※事業所アンケート(n=1,364)を除く

3. アンケートクロス集計結果

1) 属性分析②(事業所)

○事業所の規模は、沿線地域である旧岡山市、旧倉敷市・旧船穂町、早島町では「20～29人」の事業者の割合が最も多い。「1～29人まで」の合計は、早島町は約6割と高く、旧倉敷市・旧船穂町は5割弱と比較的低い。

○業種は、全体及び旧岡山市では「製造業」が最も多く、次いで「建設業」、「その他サービス業」となっている。旧倉敷市・旧船穂町では「製造業」、「建設業」が多く、早島町では「運輸・郵便業」が約3割で最も多く、次いで「製造業」、「その他サービス業」が多い。



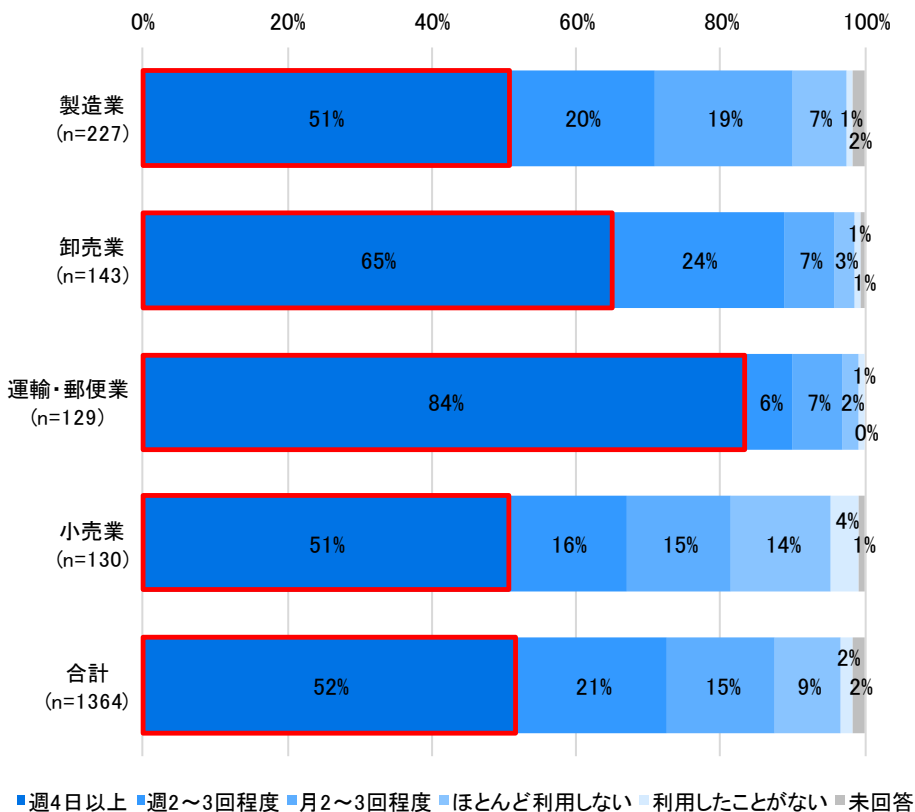
3. アンケートクロス集計結果

1) 属性分析②(事業所)

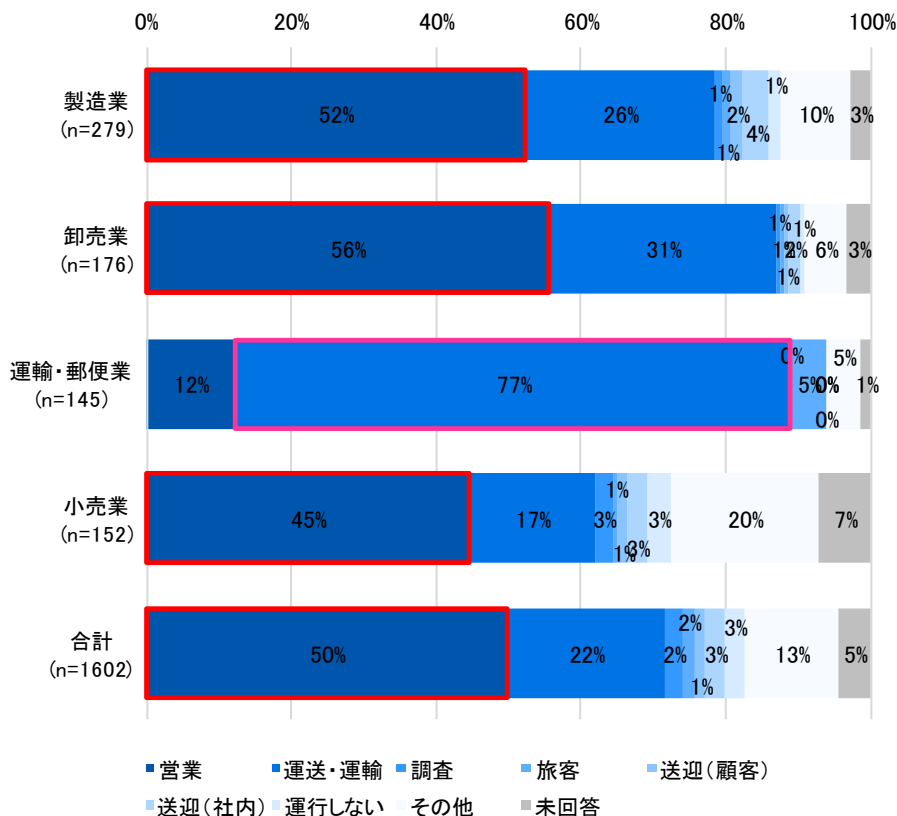
○全ての業種において、「週4日以上」が5割を超えている。「運輸・郵便業」では8割以上が「週4日以上」利用している。

○利用目的は、「運輸・郵便業」は「運送・運輸」が約8割を占めているが、その他の業種では「営業」が最も多い。

【業種×利用頻度】



【業種×利用目的】



※インフラ・サービス業等を除く

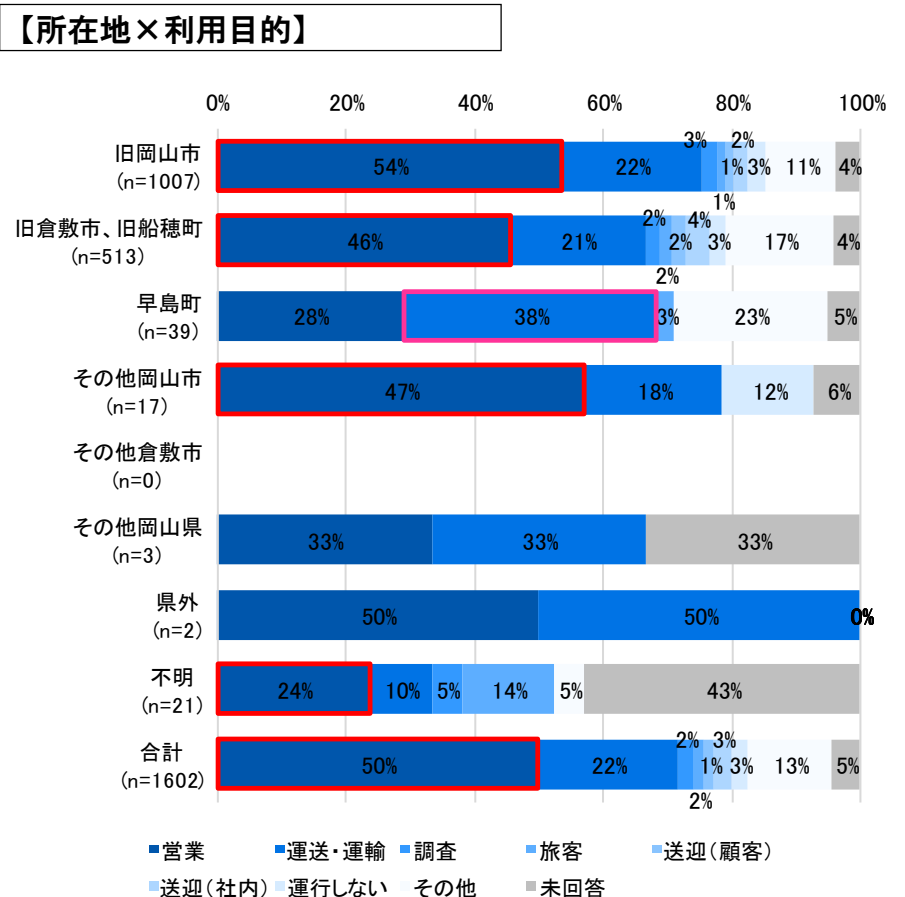
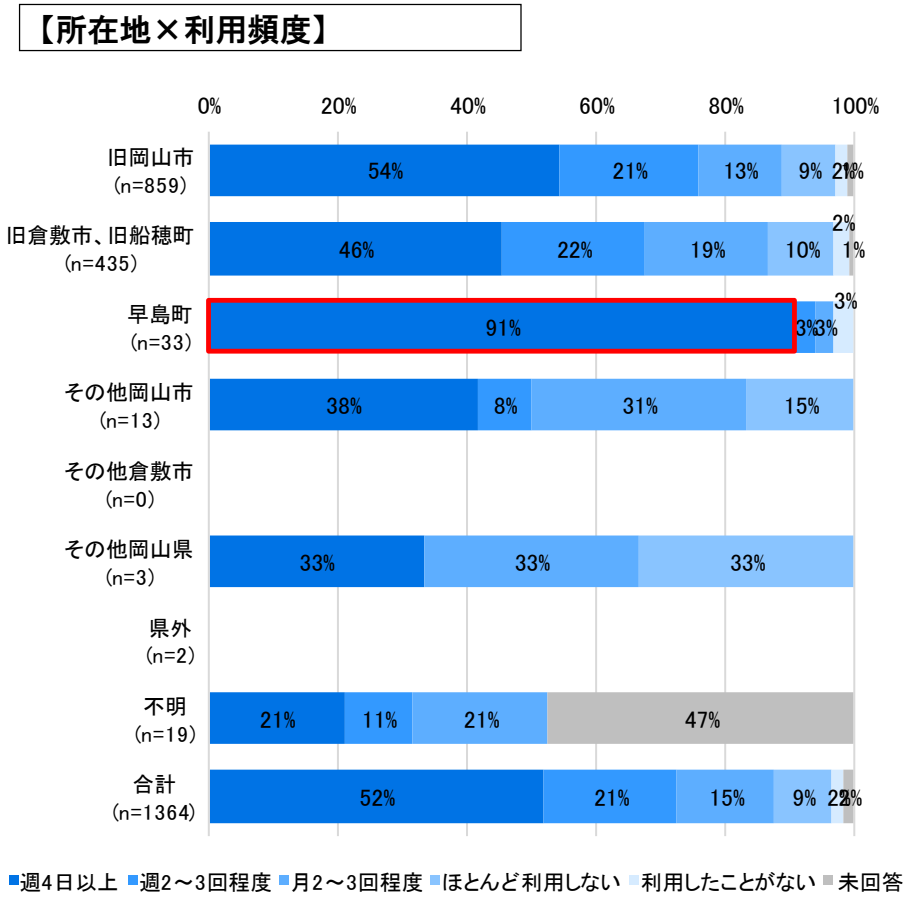
※インフラ・サービス業等を除く
※複数回答している場合があるため、回答数とは一致しない。

3. アンケートクロス集計結果

1) 属性分析②(事業所)

○所在地別の利用頻度は、早島町では「週4日以上」が9割以上と最も多い。旧岡山市、旧倉敷市・旧船穂町では、「週4日以上」が約5割、次いで「週2～3回程度」が約5割を占めており、全体と同様の傾向である。

○住所別の利用目的は、「早島町」は「運送・運輸」が最も多いが、その他は「営業」が最も多くなっている。



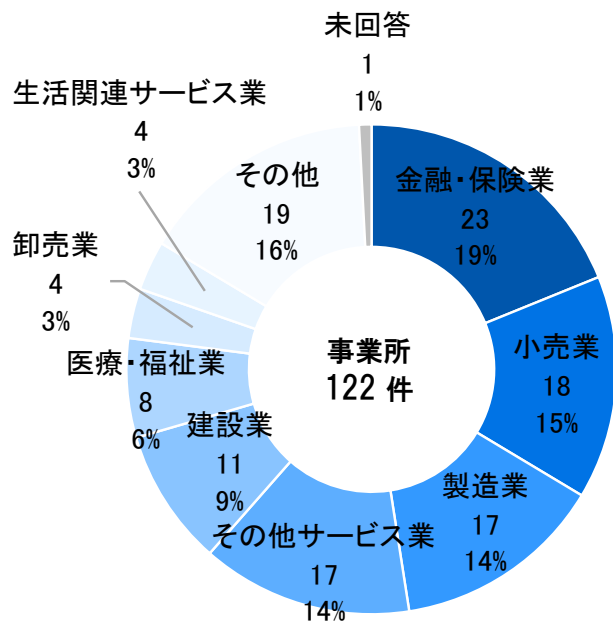
※複数回答している場合があるため、回答数とは一致しない。

3. アンケートクロス集計結果

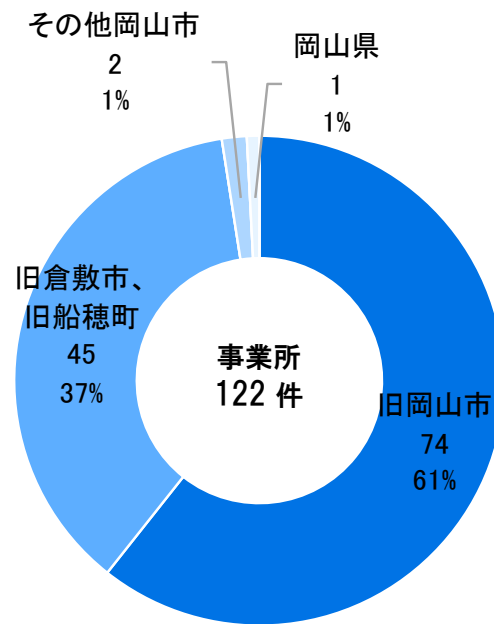
1) 属性分析②(事業所)

○「ほとんど利用しない」と回答した事業所を業種別に見ると、「金融・保険業」が約2割を占めている。
○住所別では、「旧岡山市」が約6割、「旧倉敷市・旧船穂町」が約4割となっている。

【業種×ほとんど利用しない】



【所在地×ほとんど利用しない】



※その他は3件以下の業種をまとめている

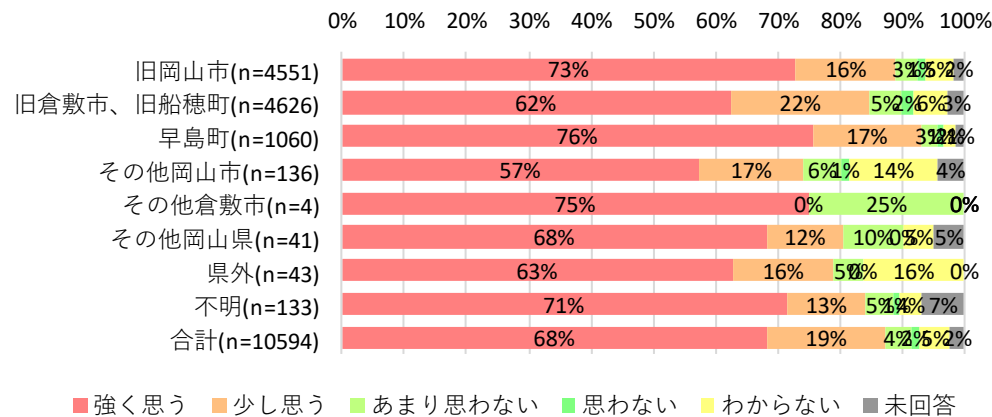
3. アンケートクロス集計結果

2) 交通問題①(住所別)

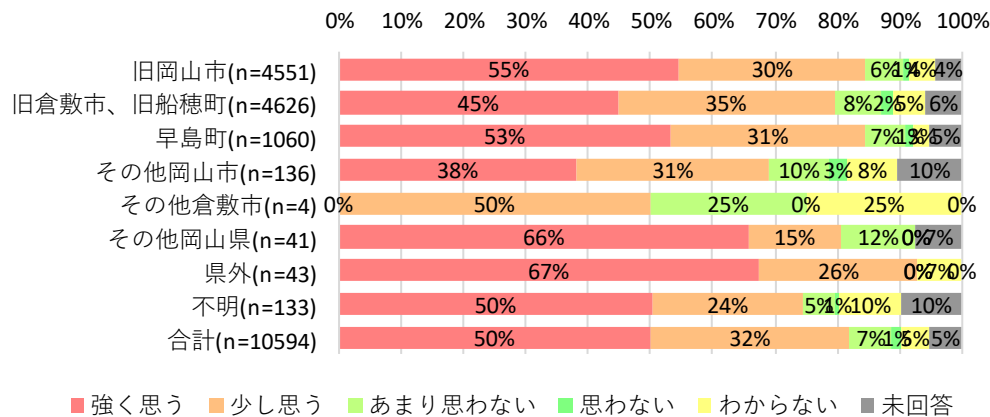
○交通問題に関して、住所別に見ると、沿線地域である旧岡山市、旧倉敷市・旧船穂町、早島町だけでなく、周辺の地域においても「強く思う」、「少し思う」と回答する割合が高くなっている。

【交通問題×住所別】

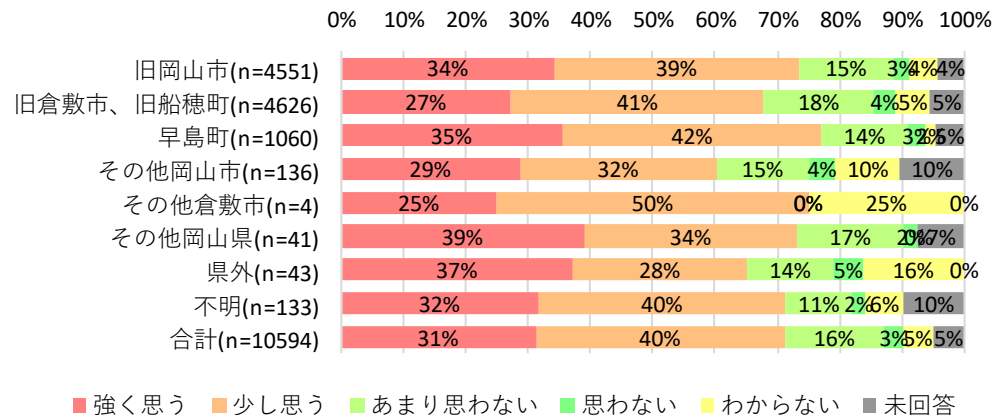
①通勤時間帯に国道2号で交通混雑が発生し、日常生活の移動に支障が生じている



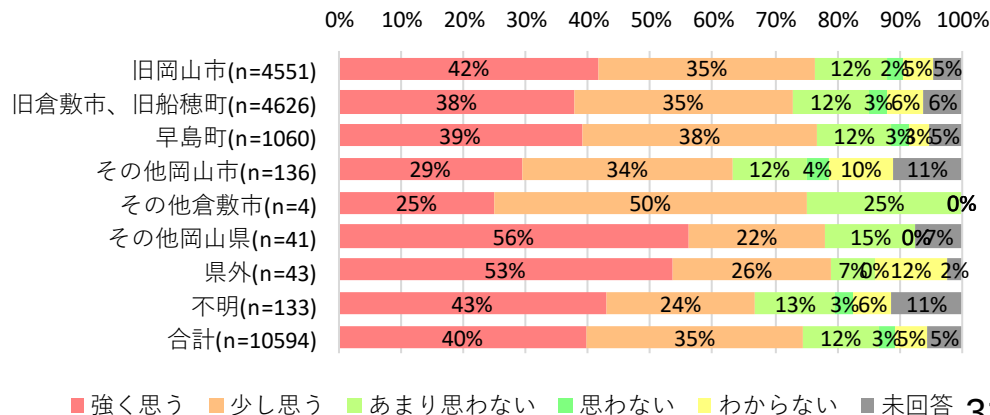
③国道2号の交通混雑は効率的な物流活動を阻害している



②交通混雑が原因で、交通事故が多発している



④観光地間の移動は所要時間のばらつきが大きく、時間が読みづらい



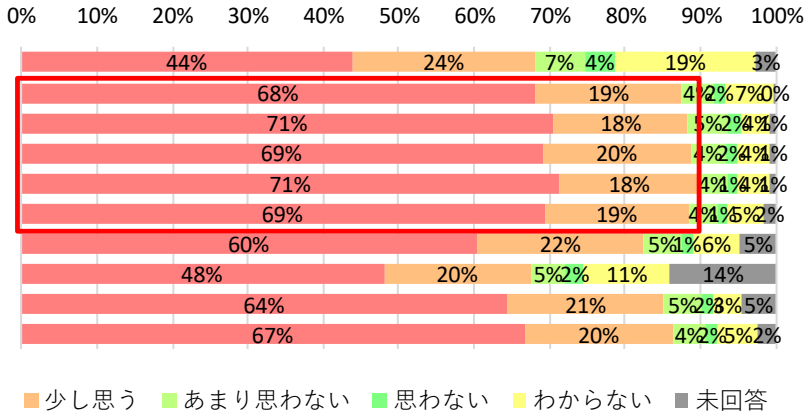
3. アンケートクロス集計結果

2) 交通問題②(年代別〔住民・道路利用者〕)

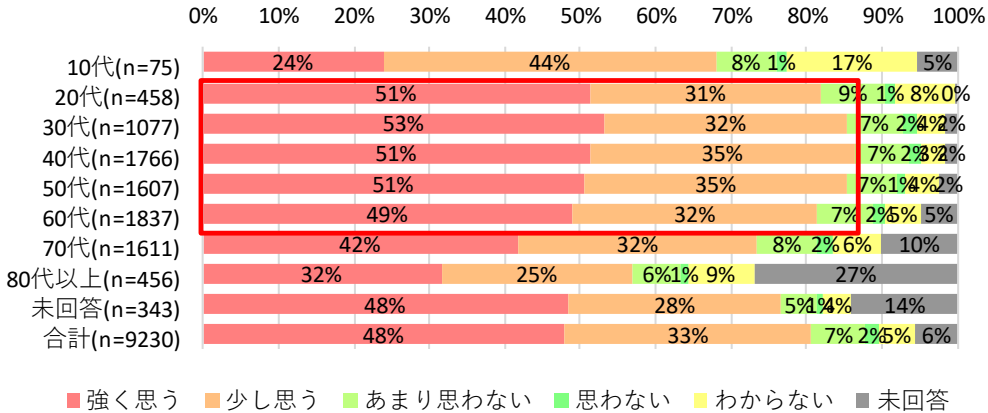
○交通問題に関して、年代別に見ると、20代～60代の方が「強く思う」、「少し思う」の回答割合が高い傾向にある。

【交通問題×年代別(住民・道路利用者)】

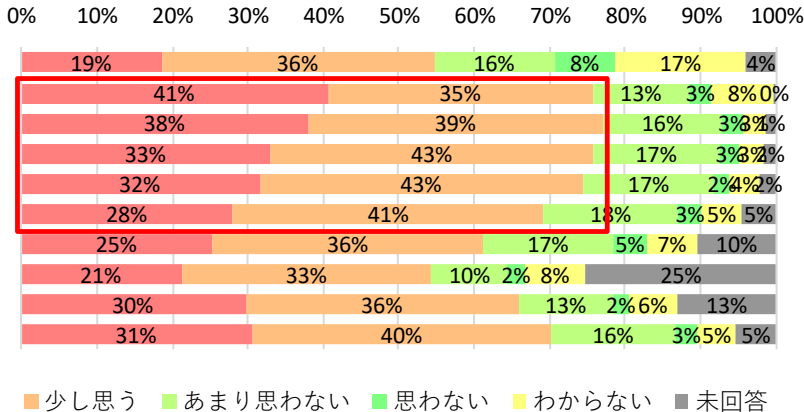
①通勤時間帯に国道2号で交通混雑が発生し、日常生活の移動に支障が生じている



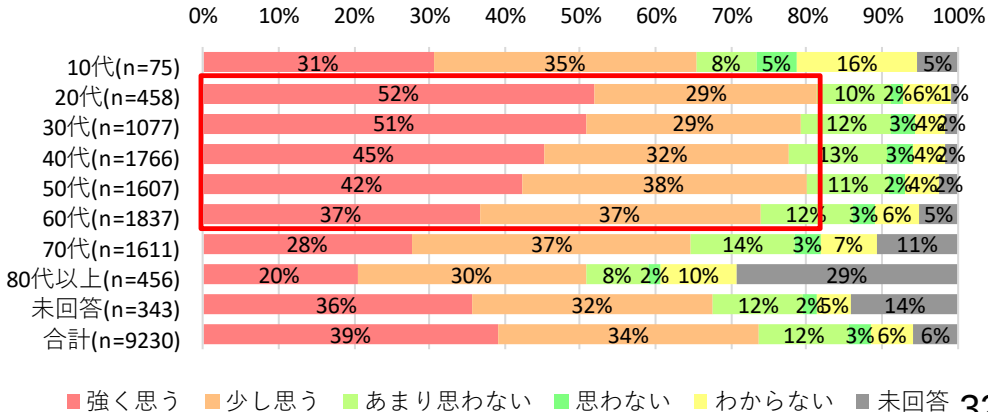
③国道2号の交通混雑は効率的な物流活動を阻害している



②交通混雑が原因で、交通事故が多発している



④観光地間の移動は所要時間のばらつきが大きく、時間が読みづらい



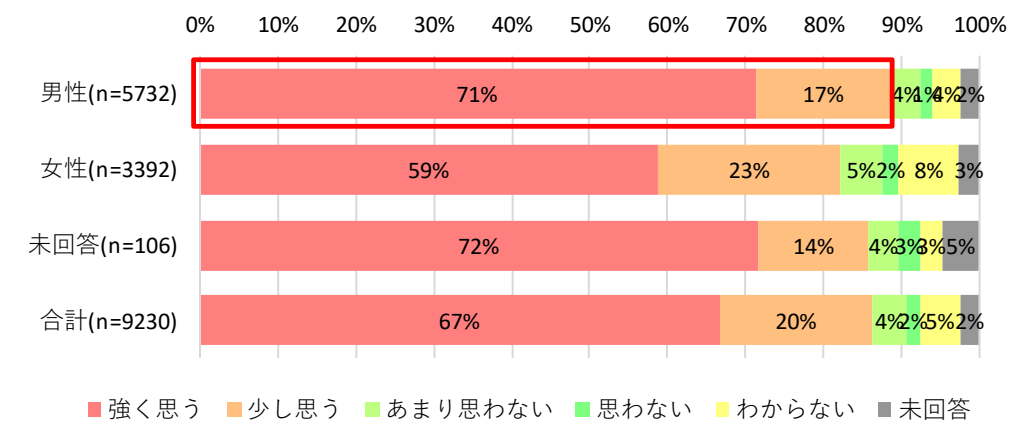
3. アンケートクロス集計結果

2) 交通問題③(性別 [住民・道路利用者])

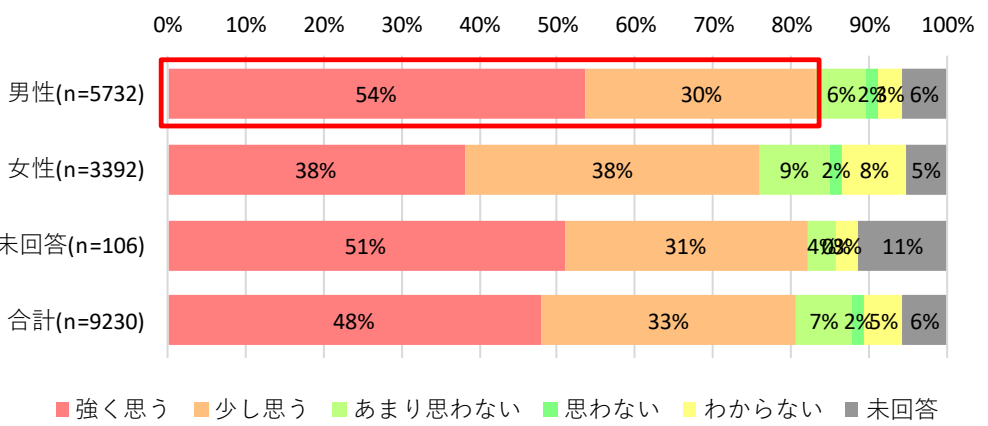
○交通問題に関して、男女別に見ると、“①日常生活の移動に支障”、“③物流活動の阻害”については、「強く思う」、「少し思う」と回答した割合は男性の方が高くなっている。

【交通問題×性別(住民・道路利用者)】

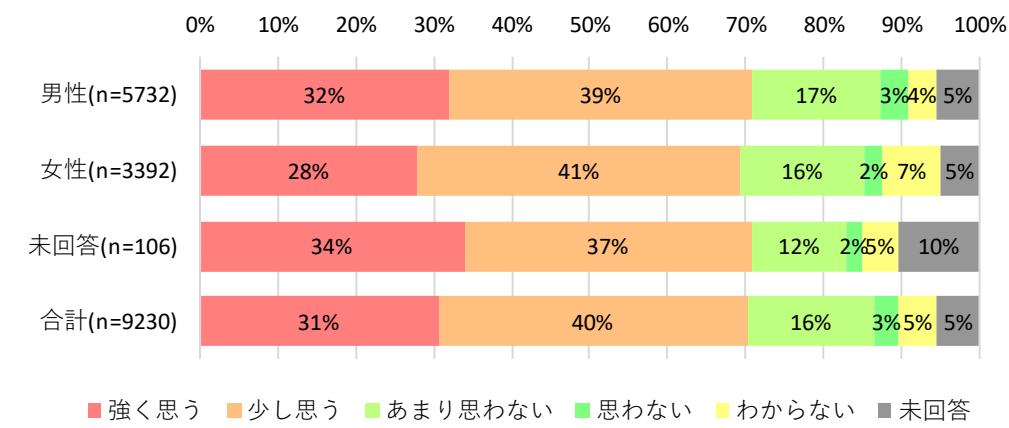
①通勤時間帯に国道2号で交通混雑が発生し、日常生活の移動に支障が生じている



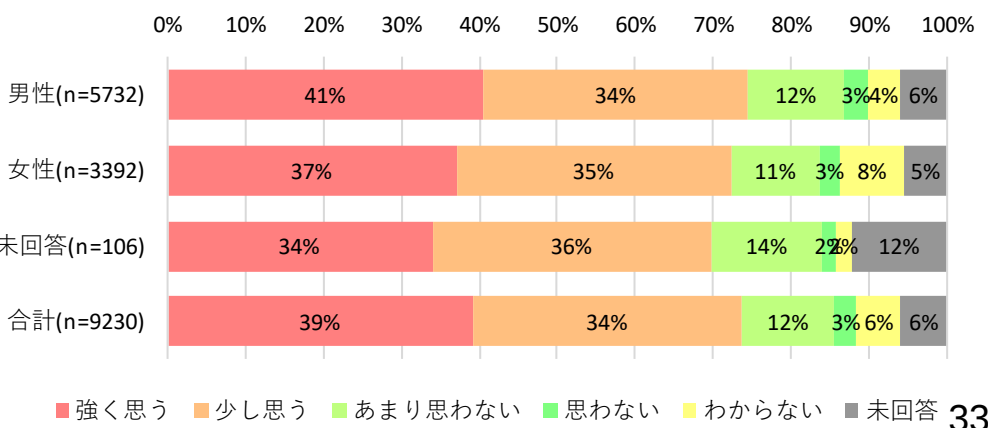
③国道2号の交通混雑は効率的な物流活動を阻害している



②交通混雑が原因で、交通事故が多発している



④観光地間の移動は所要時間のばらつきが大きく、時間が読みづらい



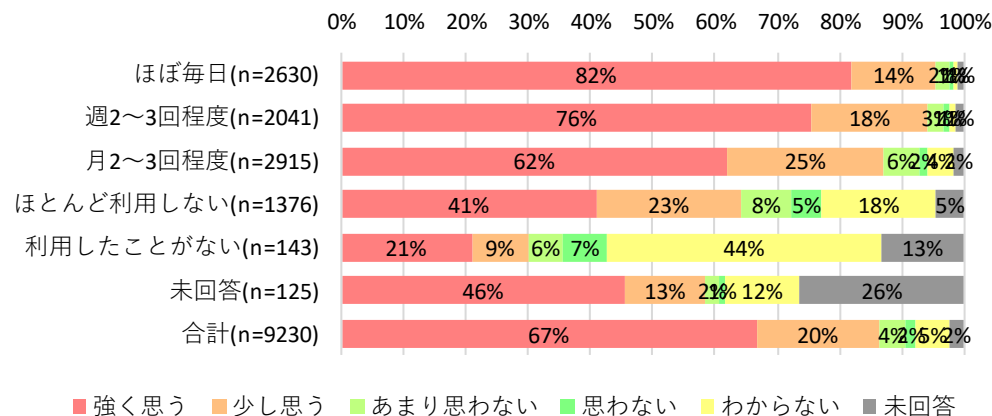
3. アンケートクロス集計結果

2) 交通問題④(利用頻度別〔住民・道路利用者〕)

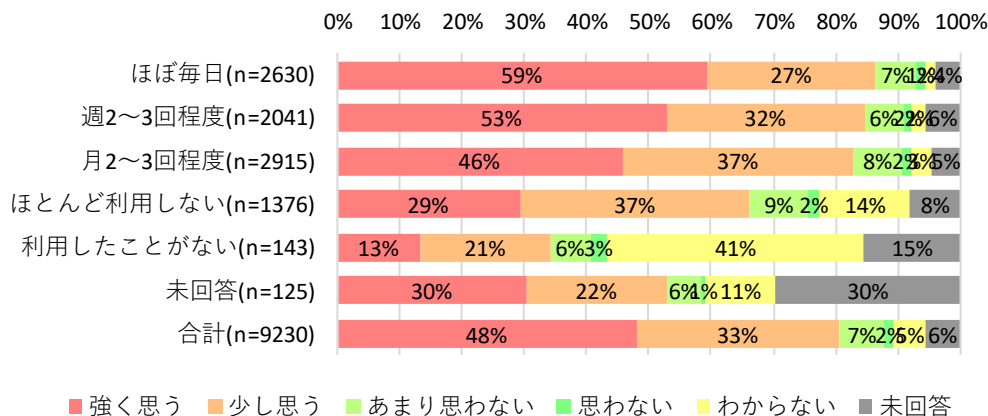
○交通問題に関して、利用頻度別に見ると、利用頻度が多くなるほど、「強く思う」、「少し思う」と回答する割合が高くなる傾向にある。

【交通問題×利用頻度別(住民・道路利用者)】

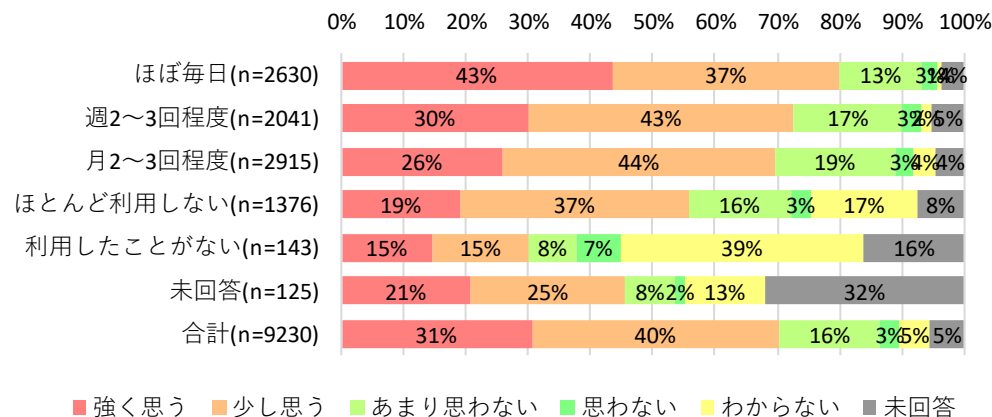
①通勤時間帯に国道2号で交通混雑が発生し、日常生活の移動に支障が生じている



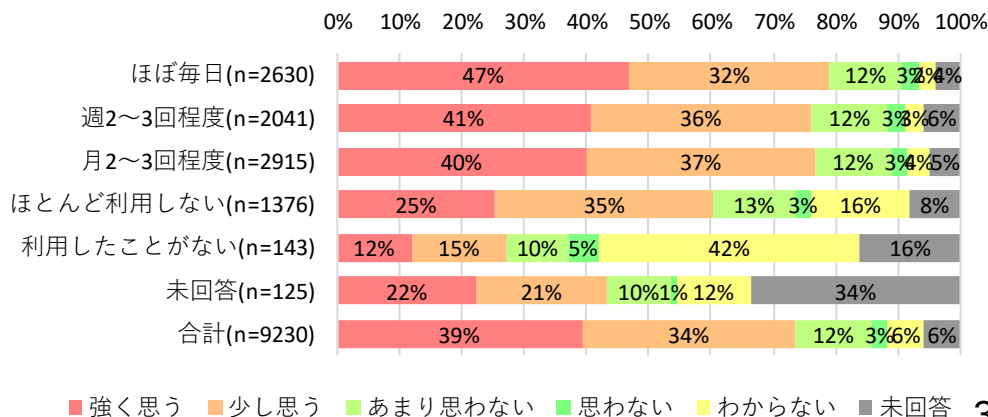
③国道2号の交通混雑は効率的な物流活動を阻害している



②交通混雑が原因で、交通事故が多発している



④観光地間の移動は所要時間のばらつきが大きく、時間が読みづらい



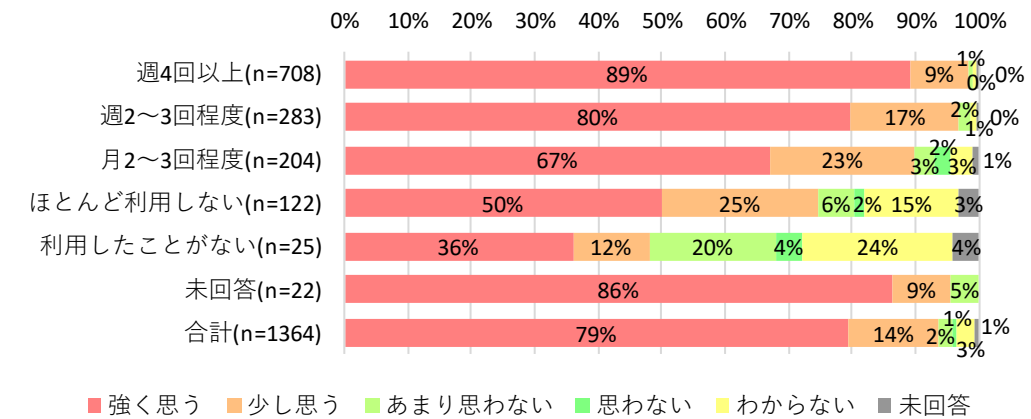
3. アンケートクロス集計結果

2) 交通問題④(利用頻度別 [事業所])

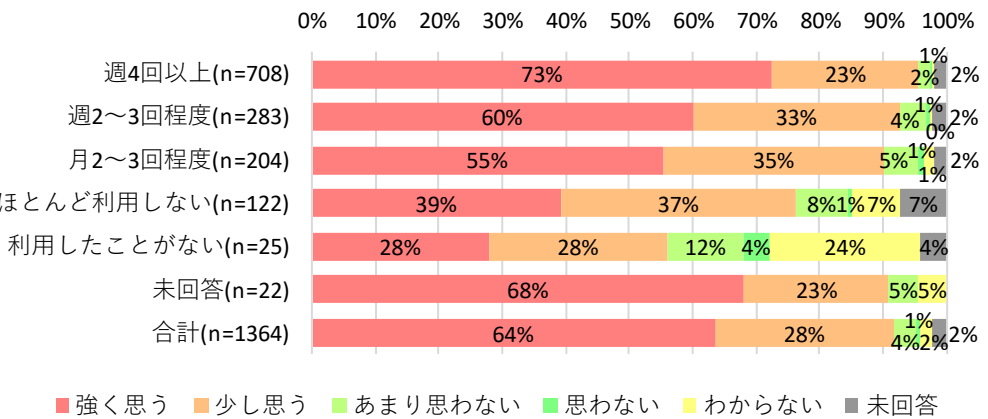
○事業所が感じている交通課題に関して、利用頻度別に見ると、利用頻度が多くなるほど、「強く思う」、「少し思う」と回答する割合が高くなる傾向にある。

【交通問題×利用頻度別(事業所)】

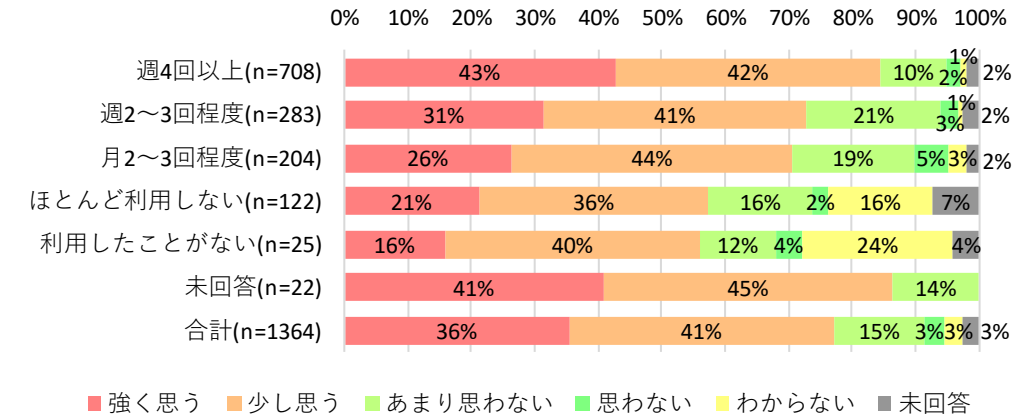
①通勤時間帯に国道2号で交通混雑が発生し、日常生活の移動に支障が生じている



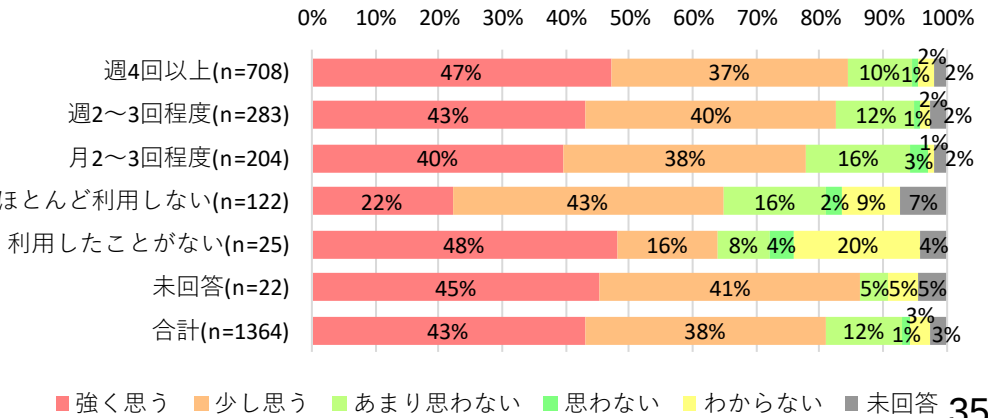
③国道2号の交通混雑は効率的な物流活動を阻害している



②交通混雑が原因で、交通事故が多発している



④観光地間の移動は所要時間のばらつきが大きく、時間が読みづらい



3. アンケートクロス集計結果

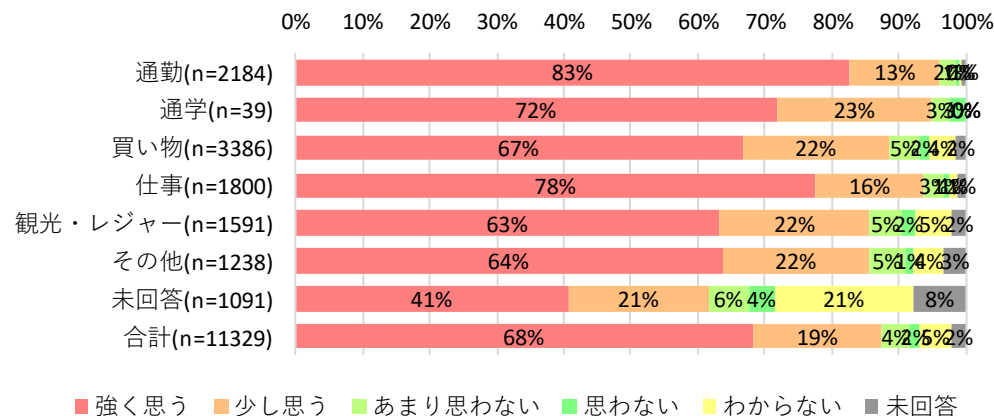
2) 交通問題⑤(利用目的別〔住民・道路利用者〕)

○交通問題に関して、利用目的別に見ると、「通勤」、「通学」が「強く思う」、「少し思う」と回答する割合が高い傾向にある。“①日常生活の移動に支障”、“③物流活動の阻害”については、「仕事」の回答割合も比較的高い。

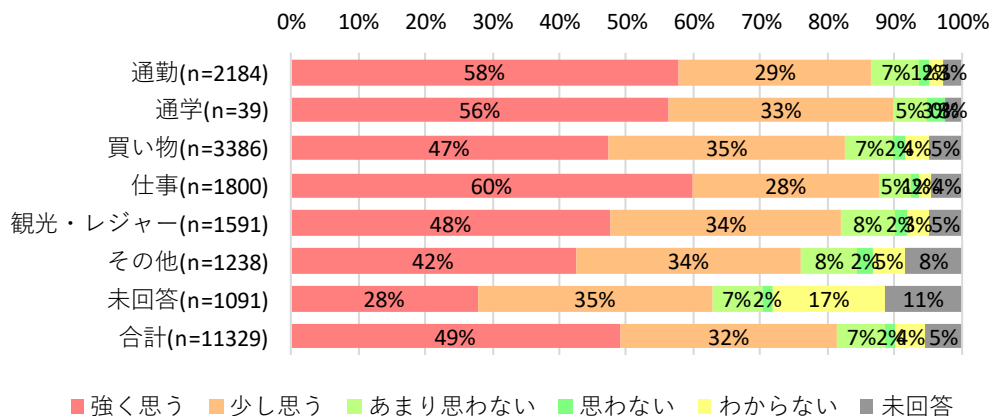
【交通問題×利用目的別(住民・道路利用者)】

※1人が複数回答している場合があるため、回答者数とは一致しない。

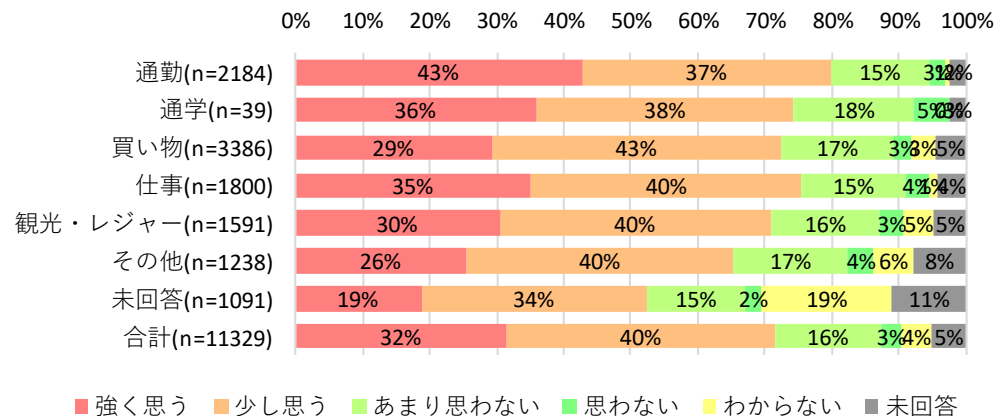
①通勤時間帯に国道2号で交通混雑が発生し、日常生活の移動に支障が生じている



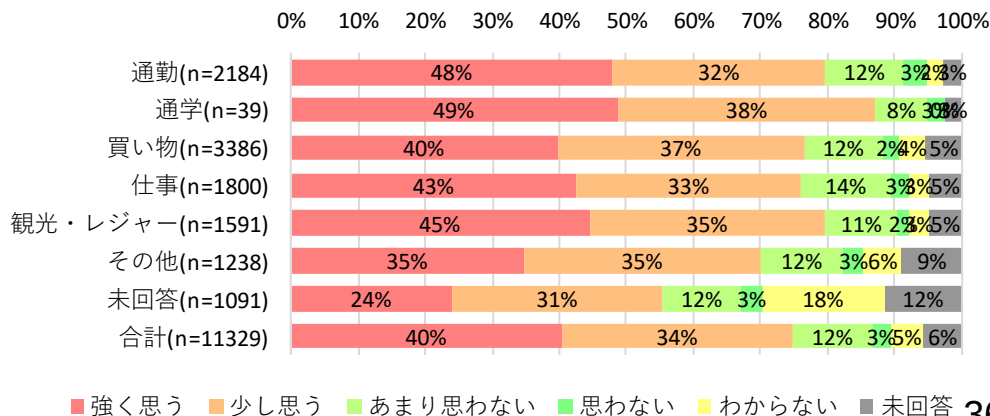
③国道2号の交通混雑は効率的な物流活動を阻害している



②交通混雑が原因で、交通事故が多発している



④観光地間の移動は所要時間のばらつきが大きく、時間が読みづらい



3. アンケートクロス集計結果

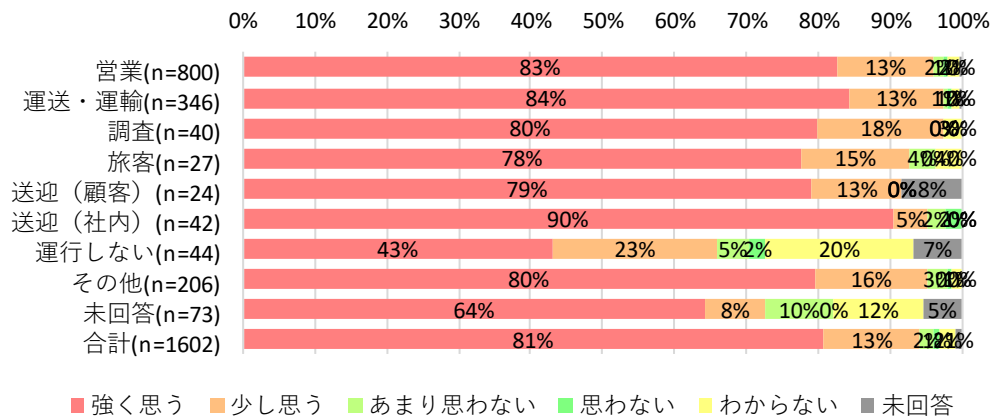
2) 交通問題⑤(利用目的別〔事業所〕)

○事業所が感じている交通問題に関して、利用目的別に見ると、「営業」、「運送・運輸」、「調査」が「強く思う」、「少し思う」と回答する割合が高い傾向にある。

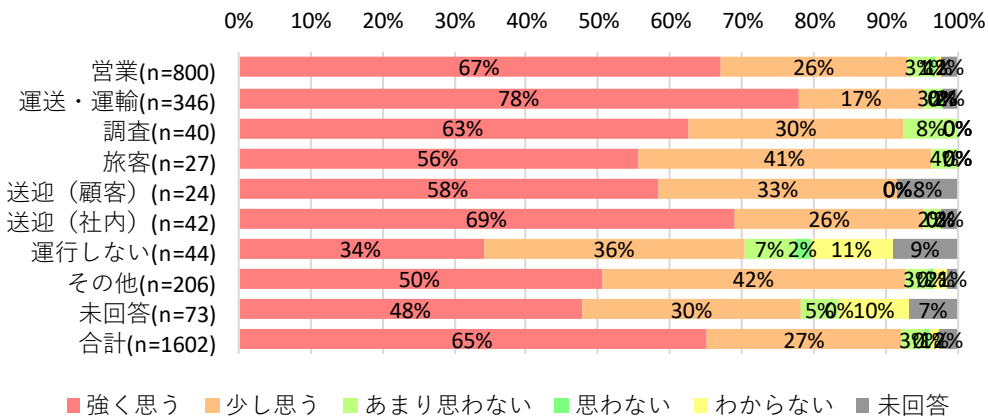
【交通問題×利用目的別(事業所)】

※複数回答している場合があるため、回答数とは一致しない。

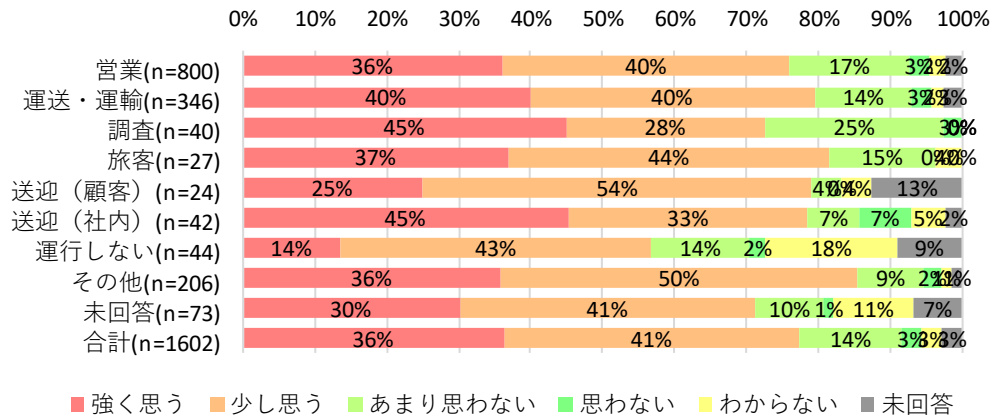
①通勤時間帯に国道2号で交通混雑が発生し、日常生活の移動に支障が生じている



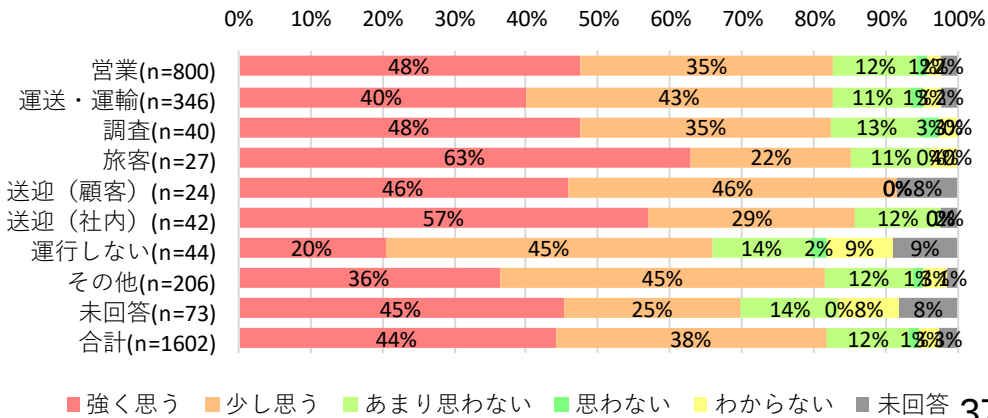
③国道2号の交通混雑は効率的な物流活動を阻害している



②交通混雑が原因で、交通事故が多発している



④観光地間の移動は所要時間のばらつきが大きく、時間が読みづらい



3. アンケートクロス集計結果

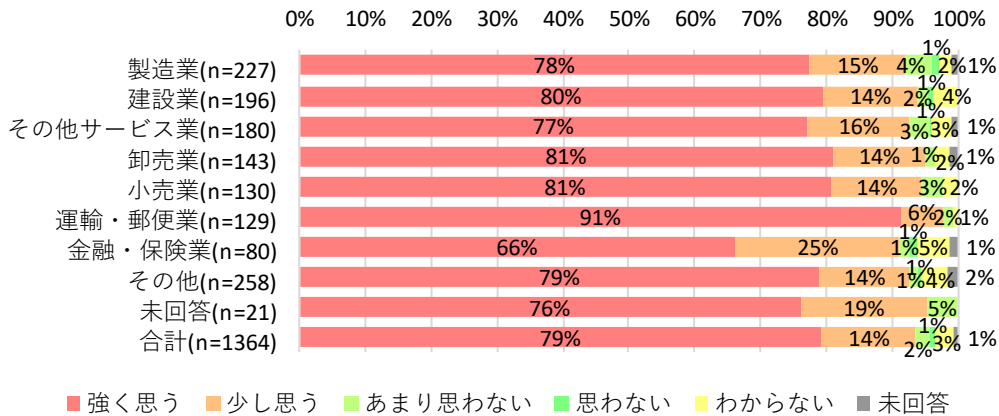
2) 交通問題⑥(業種別〔事業所〕)

○事業所が感じている交通問題に関して、業種別に見ると、「運輸・郵便業」が「強く思う」、「少し思う」と回答する割合が高い傾向にある。

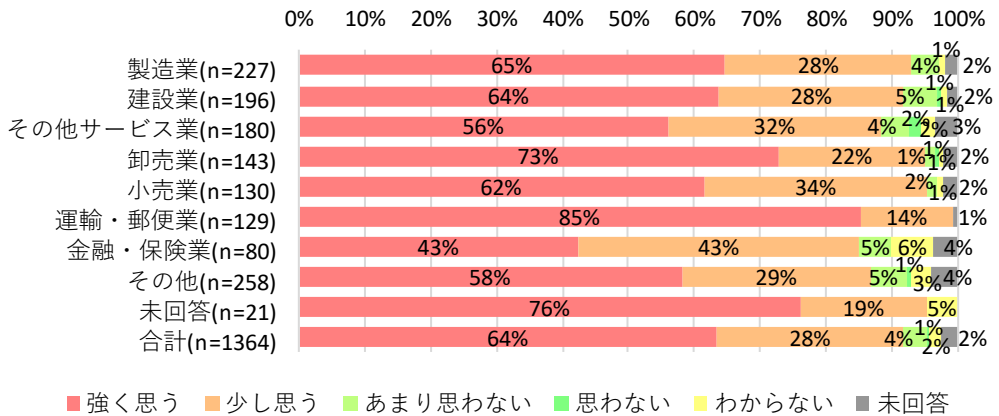
【交通問題×業種別(事業所)】

※その他は回答数が50件以下の業種をまとめている

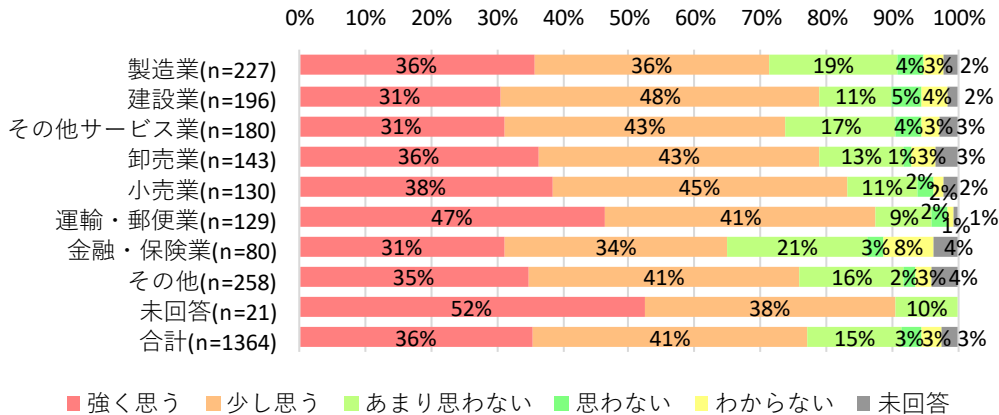
①通勤時間帯に国道2号で交通混雑が発生し、日常生活の移動に支障が生じている



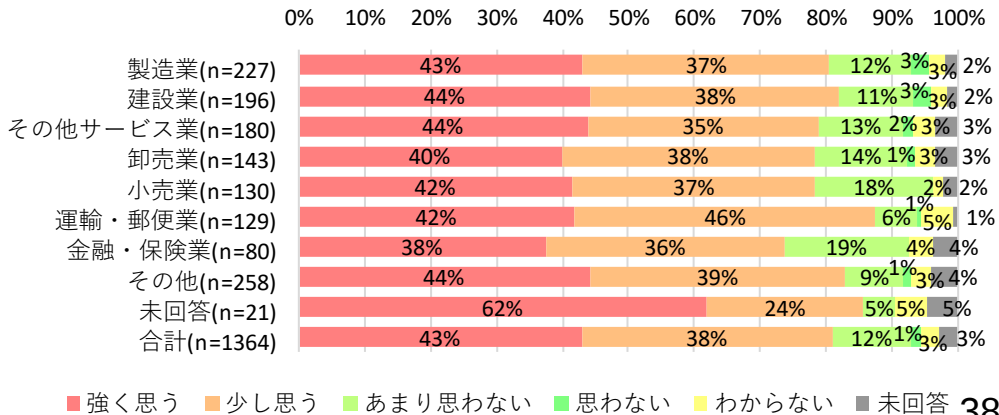
③国道2号の交通混雑は効率的な物流活動を阻害している



②交通混雑が原因で、交通事故が多発している



④観光地間の移動は所要時間のばらつきが大きく、時間が読みづらい



3. アンケートクロス集計結果

3) 道路整備で特に重視すべき項目①(住所別)

○全ての住所において「①渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること」、「②交通事故が起きにくいこと」を重視する割合が高い。

○県外の回答者は、他地域と比較して、「④観光地間の移動時間の短縮や、移動時間が読みやすくなること」の回答割合が高くなっている。

【重視すべき項目×住所別】

特に重視すべきと思われる項目	旧岡山市 (回答者数:4551人)	旧倉敷市、旧船穂町 (回答者数:4626人)	早島町 (回答者数:1060人)	その他岡山市 (回答者数:136人)	その他倉敷市 (回答者数:4人)	その他岡山県 (回答者数:41人)	県外 (回答者数:43人)	不明 (回答者数:133人)	合計 (回答者数:10594人)
① 渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること	80%	76%	81%	67%	50%	83%	79%	78%	78%
② 交通事故が起きにくいこと	51%	52%	52%	50%	50%	68%	49%	50%	52%
③ 物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること	35%	29%	28%	28%	0%	44%	33%	31%	31%
④ 観光地間の移動時間の短縮や、移動時間が読みやすくなること	17%	17%	12%	11%	0%	17%	35%	14%	16%
⑤ 沿道状況（騒音・大気質）が改善すること	10%	10%	19%	10%	25%	5%	5%	5%	11%
⑥ 自然環境への影響が小さいこと	8%	9%	7%	9%	0%	5%	5%	9%	8%
⑦ 景観への影響が小さいこと	1%	1%	2%	1%	0%	0%	2%	2%	1%
⑧ 沿線店舗等への立寄りへの影響が少ないこと	9%	8%	12%	3%	0%	2%	9%	8%	9%
⑨ 工事中の交通規制の影響が小さいこと	21%	22%	23%	16%	25%	12%	23%	23%	22%
⑩ 移転などが必要な家屋等が少ないこと	5%	6%	5%	7%	0%	7%	9%	3%	5%
⑪ 維持管理に要する費用が安いこと	11%	13%	10%	14%	25%	7%	9%	10%	12%
⑫ 建設に要する費用が安いこと	12%	14%	11%	17%	0%	12%	9%	9%	13%
⑬ その他	1%	1%	2%	2%	0%	0%	5%	2%	1%

3. アンケートクロス集計結果

3) 道路整備で特に重視すべき項目②(年代別〔住民・道路利用者〕)

○全ての年代において「①渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること」、「②交通事故が起きにくいこと」を重視する割合が高い。

○年代別にみると、特に20代～50代において、①及び②の回答割合が高い。

○20代以上は、①②に次いで「③産業活動を支援すること」が多いが、10代では、「⑥自然環境への影響が小さいこと」、「⑫建設に要する費用が安いこと」の回答割合が高くなっている。

【重視すべき項目×年代別(住民・道路利用者)】

特に重視すべきと思われる項目	10代 (回答者数:75人)	20代 (回答者数:458人)	30代 (回答者数:1077人)	40代 (回答者数:1766人)	50代 (回答者数:1607人)	60代 (回答者数:1837人)	70代 (回答者数:1611人)	80代以上 (回答者数:456人)	未回答 (回答者数:343人)	合計 (回答者数:9230人)
① 渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること	65%	86%	83%	82%	80%	77%	65%	50%	71%	76%
② 交通事故が起きにくいこと	53%	57%	53%	53%	52%	47%	40%	39%	47%	49%
③ 物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること	15%	18%	13%	15%	17%	23%	19%	16%	20%	18%
④ 観光地間の移動時間の短縮や、移動時間が読みやすくなること	12%	12%	11%	8%	8%	10%	7%	3%	5%	8%
⑤ 沿道状況（騒音・大気質）が改善すること	8%	6%	4%	5%	6%	9%	9%	8%	6%	7%
⑥ 自然環境への影響が小さいこと	23%	8%	4%	4%	4%	6%	4%	4%	3%	5%
⑦ 景観への影響が小さいこと	1%	0%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%
⑧ 沿線店舗等への立寄りへの影響が少ないこと	9%	9%	5%	4%	4%	6%	4%	3%	5%	5%
⑨ 工事中の交通規制の影響が小さいこと	16%	16%	9%	9%	10%	14%	7%	8%	6%	10%
⑩ 移転などが必要な家屋等が少ないこと	9%	4%	3%	2%	2%	3%	2%	1%	1%	2%
⑪ 維持管理に要する費用が安いこと	11%	5%	4%	5%	6%	8%	4%	3%	4%	5%
⑫ 建設に要する費用が安いこと	17%	10%	2%	3%	3%	8%	2%	1%	3%	4%
⑬ その他	1%	1%	1%	0%	0%	1%	0%	1%	1%	1%

3. アンケートクロス集計結果

3) 道路整備で特に重視すべき項目③(性別〔住民・道路利用者〕)

- 男女ともに「①渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること」、「②交通事故が起きにくいこと」を重視する割合が高い。
- 「⑥自然環境への影響が小さいこと」は、女性の方が回答割合が高くなっている。

【重視すべき項目×性別(住民・道路利用者)】

特に重視すべきと思われる項目	男性 (回答者数:5732人)	女性 (回答者数:3392人)	未回答 (回答者数:106人)	合計 (回答者数:9230人)
① 渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること	78%	75%	79%	77%
② 交通事故が起きにくいこと	48%	57%	42%	51%
③ 物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること	33%	20%	35%	28%
④ 観光地間の移動時間の短縮や、移動時間が読みやすくなること	17%	17%	12%	17%
⑤ 沿道状況（騒音・大気質）が改善すること	12%	11%	8%	11%
⑥ 自然環境への影響が小さいこと	6%	12%	5%	8%
⑦ 景観への影響が小さいこと	1%	1%	1%	1%
⑧ 沿線店舗等への立寄りへの影響が少ないこと	9%	10%	9%	9%
⑨ 工事中の交通規制の影響が小さいこと	21%	23%	20%	22%
⑩ 移転などが必要な家屋等が少ないこと	5%	7%	3%	6%
⑪ 維持管理に要する費用が安いこと	12%	13%	8%	12%
⑫ 建設に要する費用が安いこと	14%	12%	13%	13%
⑬ その他	2%	1%	4%	1%

3. アンケートクロス集計結果

3) 道路整備で特に重視すべき項目④(利用頻度別〔住民・道路利用者〕)

○いずれも「①渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること」、「②交通事故が起きにくいこと」、「③物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること」の順に回答割合が高いが、利用頻度が高いほど①を重視する傾向である。

【重視すべき項目×利用頻度別(住民・道路利用者)】

特に重視すべきと思われる項目	ほぼ毎日 (回答者数:2630人)	週2〜3回程度 (回答者数:2041人)	月2〜3回程度 (回答者数:2915人)	ほとんど利用しない (回答者数:1376人)	利用したことがない (回答者数:143人)	未回答 (回答者数:125人)	合計 (回答者数:9230人)
① 渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること	85%	81%	77%	63%	43%	52%	77%
② 交通事故が起きにくいこと	54%	49%	52%	52%	40%	34%	51%
③ 物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること	30%	30%	29%	23%	17%	17%	28%
④ 観光地間の移動時間の短縮や、移動時間を読みやすくなること	14%	16%	20%	16%	6%	13%	17%
⑤ 沿道状況（騒音・大気質）が改善すること	12%	14%	10%	11%	9%	9%	11%
⑥ 自然環境への影響が小さいこと	6%	8%	8%	12%	15%	8%	8%
⑦ 景観への影響が小さいこと	1%	2%	1%	1%	4%	1%	1%
⑧ 沿線店舗等への立寄りへの影響が少ないこと	10%	10%	9%	8%	6%	9%	9%
⑨ 工事中の交通規制の影響が小さいこと	25%	23%	21%	17%	7%	7%	22%
⑩ 移転などが必要な家屋等が少ないこと	5%	6%	6%	8%	3%	1%	6%
⑪ 維持管理に要する費用が安いこと	10%	11%	14%	16%	10%	10%	12%
⑫ 建設に要する費用が安いこと	11%	13%	16%	14%	6%	10%	13%
⑬ その他	2%	1%	1%	1%	1%	2%	1%

3. アンケートクロス集計結果

3) 道路整備で特に重視すべき項目④(利用頻度別〔事業所〕)

- 事業所の利用頻度別では、“利用したことがない”を除いて、「①渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること」を重視する割合が最も高い。
- “週4日以上”は、他と比較して「③産業活動を支援すること」の回答割合が高くなっている。
- “利用したことがない”は、「⑥自然環境への影響が小さいこと」の回答割合が、他よりも高い。

【重視すべき項目×利用頻度別(事業所)】

特に重視すべきと思われる項目	週4日以上 (回答者数:708人)	週2〜3回程度 (回答者数:283人)	月2〜3回程度 (回答者数:204人)	ほとんど利用しない (回答者数:122人)	利用したことがない (回答者数:25人)	未回答 (回答者数:22人)	合計 (回答者数:1364人)
① 渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること	87%	86%	77%	74%	64%	100%	84%
② 交通事故が起きにくいこと	54%	52%	47%	55%	72%	59%	53%
③ 物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること	56%	46%	49%	31%	32%	55%	50%
④ 観光地間の移動時間の短縮や、移動時間が読みやすくなること	13%	18%	22%	11%	16%	5%	15%
⑤ 沿道状況（騒音・大気質）が改善すること	5%	6%	6%	3%	12%	5%	5%
⑥ 自然環境への影響が小さいこと	5%	7%	4%	10%	24%	9%	6%
⑦ 景観への影響が小さいこと	1%	1%	0%	1%	4%	0%	1%
⑧ 沿線店舗等への立寄りへの影響が少ないこと	7%	8%	5%	3%	12%	0%	7%
⑨ 工事中の交通規制の影響が小さいこと	24%	25%	25%	20%	8%	27%	23%
⑩ 移転などが必要な家屋等が少ないこと	3%	4%	3%	3%	4%	0%	3%
⑪ 維持管理に要する費用が安いこと	8%	10%	9%	13%	8%	14%	9%
⑫ 建設に要する費用が安いこと	7%	10%	13%	7%	8%	9%	9%
⑬ その他	1%	1%	1%	0%	0%	0%	1%

3. アンケートクロス集計結果

3) 道路整備で特に重視すべき項目⑤(利用目的別〔住民・道路利用者〕)

○全ての利用目的で、「①渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること」、「②交通事故が起きにくいこと」を重視する割合が高い。

○特に、通勤や通学、仕事を利用目的の住民・道路利用者は、「①渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること」を重視する割合が約8割～9割と高くなっている。

【重視すべき項目×利用目的別(住民・道路利用者)】

※1人が複数回答している場合があるため、回答者数とは一致しない。

特に重視すべきと思われる項目	通勤 (回答者数:2184人)	通学 (回答者数:39人)	買い物 (回答者数:3386人)	仕事 (回答者数:1800人)	観光・レジャー (回答者数:1591人)	その他 (回答者数:1238人)	未回答 (回答者数:1091人)	合計 (回答者数:11329人)
① 渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること	88%	82%	77%	82%	74%	75%	62%	78%
② 交通事故が起きにくいこと	55%	54%	53%	47%	51%	50%	50%	52%
③ 物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること	28%	28%	25%	39%	30%	25%	22%	28%
④ 観光地間の移動時間の短縮や、移動時間が読みやすくなること	15%	18%	18%	15%	26%	15%	14%	17%
⑤ 沿道状況（騒音・大気質）が改善すること	11%	18%	13%	11%	11%	13%	11%	12%
⑥ 自然環境への影響が小さいこと	7%	13%	9%	6%	9%	9%	12%	9%
⑦ 景観への影響が小さいこと	1%	0%	2%	2%	2%	2%	1%	2%
⑧ 沿線店舗等への立寄りへの影響が少ないこと	10%	15%	11%	9%	8%	9%	7%	9%
⑨ 工事中の交通規制の影響が小さいこと	26%	21%	22%	24%	19%	21%	14%	22%
⑩ 移転などが必要な家屋等が少ないこと	6%	8%	6%	5%	5%	5%	8%	6%
⑪ 維持管理に要する費用が安いこと	10%	8%	13%	10%	13%	12%	15%	12%
⑫ 建設に要する費用が安いこと	11%	5%	13%	13%	14%	15%	14%	13%
⑬ その他	2%	5%	1%	2%	1%	2%	1%	1%

3. アンケートクロス集計結果

3) 道路整備で特に重視すべき項目⑤(利用目的別〔事業所〕)

○事業所の利用目的では、全てにおいて、「①渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること」を重視する割合が最も高い。

○営業、運送・運輸が利用目的の事業所は「③物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること」を重視する割合が他の利用目的よりも高い。

【重視すべき項目×利用目的別(事業所)】

※複数回答している場合があるため、回答数とは一致しない。

特に重視すべきと思われる項目	営業 (回答者数:800人)	運送・運輸 (回答者数:346人)	調査 (回答者数:40人)	旅客 (回答者数:27人)	送迎(顧客) (回答者数:24人)	送迎(社内) (回答者数:42人)	運行しない (回答者数:44人)	その他 (回答者数:206人)	未回答 (回答者数:73人)	合計 (回答者数:1602人)
① 渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること	87%	82%	88%	93%	79%	81%	73%	87%	74%	85%
② 交通事故が起きにくいこと	50%	53%	45%	52%	54%	50%	57%	64%	60%	53%
③ 物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること	53%	70%	45%	30%	29%	36%	27%	34%	33%	51%
④ 観光地間の移動時間の短縮や、移動時間を読みやすくなること	16%	14%	23%	33%	38%	33%	16%	12%	10%	16%
⑤ 沿道状況（騒音・大気質）が改善すること	6%	5%	8%	4%	8%	5%	0%	4%	8%	5%
⑥ 自然環境への影響が小さいこと	6%	5%	3%	4%	8%	7%	14%	8%	10%	6%
⑦ 景観への影響が小さいこと	1%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	0%	3%	1%
⑧ 沿線店舗等への立寄りへの影響が少ないこと	6%	5%	8%	7%	4%	7%	2%	11%	5%	6%
⑨ 工事中の交通規制の影響が小さいこと	22%	24%	20%	15%	13%	14%	25%	29%	23%	23%
⑩ 移転などが必要な家屋等が少ないこと	3%	2%	8%	0%	4%	7%	2%	1%	4%	3%
⑪ 維持管理に要する費用が安いこと	9%	7%	18%	7%	13%	7%	16%	9%	7%	9%
⑫ 建設に要する費用が安いこと	9%	8%	10%	7%	0%	10%	9%	7%	7%	8%
⑬ その他	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	1%

3. アンケートクロス集計結果

3) 道路整備で特に重視すべき項目⑥(業種別〔事業所〕)

○全ての業種で、「①渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること」を重視する割合が最も高い。
○運輸・郵便業、卸売業は「③物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること」を重視する割合が他の業種よりも高い。

【重視すべき項目×業種別(事業所)】

特に重視すべきと思われる項目	建設業 (回答者数:196人)	製造業 (回答者数:227人)	運輸・郵便業 (回答者数:129人)	卸売業 (回答者数:143人)	小売業 (回答者数:130人)	金融・保険業 (回答者数:80人)	その他サービス業 (回答者数:180人)	その他 (回答者数:258人)	未回答 (回答者数:21人)	合計 (回答者数:1364人)
① 渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること	84%	86%	78%	88%	82%	88%	81%	84%	90%	84%
② 交通事故が起きにくいこと	54%	56%	58%	48%	49%	53%	51%	53%	67%	53%
③ 物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること	48%	56%	74%	60%	35%	45%	45%	41%	57%	50%
④ 観光地間の移動時間の短縮や、移動時間が読みやすくなること	12%	13%	12%	13%	15%	16%	19%	19%	5%	15%
⑤ 沿道状況（騒音・大気質）が改善すること	7%	5%	4%	8%	4%	5%	6%	4%	0%	5%
⑥ 自然環境への影響が小さいこと	5%	4%	3%	3%	8%	5%	11%	7%	14%	6%
⑦ 景観への影響が小さいこと	2%	0%	1%	1%	0%	0%	1%	0%	0%	1%
⑧ 沿線店舗等への立寄りへの影響が少ないこと	6%	6%	5%	10%	13%	5%	5%	6%	0%	7%
⑨ 工事中の交通規制の影響が小さいこと	24%	23%	26%	23%	25%	16%	24%	21%	33%	23%
⑩ 移転などが必要な家屋等が少ないこと	5%	4%	2%	4%	2%	1%	3%	2%	0%	3%
⑪ 維持管理に要する費用が安いこと	7%	9%	6%	6%	11%	13%	12%	9%	5%	9%
⑫ 建設に要する費用が安いこと	11%	8%	4%	5%	12%	9%	9%	10%	10%	9%
⑬ その他	1%	1%	0%	0%	0%	3%	0%	1%	0%	1%

※その他は回答数が50件以下の業種をまとめている

4. 否定的意見の分析 (質問2：交通問題)

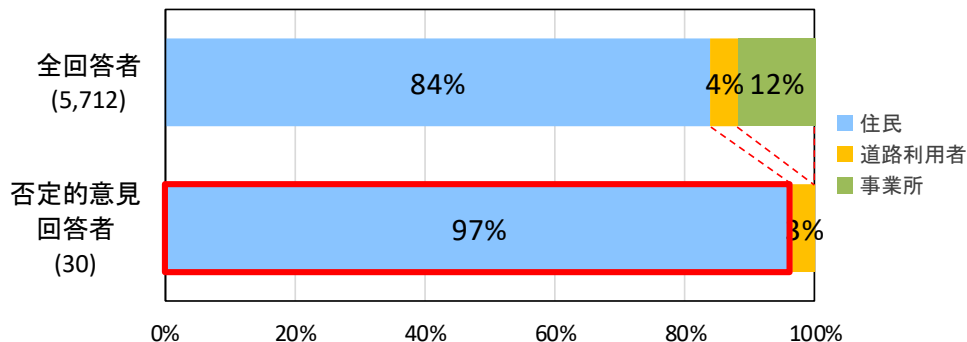
4. 否定的意見の分析（質問2:交通問題）

1) 否定的意見の回答状況(有効回答数と属性別構成比)

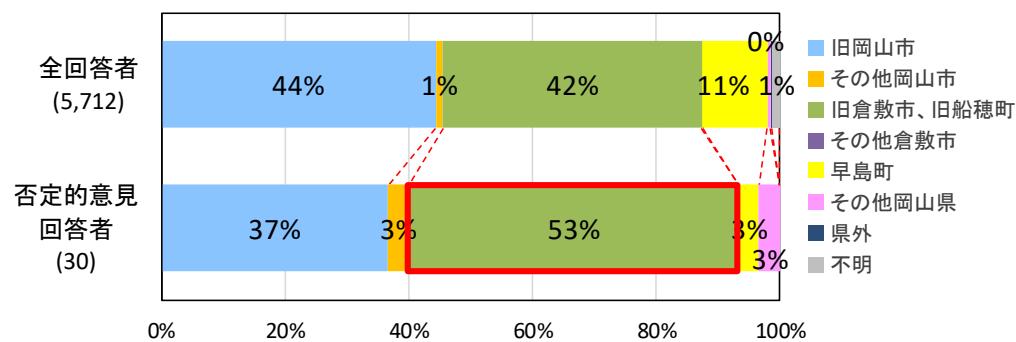
○道路整備に関する否定的な意見は、アンケート回答者全体で約0.5%（30件）存在。
○否定的意見回答者は、全回答者と比べ「住民」、「旧倉敷市、旧船穂町」在住の方、「70代」の方、「ほとんど利用しない」方の割合が高い傾向にある。

質問2で否定的意見を回答された方：30人（全回答者：5,712人の0.5%）

【調査対象別】

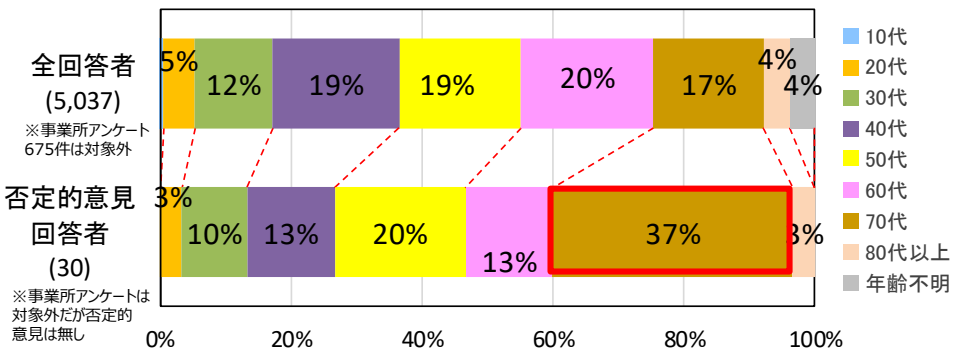


【住所別】



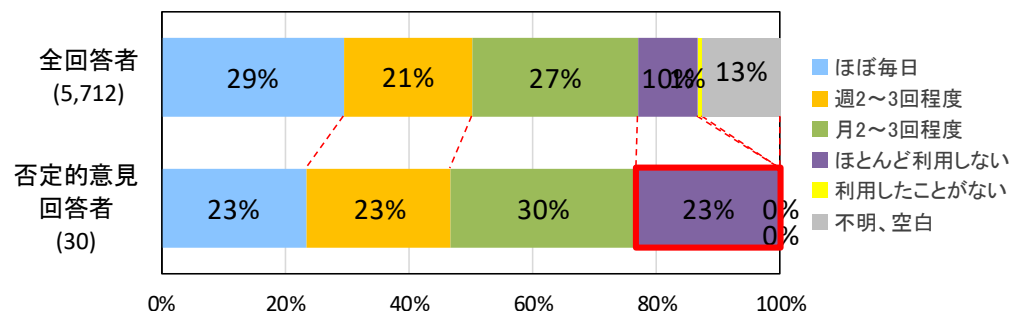
【年代別】

※事業所アンケートを除く



【利用頻度別】

※事業所アンケートの回答「週4日以上」は「ほぼ毎日」に含む

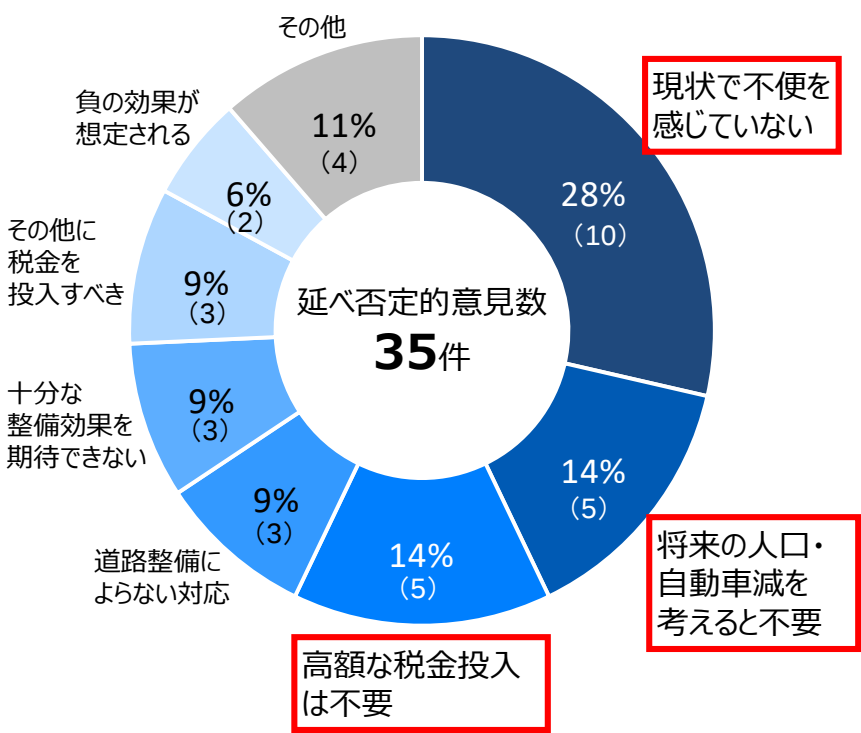


4. 否定的意見の分析（質問2:交通問題）

2）否定的意見の主な内容(分類構成比と主な意見)

○否定的意見延べ35件の内訳は、「現状で不便を感じていない」と回答された方が約3割と最も多く、次いで「将来の人口・自動車減を考えると不要」、「高額な税金投入は不要」と回答した方がそれぞれ1割強となっている。

否定的意見の分類構成比



分類別の主な意見(抜粋)

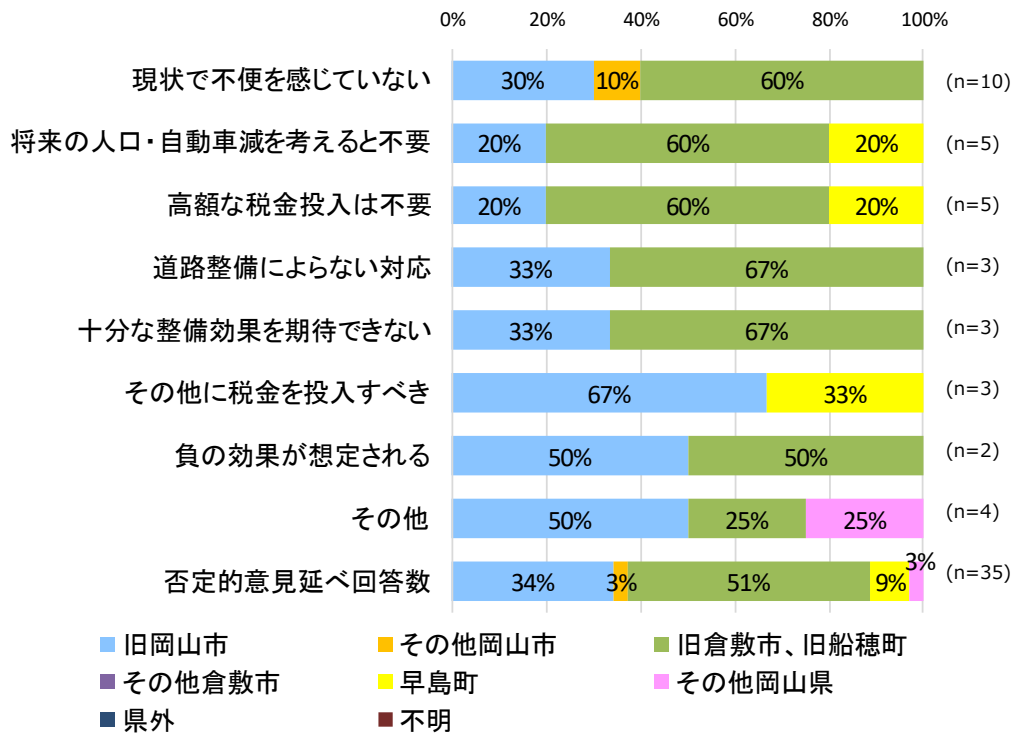
分類	主な意見
現状で不便を感じていない	○現状でいいと思う。通勤時間は自分で考えて出勤すればいい。 ○たまにの利用なので、特に困るほどの混雑だと思わない。
将来の人口・自動車減を考えると不要	○必要性は感じない。人口も減少し、交通量は減る。 ○日本社会の高齢化、人口減少等々を考慮すると、現状維持で十分と思われる。むしろ年次ペースで車輛の通行量の実態、調査を実施すべきである。
高額な税金投入は不要	○わざわざ巨額な費用をかけてまで改善する必要性を感じない。幹線道路だから多少の渋滞は仕方ない。スピードを出せるようになることでより重大事故の発生リスクが高まりそう。 ○日本にはそんなところに使うお金はない。夕方の不便は我慢すべきだ。
道路整備によらない対応	○坂道による自然渋滞が原因の1つと考える。適正な車間距離と速度を守るルールで工事計画せず発想の転換を提案する。 ○1～4の交通問題は問題ではあるが、道路改良をする必要はない。自動車における自動運転技術・法整備・社会的受容をすすめて、レベル3以上のフェーズに早く入れることに資源を集中すべき。
十分な整備効果を期待できない	○普通に考えたらすでにこの区間は3車線になっている所もあるし、これ以上車線を増やしたところで同じことだと思う。 ○通勤で移動する為通る回数が増加・・・道を広げても意味がないと思う。
その他に税金を投入すべき	○一時的な状況でもあり、整備する必要はない。福祉など身近なことに予算を増やすべき。 ○便利になればなるほど交通量が増えるだけで、これ以上便利になる必要も道路を作る必要もない。それより既存道路のメンテナンスが必要。
負の効果が想定される	○高架にすると事故が発生した場合、車の退避場所がなく、結局渋滞してしまう。
その他	○住民が必要としているかどうか。 ○工事期間中の状態を考えればしないほうが良い。

4. 否定的意見の分析（質問2:交通問題）

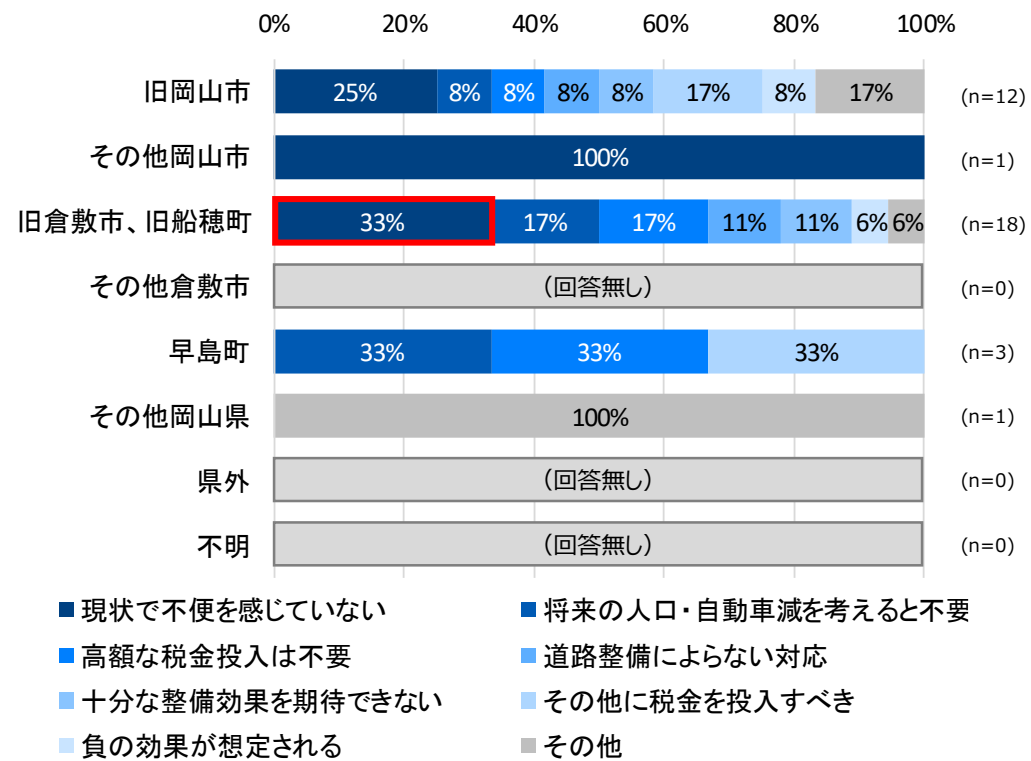
3）否定的意見の分類別の回答状況①(住所別)

○意見別に見ると、概ね旧倉敷市・旧船穂町居住者の意見が約5割～6割を占めている。
 ○意見の多い旧倉敷市・旧船穂町に着目すると、「現状で不便を感じていない」の回答率が高く、約3割を占めている。

【否定的意見×住所】



【住所×否定的意見】

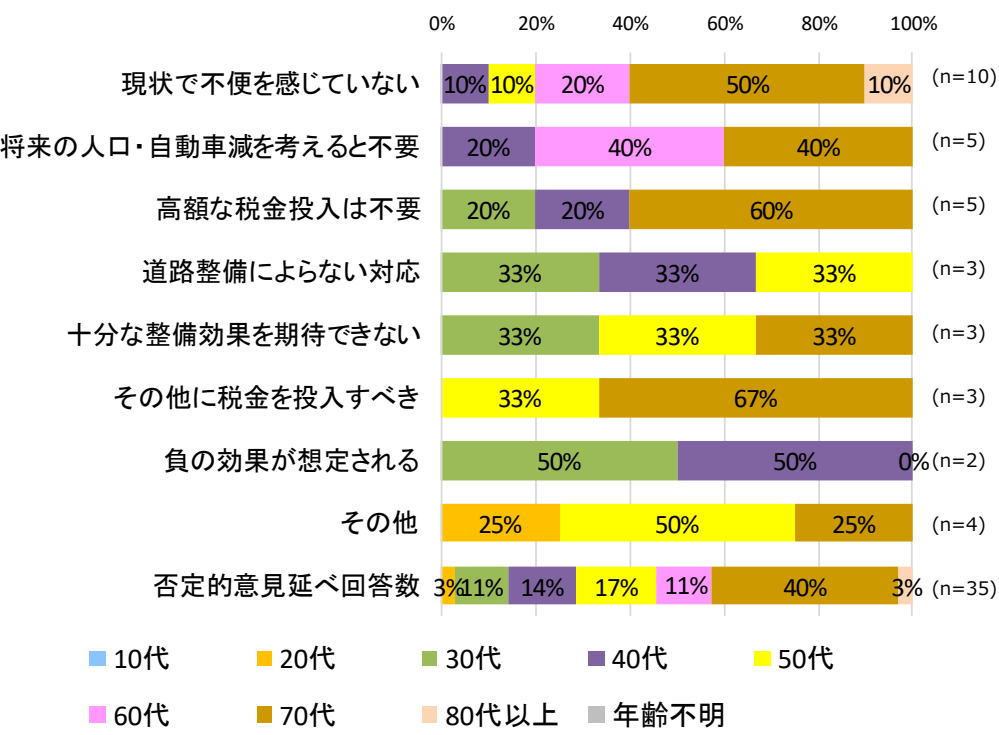


4. 否定的意見の分析（質問2:交通問題）

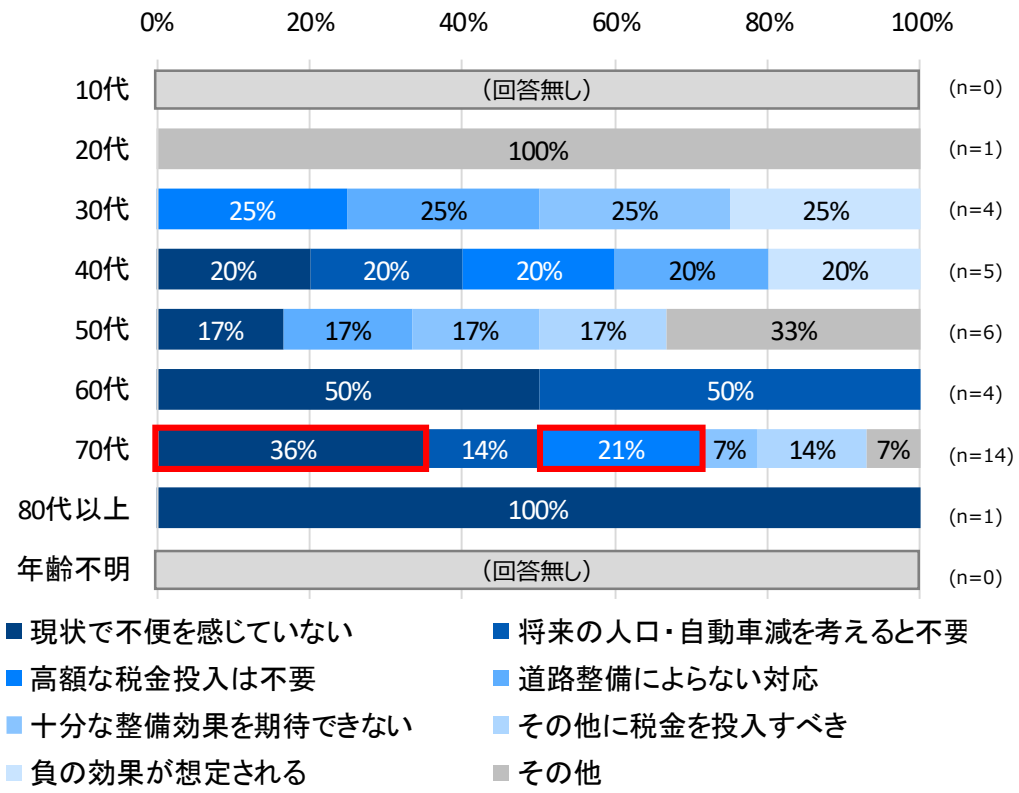
3）否定的意見の分類別の回答状況②(年代別)

○意見別に見ると、70代の回答率が高い。
 ○回答数の多い70代に着目すると、「現状で不便を感じていない」、「高額な税金投入は不要」などの意見が特に多い。30代、40代、50代では意見が多岐にわたっている。

【否定的意見×年代】



【年代×否定的意見】

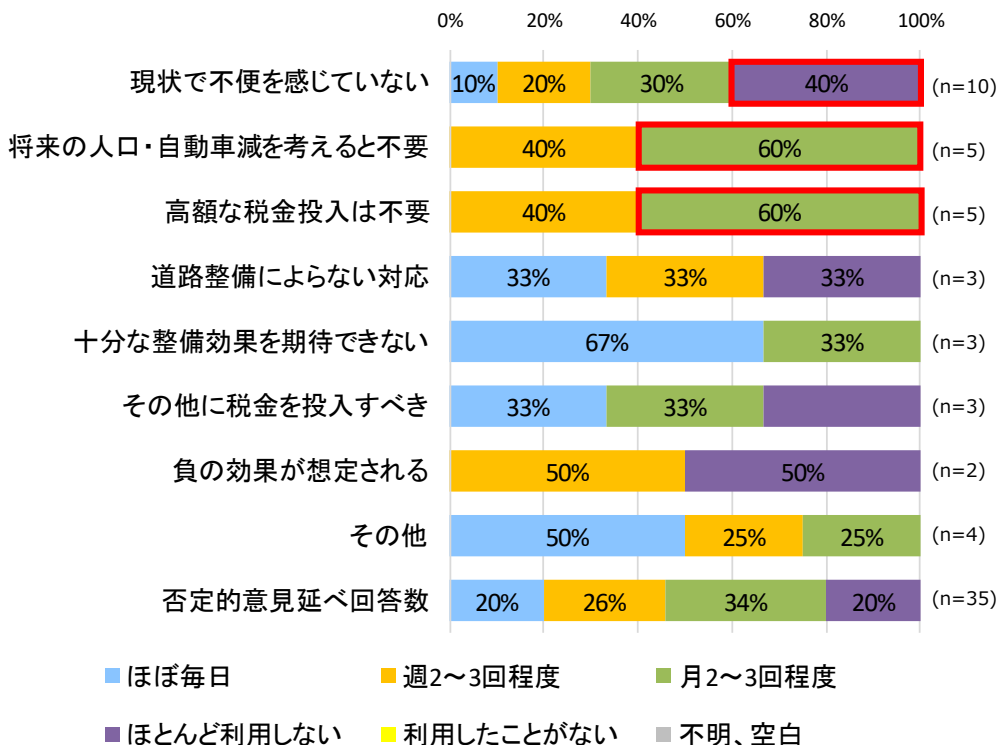


4. 否定的意見の分析（質問2:交通問題）

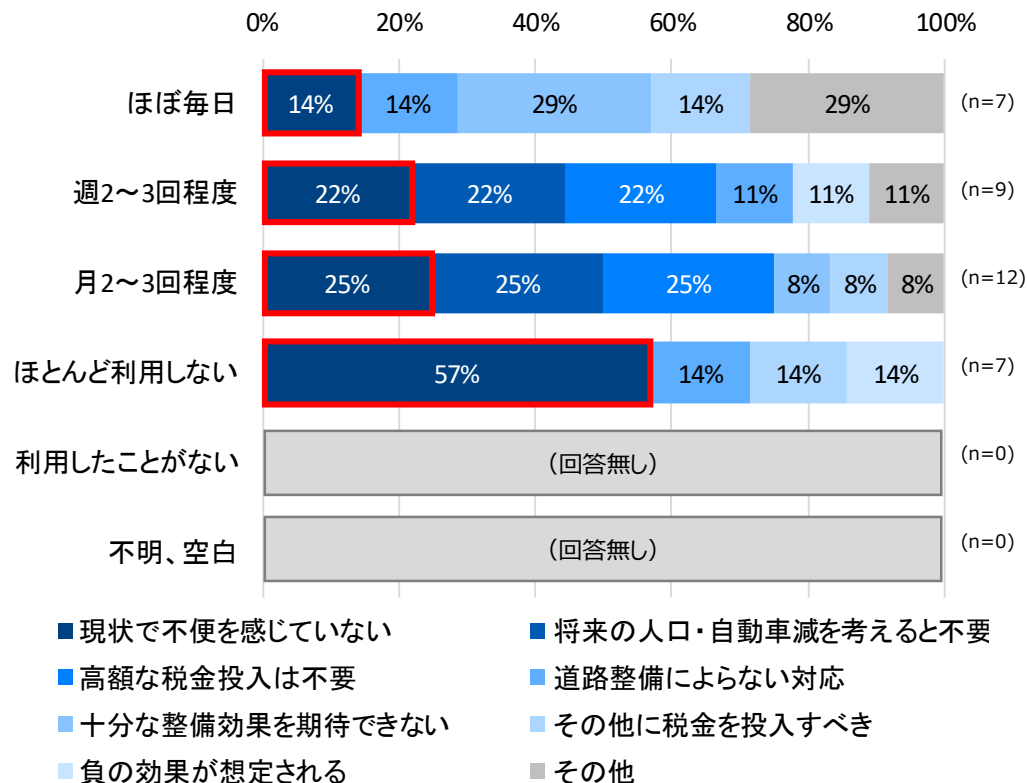
3) 否定的意見の分類別の回答状況③(利用頻度別)

- 意見別に見ると、「現状で不便を感じていない」は「ほとんど利用しない」方の回答率が高く、「将来の人口・自動車減を考えると不要」、「高額な税金投入は不要」は「月2～3回程度」の方からの回答率が高い。
- 利用頻度別に見ると、全体的に意見が多岐にわたるが、「現状で不便を感じていない」は、利用頻度が低下するほど回答率が高くなる傾向がある。

【否定的意見×利用頻度】



【利用頻度×否定的意見】



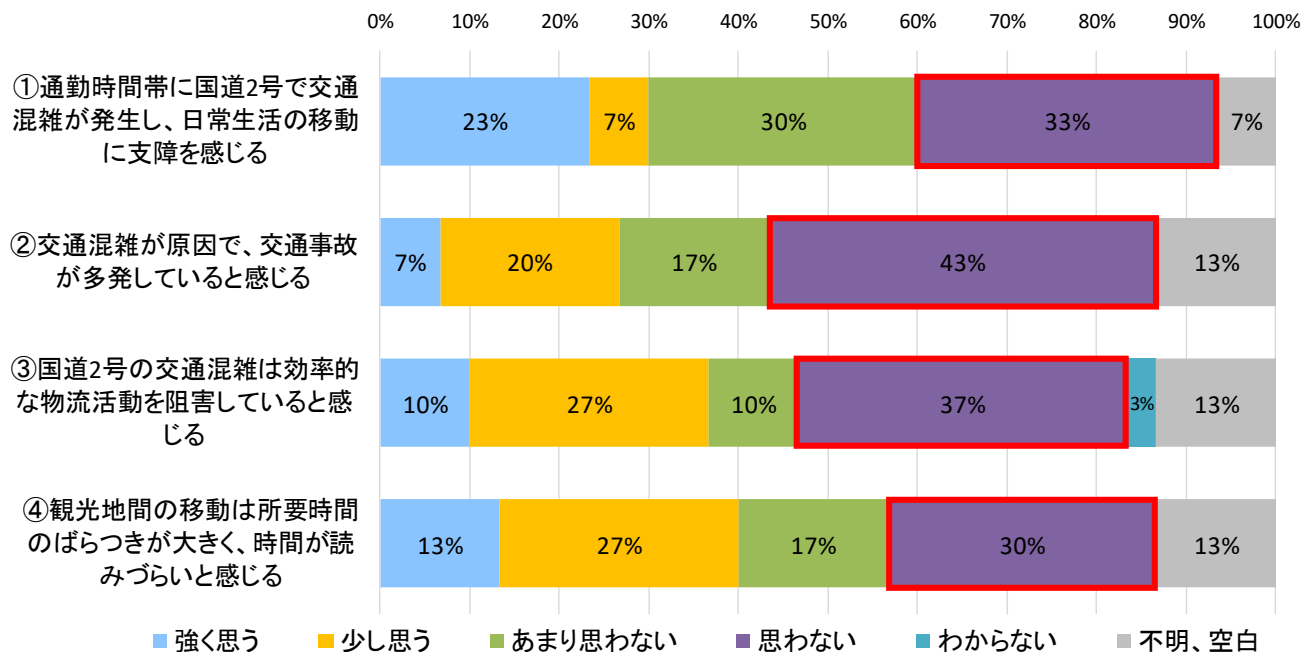
4. 否定的意見の分析（質問2:交通問題）

4) 否定的意見の方が感じる「交通問題」

○否定的意見回答者の交通問題認識では、①～④の交通問題すべてにおいて「思わない」が最も多くなっている。
○否定的意見回答者が「強く思う」、「少し思う」と回答した交通問題は、「④観光地間の移動は所要時間のばらつきが大きく、時間が読みづらいと感じる」であり、「強く思う」、「少し思う」の合計が約4割となっている。

質問内容：国道2号岡山市古新田～倉敷市新田間には、以下①～④の**交通問題**があると認識しています。①～④の項目に対して**5段階評価**で当てはまる番号をお書きください。

- ①通勤時間帯に国道2号で**交通混雑が発生**し、日常生活の**移動に支障**を感じる
- ②交通混雑が原因で、**交通事故が多発**していると感じる
- ③国道2号の**交通混雑**は効率的な**物流活動を阻害**していると感じる
- ④観光地間の移動は所要時間のばらつきが大きく、**時間が読みづらい**と感じる



※否定的意見回答者30名の回答結果を示している

4. 否定的意見の分析（質問2:交通問題）

4）否定的意見の方が思う「道路整備で特に重視すべき項目」

- 否定的意見回答者が地域にとって望ましい案を考える際に特に重視すべきと思う項目の回答率は、全回答と比べると⑤～⑦、⑩～⑬について高く、沿道環境、自然環境、景観、家屋移転、維持管理費用、建設費用に関する意識が高い傾向にある。
- 特に、「⑫建設に要する費用が安いこと」への意識が顕著である。

質問内容：今回、3つの対策案を検討していますが、地域にとって望ましい案を考える際に何が重要と思いますか？
以下の重視すべき項目①～⑬から、特に重視すべきと思われる項目について最大3つまで選んでいただき、番号とその理由や内容をお書きください。

地域にとって望ましい案を考える際に重要と思う事項	回答率		延べ回答数	
	否定的意見回答者	全回答者	否定的意見回答者	全回答者
①渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること	9%	30%	6	8,025
②交通事故が起きにくいこと	16%	20%	10	5,323
③物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること	3%	12%	2	3,257
④観光地間の移動時間の短縮や移動時間が読みやすくなること	0%	6%	0	1,688
⑤沿道状況(騒音・大気質)が改善すること	6%	4%	4	1,092
⑥自然環境への影響が小さいこと	11%	3%	7	829
⑦景観への影響が小さいこと	5%	1%	3	135
⑧沿線店舗等への立寄りへの影響が少ないこと	2%	3%	1	877
⑨工事中の交通規制の影響が小さいこと	6%	8%	4	2,232
⑩移転などが必要な家屋等が少ないこと	5%	2%	3	562
⑪維持管理に要する費用が安いこと	11%	5%	7	1,225
⑫建設に要する費用が安いこと	22%	5%	14	1,309
⑬その他	5%	1%	3	142
延べ回答数合計			64	26,696

否定的意見回答者の
回答率第1位

※否定的意見回答者、全回答者とも3つまで選択した回答数の合計を「延べ回答数」として示している。

5. 否定的意見の分析

(質問4：懸念事項・配慮事項)

5. 否定的意見の分析（質問4:懸念事項・配慮事項）

1) 否定的意見の回答状況(有効回答数と属性別構成比)

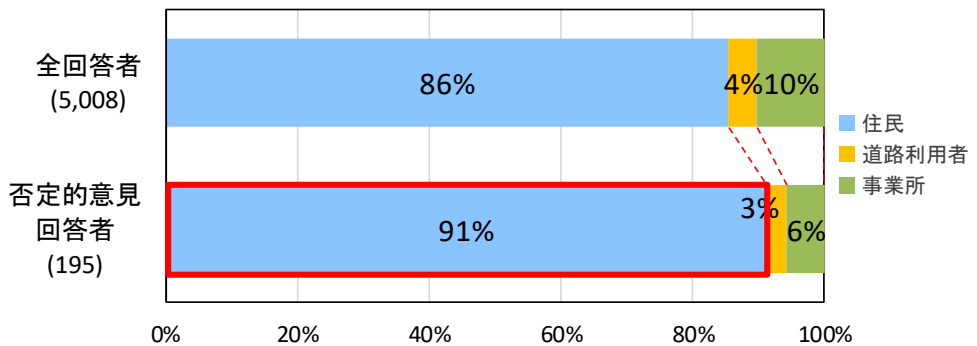
○道路整備に関する否定的な意見は、アンケート回答者全体で約3.9%(195件)存在。

○否定的意見回答者は、全回答者と比べ以下の属性で割合が高い傾向にある。

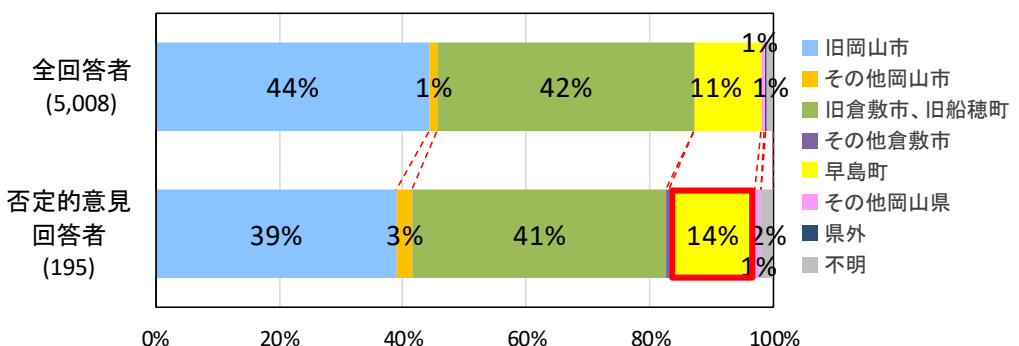
・「住民」・「早島町」在住の方・「40代～50代」の方・「週2～3回程度」「月2～3回程度」「ほとんど利用しない」の方

質問 4 で否定的意見を回答された方：195人（全回答者：5,008人の3.9%）

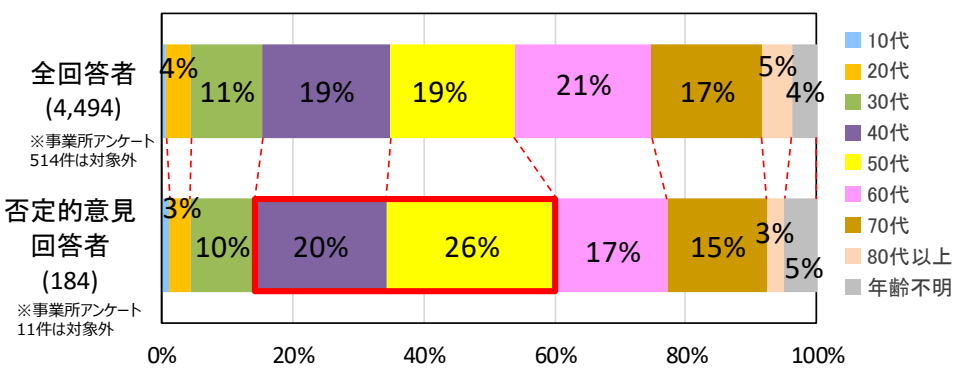
【調査対象別】



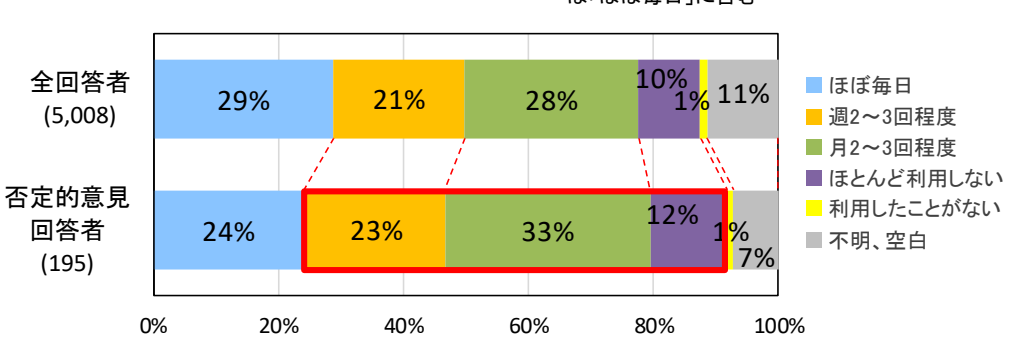
【住所別】



【年代別】



【利用頻度別】

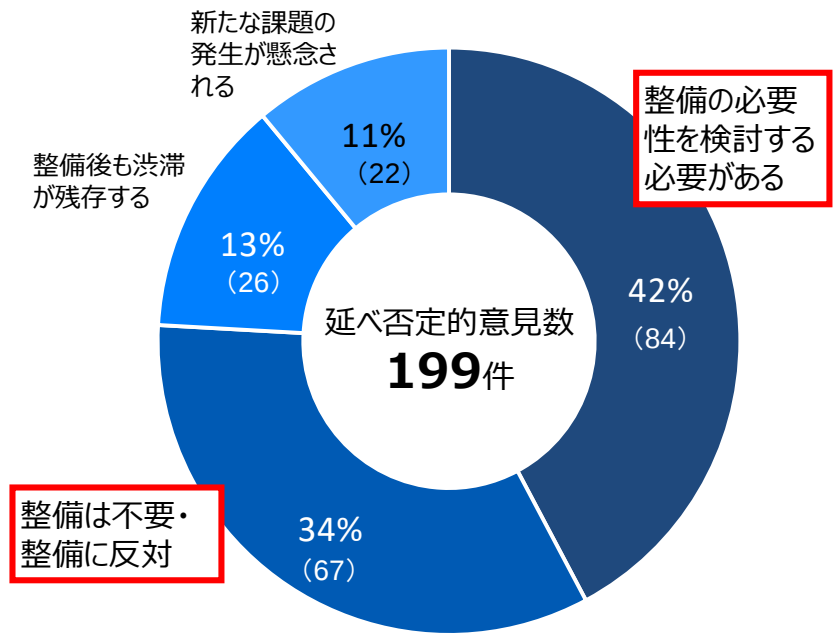


5. 否定的意見の分析（質問4:懸念事項・配慮事項）

2) 否定的意見の主な内容(分類構成比と主な意見)

○否定的意見延べ199件の内訳は、「整備の必要性を検討する必要がある」と回答された方が約4割と最も多く、次いで「整備は不要・整備に反対」と回答した方が3割強であり、これら2つで約8割を占める。

否定的意見の分類構成比



分類別の主な意見(抜粋)

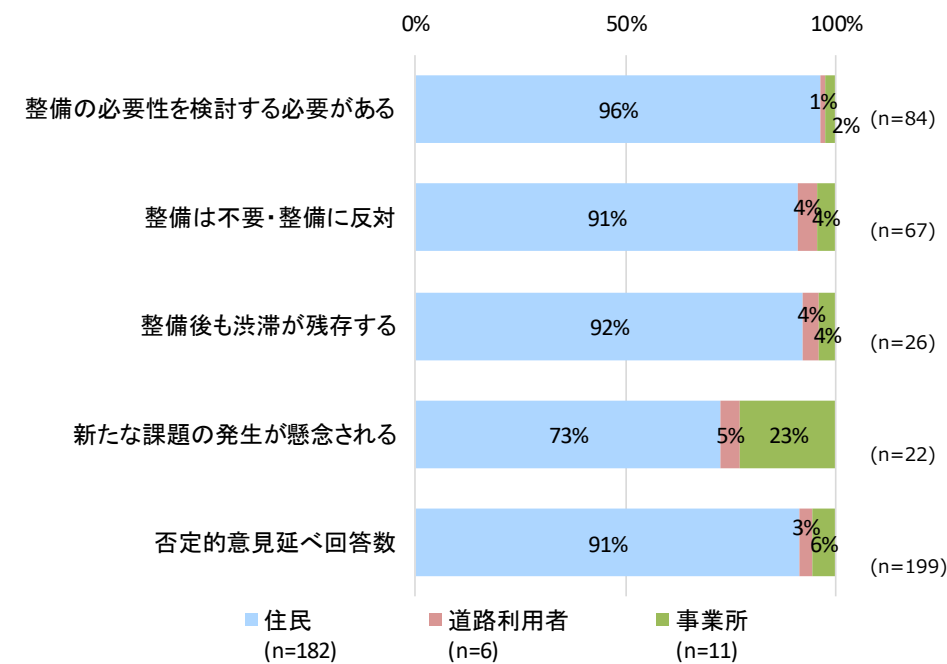
分類一	主な意見
整備の必要性を検討する必要がある	○計画からおよそ10年後に完成するだろうが、その頃の人口減、カーシェア、自動運転等のテクノロジーをよく考えて。 ○工事期間が相当長く予想され、団塊の世代の免許返納や若い世代の車ばなれ等、車輛の増加は？経済状況も決して順調ではないことが予想される。 ○岡山市内は環状線の整備等かなり道路状況は便利になっている。しかし、長期的な視点で考えれば高齢化や人口減少など物流も含め大きく変動するのでは。他の地方都市、特に大都市は公共交通機関がかなり充実しており岡山市はその点で劣っておりバス路線の充実などの施策が必要ではないか。 ○道路を改良なのではなく、車やその操作方法を改良する事で混雑や事故を軽減することに人や資源を集中するべき。対象区間の国道2号線を自動運転の実証実験区間として整備することを提案したい。
整備は不要・整備に反対	○将来のことを考え人口減少などもあり、道路工事など必要ない。 ○朝の渋滞が緩和されれば、ありがたいが、8分少々緩和されるような整備にムダな費用をかけないでほしい。 ○大がかりな道路整備をせずにすむ方法での交通事故防止や渋滞緩和をお願いしたい。3案とも反対する。
整備後も渋滞が残存する	○現状、どこかが通りやすくなっても、その先がまた混雑してくると思うので、まず、運転者の意識を変えた方が良いと思う。(もしくは全車自動運転) ○道路が整備された時、一時はスムーズに流れるのですが1年も経つと同じような状態になることが多く見られる。将来10年単位で考えていただきたい。
新たな課題の発生が懸念される	○目先の地区を整備したら他の地区に歪みが起こるようでは無駄になる。どこかを犠牲にする考えはやめてもらいたい。 ○道路が整備されるのは便利で安全になってよいことだが夜間、暴走する車やバイクが増えることが懸念される。

5. 否定的意見の分析（質問4:懸念事項・配慮事項）

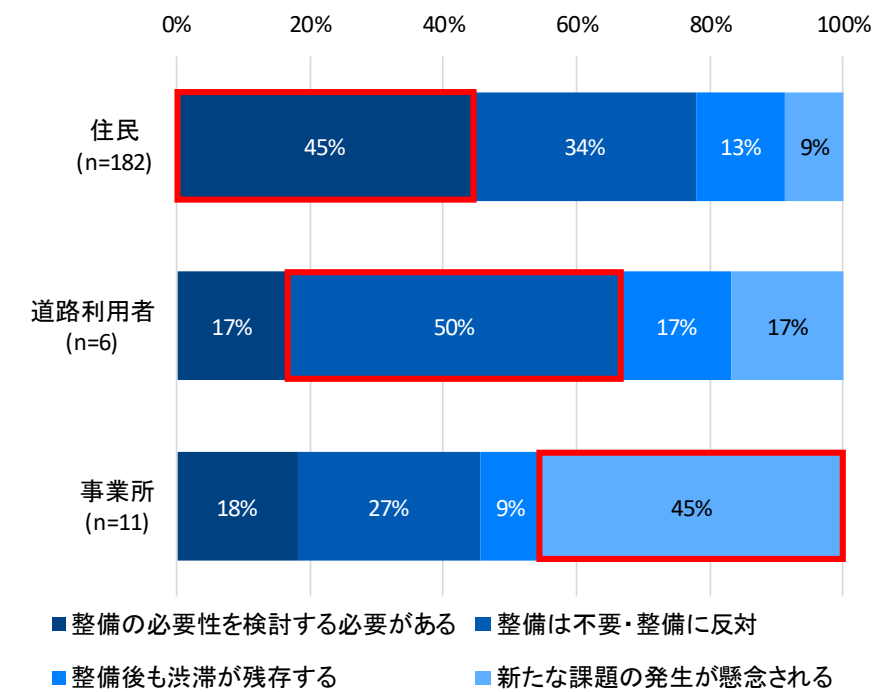
3) 否定的意見の分類別の回答状況①(調査対象別)

○「新たな課題の発生が懸念される」を除いて、「住民」からの否定的意見が9割以上を占めている。
○調査対象別に見ると、「住民」では「整備の必要性を検討する必要がある」、「道路利用者」では「整備は不要・整備に反対」
「整備後も渋滞が残存する」、「事業所」では「新たな課題の発生が懸念される」が最も多くなっている。

【否定的意見×調査対象】



【調査対象×否定的意見】

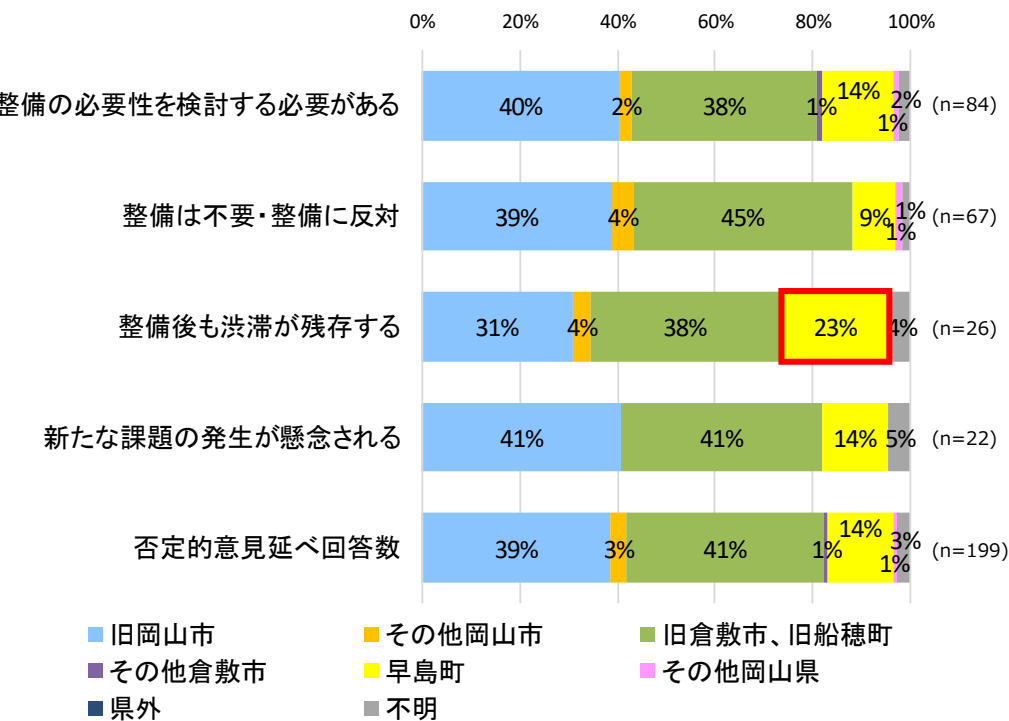


5. 否定的意見の分析（質問4:懸念事項・配慮事項）

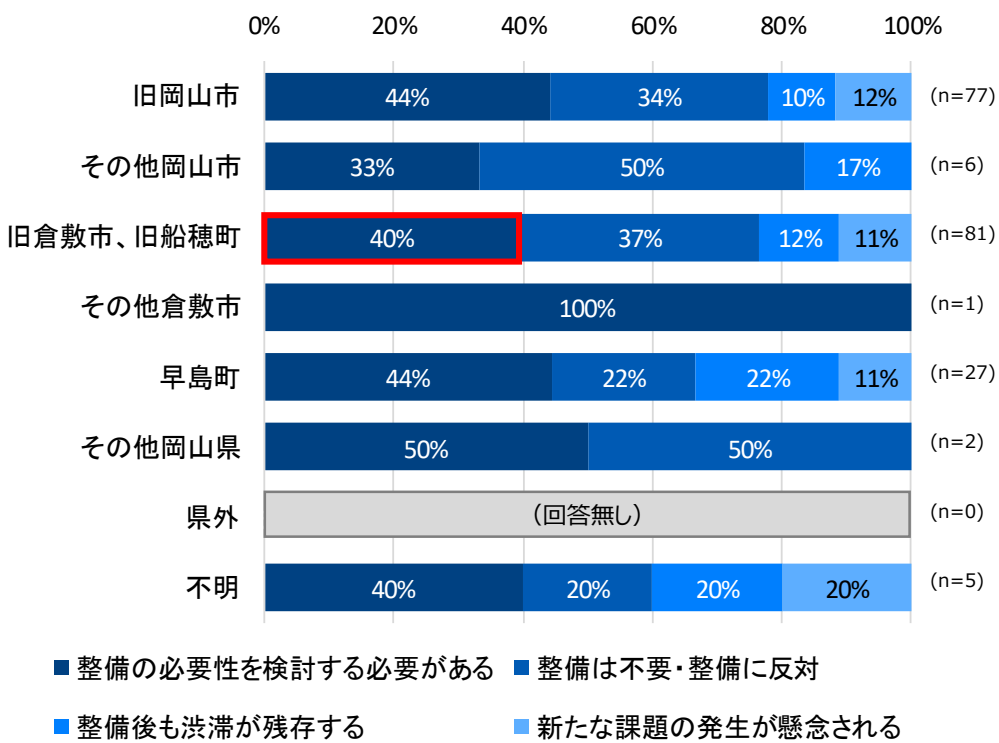
3) 否定的意見の分類別の回答状況②(住所別)

○「整備後も渋滞が残存する」を除いて、旧倉敷市・旧船穂町及び旧岡山市居住者の意見が約4割を占めている。
「整備後も渋滞が残存する」については、他の意見と比較して、早島町居住者の割合が多く、約2割となっている。
○意見の多い旧倉敷市・旧船穂町に着目すると、「整備の必要性を検討する必要がある」の回答率が高く、4割を占めている。

【否定的意見×住所】



【住所×否定的意見】

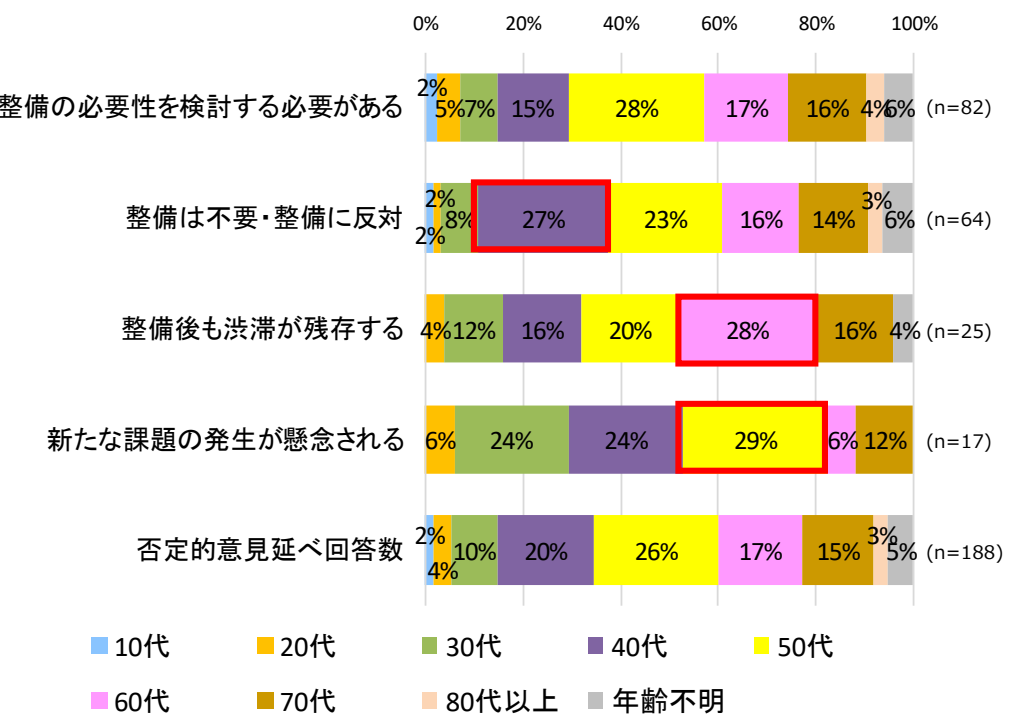


5. 否定的意見の分析（質問4:懸念事項・配慮事項）

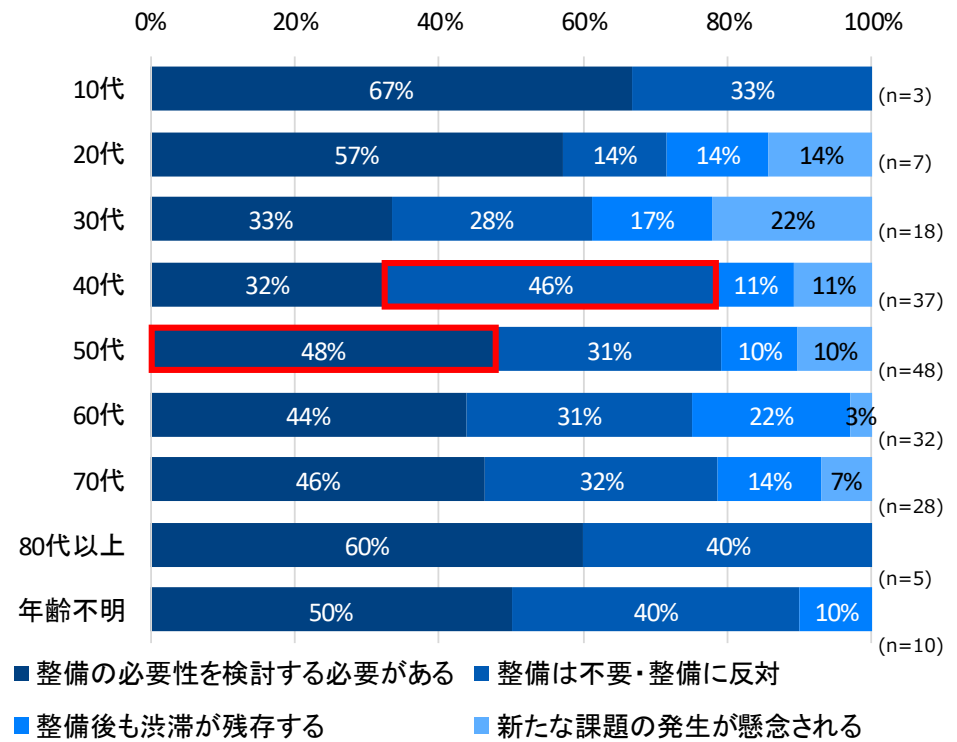
3) 否定的意見の分類別の回答状況③(年代別)

- 意見別に見ると、「整備は不要・整備に反対」では40代、「整備後も渋滞が残存する」では60代、その他の意見では50代の回答率が最も高い。
- 回答数の多い50代に着目すると、「整備の必要性を検討する必要がある」の意見が約5割を占めて最も多い。
- 40代を除くすべての年齢層で、「整備の必要性を検討する必要がある」が最も多いが、40代では「整備は不要・整備に反対」が最も多くなっている。

【否定的意見×年代】



【年代×否定的意見】



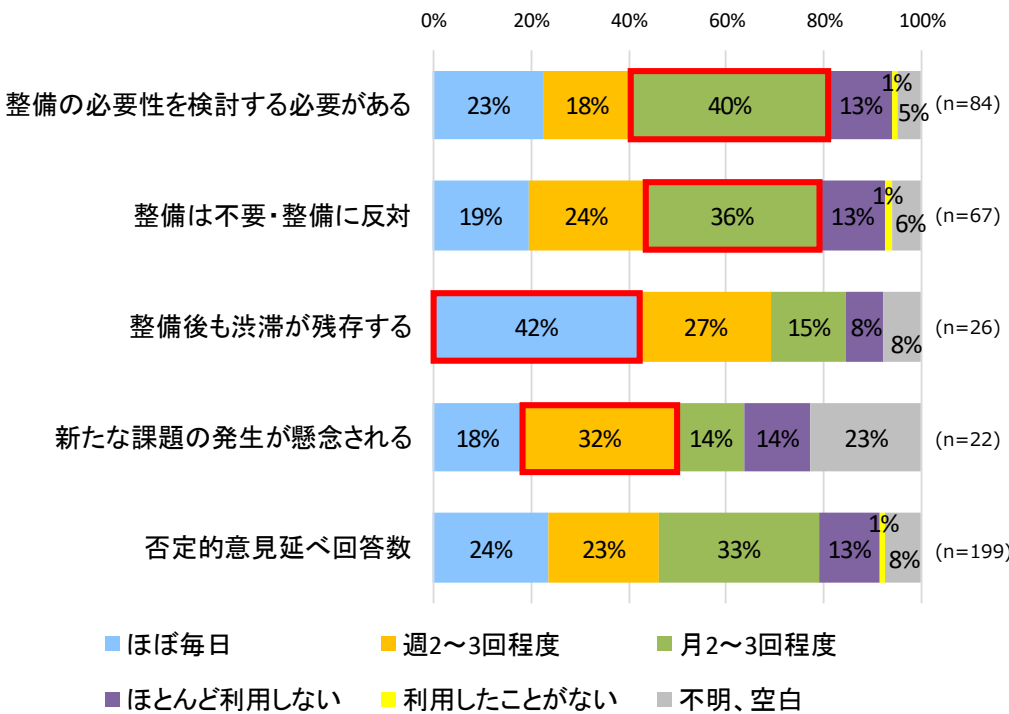
※事業所からの否定的回答11件は対象外

5. 否定的意見の分析（質問4:懸念事項・配慮事項）

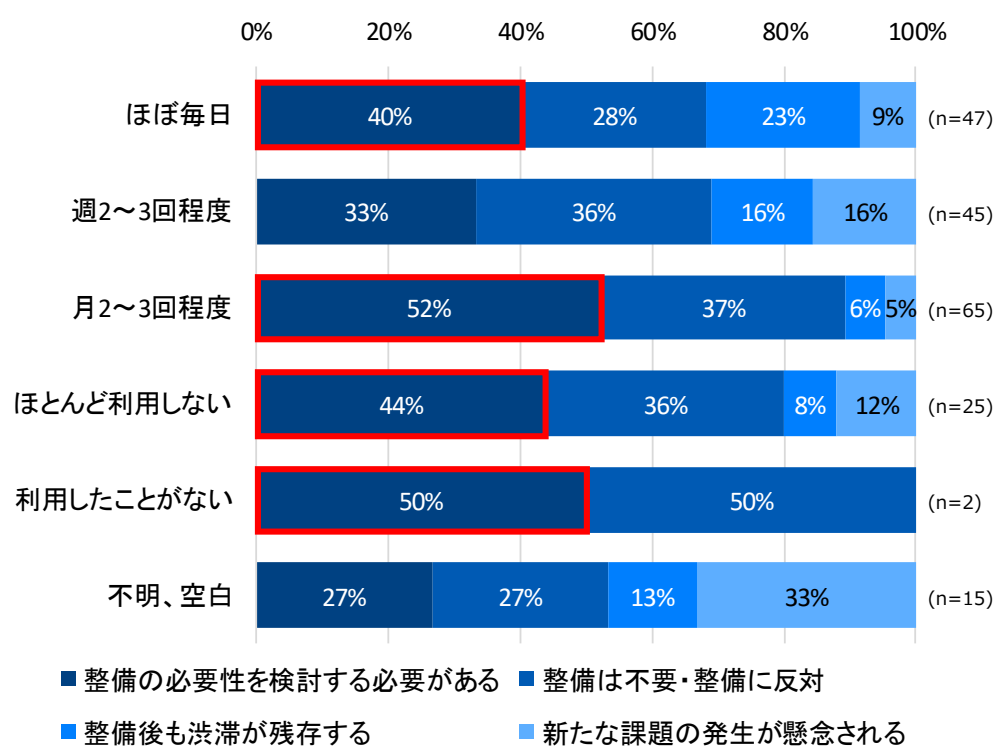
3) 否定的意見の分類別の回答状況④(利用頻度別)

- 意見別に見ると、「整備の必要性を検討する必要がある」、「整備は不要・整備に反対」では「月2～3回程度」の利用者、「整備後も渋滞が残存する」は「ほぼ毎日」利用している方、「新たな課題の発生が懸念される」では「週2～3回程度」の利用者からの回答率が最も高い。
- 利用頻度別に見ると、「週2～3回程度」、「不明、空白」を除いて、「整備の必要性を検討する必要がある」が最も高くなっている。

【否定的意見×利用頻度】



【利用頻度×否定的意見】



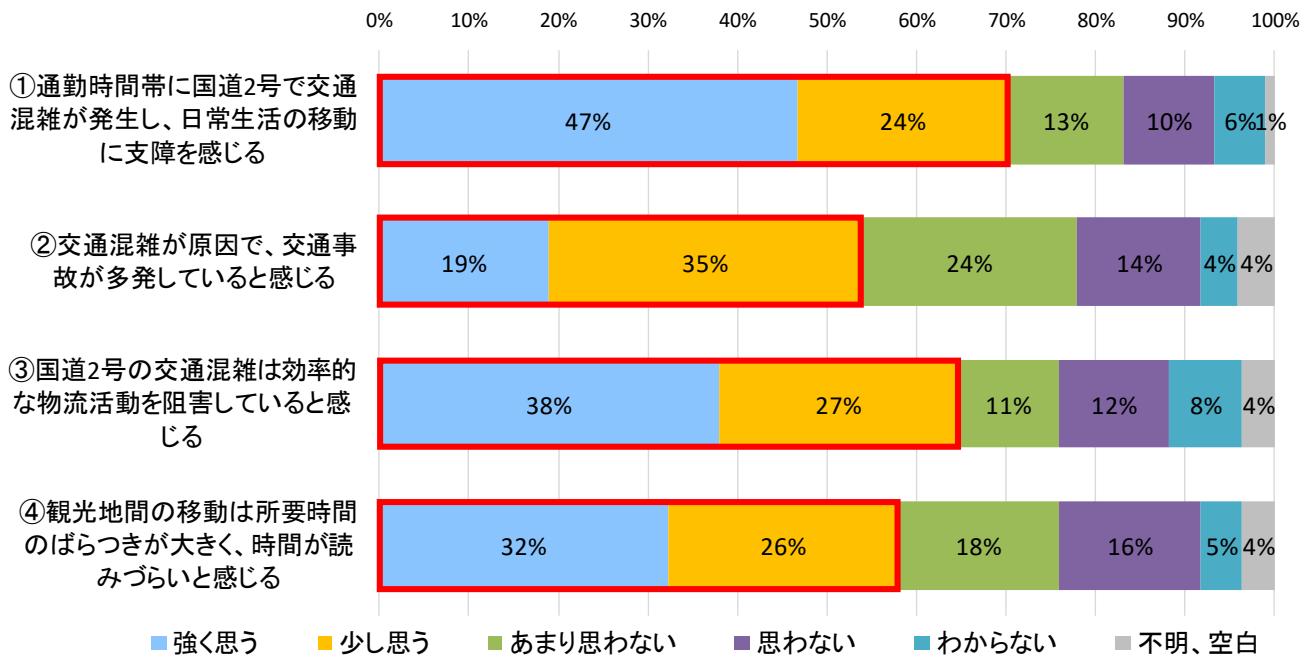
5. 否定的意見の分析（質問4:懸念事項・配慮事項）

4) 否定的意見の方が感じる「交通問題」

- 否定的意見回答者の交通問題認識では、①～④の交通問題すべてにおいて「強く思う＋少し思う」が最も多くなっている。
- 否定的意見回答者が「強く思う」、「少し思う」と最も多く回答した交通問題は、「①通勤時間帯に国道2号で交通混雑が発生し、日常生活の移動に支障を感じる」であり、「強く思う」「少し思う」の合計が約7割となっている。

質問内容： 国道2号岡山市古新田～倉敷市新田間には、以下①～④の**交通問題**があると認識しています。①～④の項目に対して**5段階評価**で当てはまる番号をお書きください。

- ①通勤時間帯に国道2号で**交通混雑が発生し、日常生活の移動に支障を感じる** ②交通混雑が原因で、**交通事故が多発していると感じる**
- ③国道2号の**交通混雑は効率的な物流活動を阻害していると感じる** ④観光地間の移動は所要時間のばらつきが大きく、**時間が読みづらいと感じる**



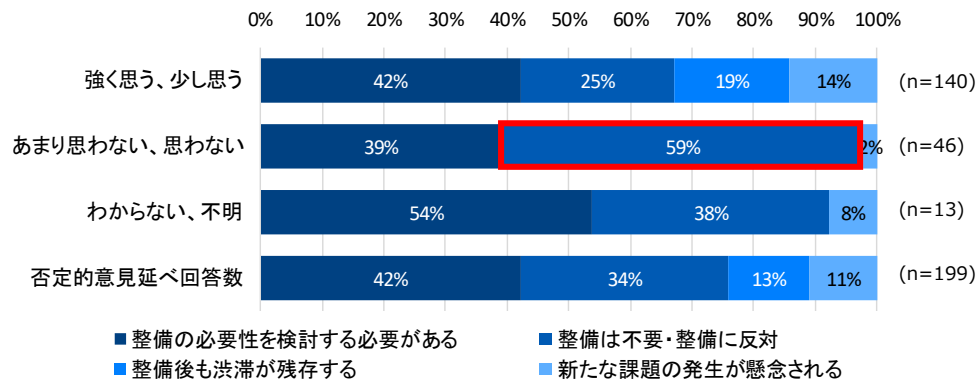
※否定的意見回答者195名の回答結果を示している

5. 否定的意見の分析（質問4:懸念事項・配慮事項）

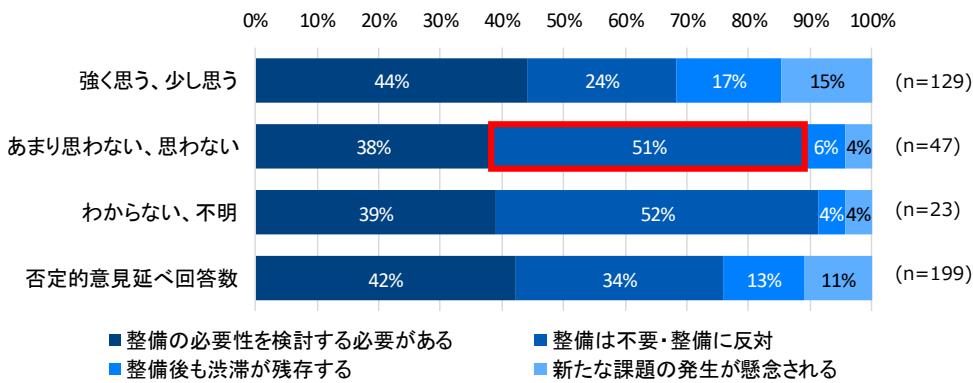
4) 否定的意見分類×交通問題認識(クロス集計)

○4つの交通問題に対して「あまり思わない、思わない」と回答した人の否定的意見は、「整備は不要・整備に反対」が約4割～6割と多くなっている。

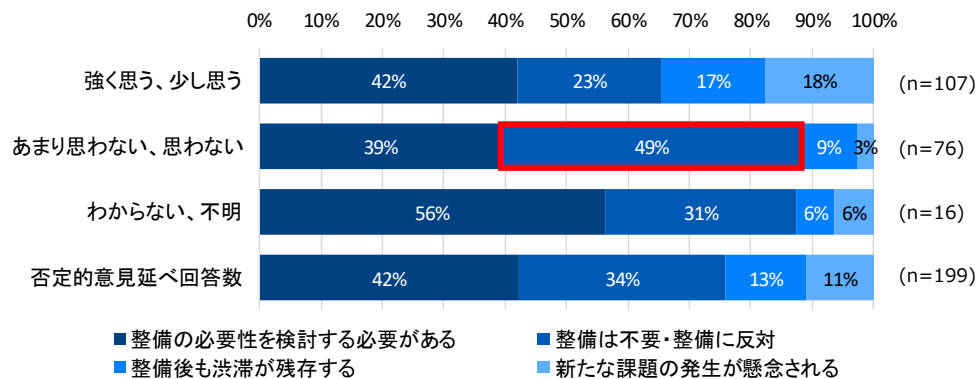
①通勤時間帯に国道2号で交通混雑が発生し、日常生活の移動に支障を感じる



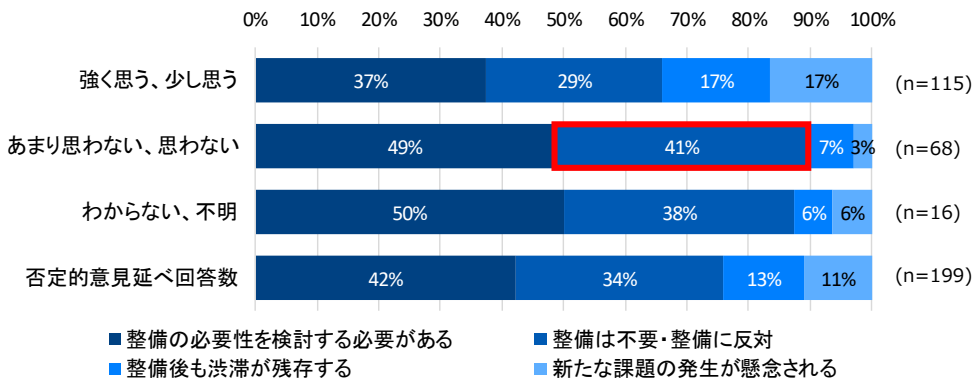
③国道2号の交通混雑は効率的な物流活動を阻害していると感じる



②交通混雑が原因で、交通事故が多発していると感じる



④観光地間の移動は所要時間のばらつきが大きく、時間が読みづらいと感じる



※否定的意見分類の延べ数199件の回答結果を示している

5. 否定的意見の分析（質問4:懸念事項・配慮事項）

4) 否定的意見の方が思う「道路整備で特に重視すべき項目」

○否定的意見回答者が地域にとって望ましい案を考える際に特に重視すべきと思う項目の回答率は「渋滞の緩和」で最も高く約2割、次いで「交通事故が起きにくい」が1割強である。

○否定的意見回答者の回答率が全回答者を上回る項目は、⑥、⑨～⑬であり、自然環境、工事中の規制、家屋移転、維持管理費用、建設費用に関する意識が高い傾向にある。特に、「⑪維持管理に要する費用が安いこと」「⑫建設に要する費用が安いこと」への意識が顕著である。

質問内容：今回、3つの対策案を検討していますが、地域にとって望ましい案を考える際に何が重要と思いますか？
以下の重視すべき項目①～⑬から、特に重視すべきと思われる項目について最大3つまで選んでいただき、番号とその理由や内容をお書きください。

否定的意見回答者の
回答率第1位

地域にとって望ましい案を考える際に重要と思う事項	回答率		延べ回答数	
	否定的意見回答者	全回答者	否定的意見回答者	全回答者
①渋滞が緩和でき、通勤等の移動時間が短縮すること	22%	30%	105	8,268
②交通事故が起きにくいこと	15%	20%	74	5,474
③物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること	8%	12%	38	3,310
④観光地間の移動時間の短縮や移動時間が読みやすくなること	4%	6%	19	1,737
⑤沿道状況(騒音・大気質)が改善すること	3%	4%	13	1,132
⑥自然環境への影響が小さいこと	4%	3%	20	857
⑦景観への影響が小さいこと	1%	1%	6	139
⑧沿線店舗等への立寄りへの影響が少ないこと	2%	3%	10	940
⑨工事中の交通規制の影響が小さいこと	10%	8%	49	2,312
⑩移転などが必要な家屋等が少ないこと	4%	2%	17	581
⑪維持管理に要する費用が安いこと	12%	5%	58	1,261
⑫建設に要する費用が安いこと	13%	5%	63	1,352
⑬その他	3%	1%	13	145
延べ回答数合計			485	27,508

※否定的意見回答者、全回答者とも3つまで選択した回答数の合計を「延べ回答数」として示している。

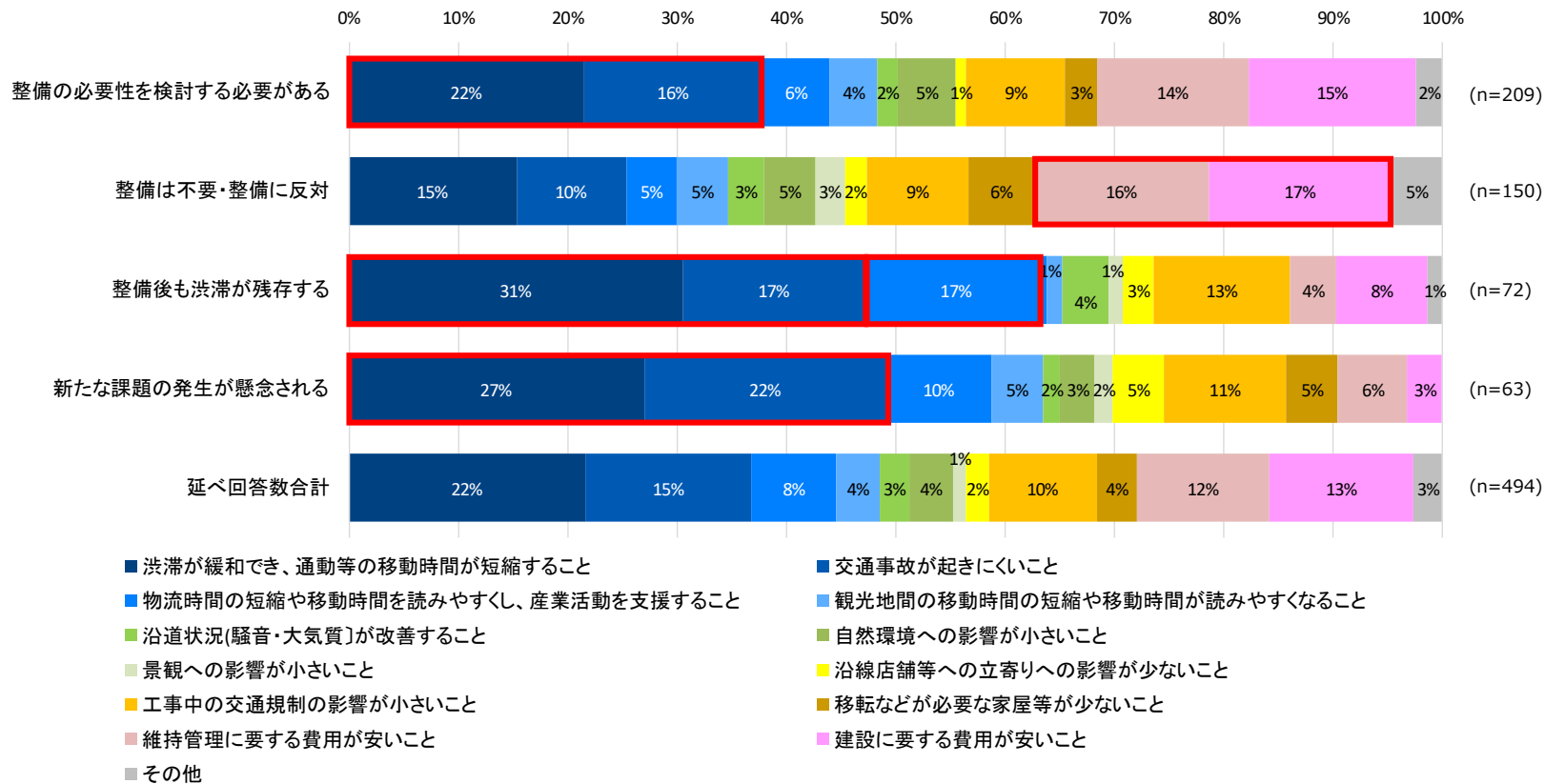
5. 否定的意見の分析（質問4:懸念事項・配慮事項）

4) 否定的意見分類×道路整備で特に重視すべき項目(クロス集計)

○否定的意見が「整備の必要性を検討する必要がある」では、他の意見と比較して重視すべきと思う項目の回答の偏りが小さいが、「渋滞の緩和」、「交通事故が起きにくい」がやや多くなっている。

○「整備は不要・整備に反対」では、「建設費用が安い」、「維持管理費用が安い」の回答率が高い。

○「整備後も渋滞が残存する」、「新たな交通課題の発生が懸念される」では、両者とも「渋滞の緩和」、「交通事故が起きにくい」の合計が約半数となっている。また、「整備後も渋滞が残存する」では、「産業活動支援」の回答率も高くなっている。



※1 否定的意見回答者、全回答者とも3つまで選択した回答数の合計を「延べ回答数」として示している。
※2 否定的意見は1つの回答に対して複数に分類される場合もあるので、延べ回答数の合計値は前ページの集計値とは一致しない。